
平成 28 年度
狛江市後期基本計画の指標等に係る
市民アンケート
調査報告書

平成 28 年 8 月

狛 江 市

目 次

1. 調査概要	1
2. 回答者属性	2
3. 後期基本計画の指標に係る調査結果	4
4. 市民の分野別の関心度・市の取組みに対する満足度に係る調査結果	38
5. 市民の分野別の関心度・市の取組みに対する満足度に係る調査結果（記述）	43
【参考】調査票	108

1. 調査概要

i) 調査目的

本調査は、以下の事項の把握を目的とする。

- ① 粕江市後期基本計画に掲げる指標のうち、市民の状況を対象とするものの現状値
- ② 各課から希望のあった調査
- ③ 粕江市総合戦略で掲げる KPI の進捗調査
- ④ 市民の各分野における関心度及び市の取組みに対する満足度

ii) 調査対象

住民基本台帳に登録されている市民のうち、平成 28 年 4 月 1 日現在で満 18 歳以上の者から無作為に抽出した 2,500 人

iii) 調査期間

平成 28 年 4 月 8 日から 5 月 2 日まで（25 日間）

iv) 調査方法

郵送配布・郵送回収

v) 設問

▽ 回答者属性

… 6 問（性別、年齢、世帯構成、家族内の子ども・高齢者、居住地域、居住歴）

▽ 後期基本計画の指標に係る調査

… 10 問（防災関連 2 問、防犯関連 1 問、住宅関連 1 問、保健・医療関連 1 問、文化・芸術関連 1 問、歴史・伝統関連 1 問、農業関連 1 問、スポーツ関連 1 問、高齢者福祉関連 1 問）

▽ 各課から希望のあった調査

… 2 問（防災関連 1 問、コミュニティバス関連 1 問）

▽ 粕江市総合戦略で掲げる KPI の進捗調査

… 3 問（定住関連 1 問、催事関連 1 問、公益活動関連 1 問）

▽ 各分野における関心度及び市の取組みに対する満足度に係る調査

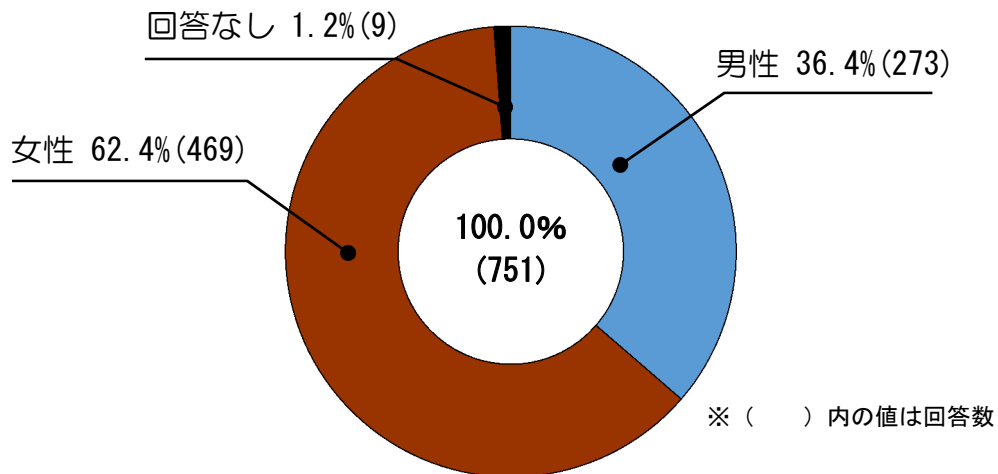
… 調査票に記載された各分野の中から関心のある分野を 5 つ選択し、その分野における市の取組みに対する満足度を 4 段階で評価する。また、その分野を選んだ理由を記述していただく。

vi) 調査結果

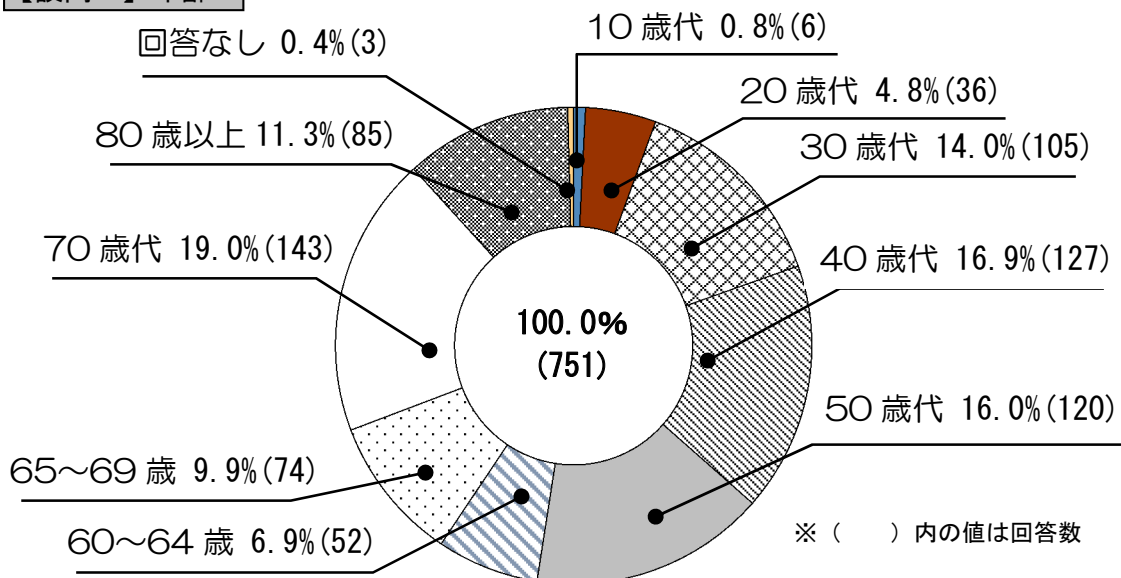
回収数…751 通（回収率 30.0%）

2. 回答者属性

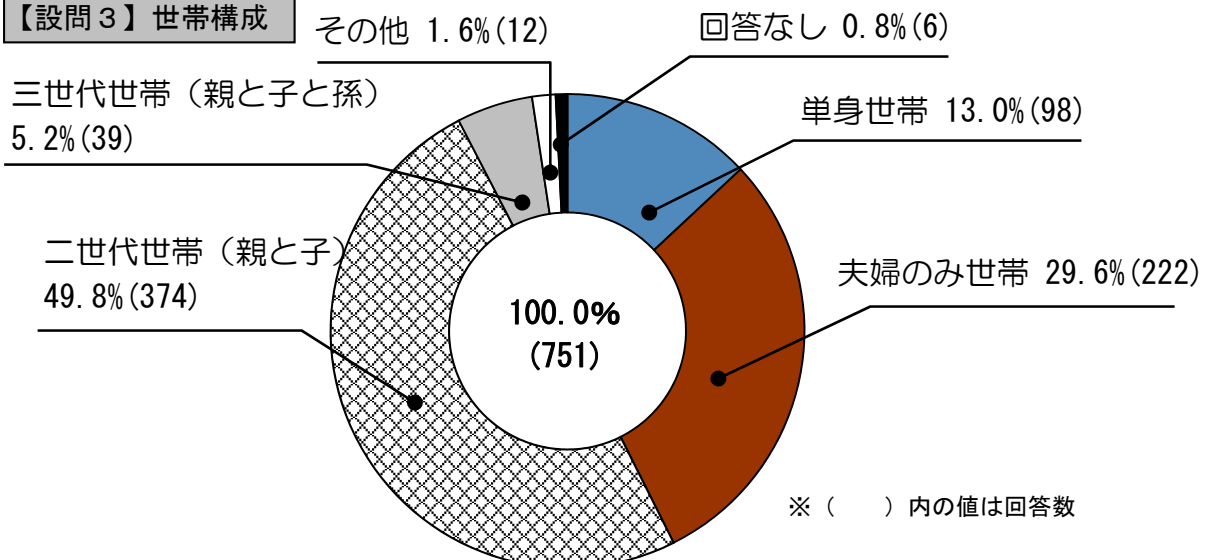
【設問1】性別



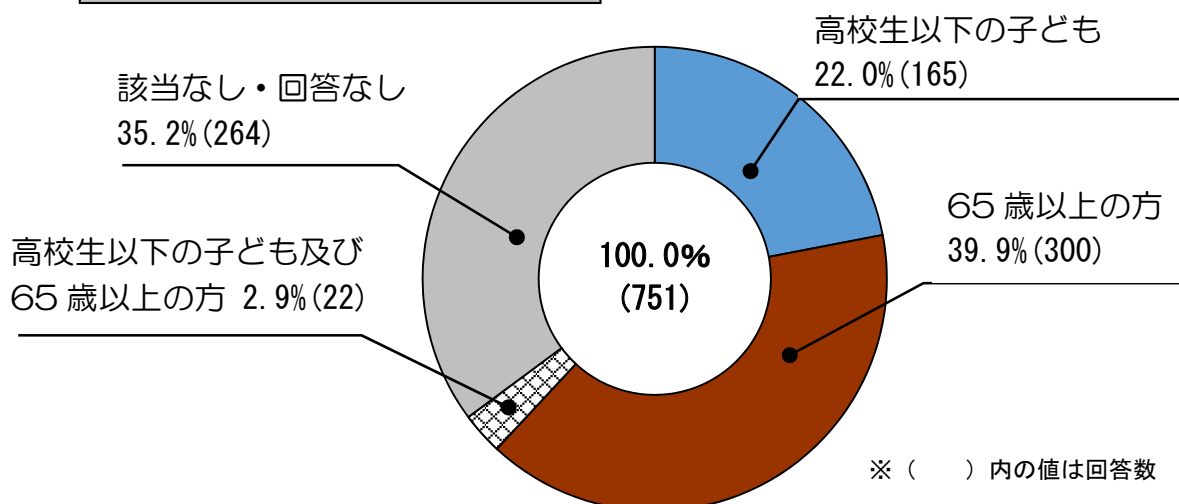
【設問2】年齢



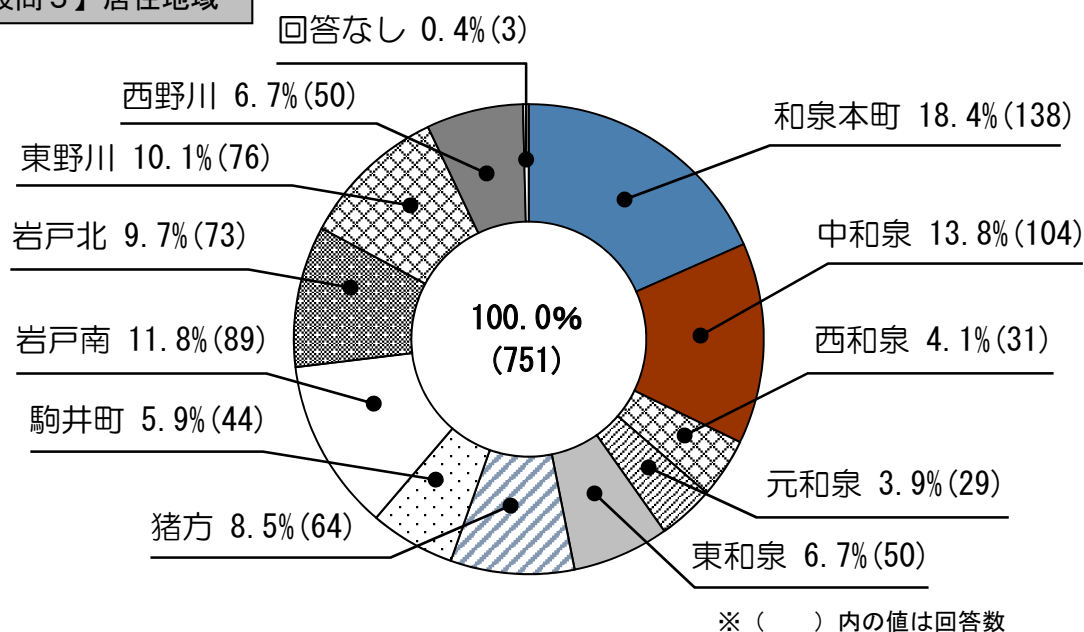
【設問3】世帯構成



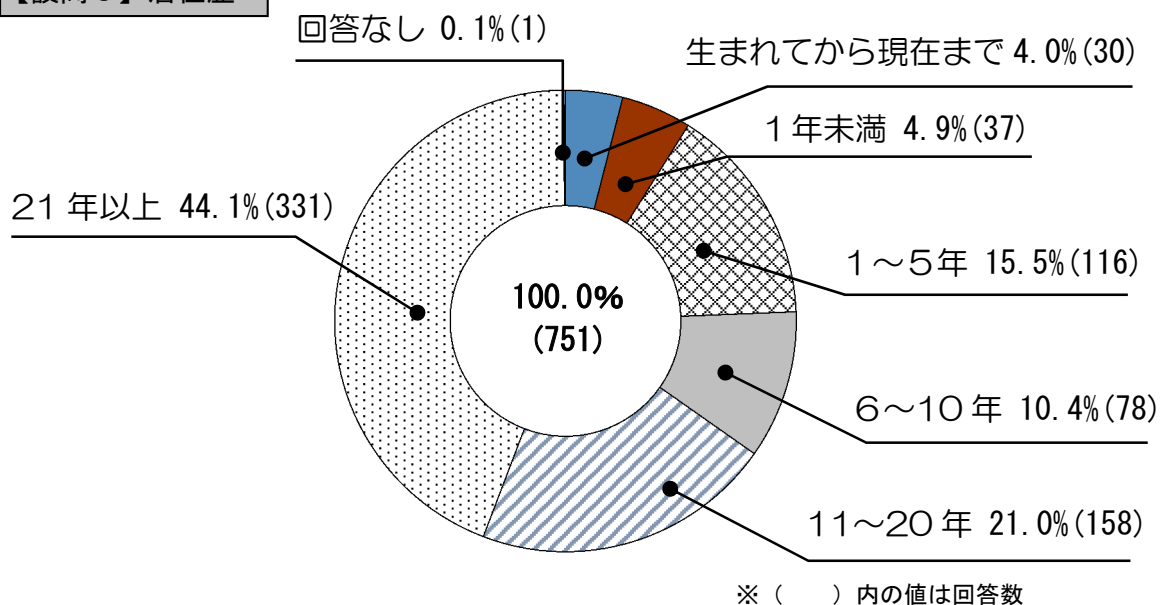
【設問 4】 家族内の子ども・高齢者



【設問 5】 居住地域



【設問 6】 居住歴



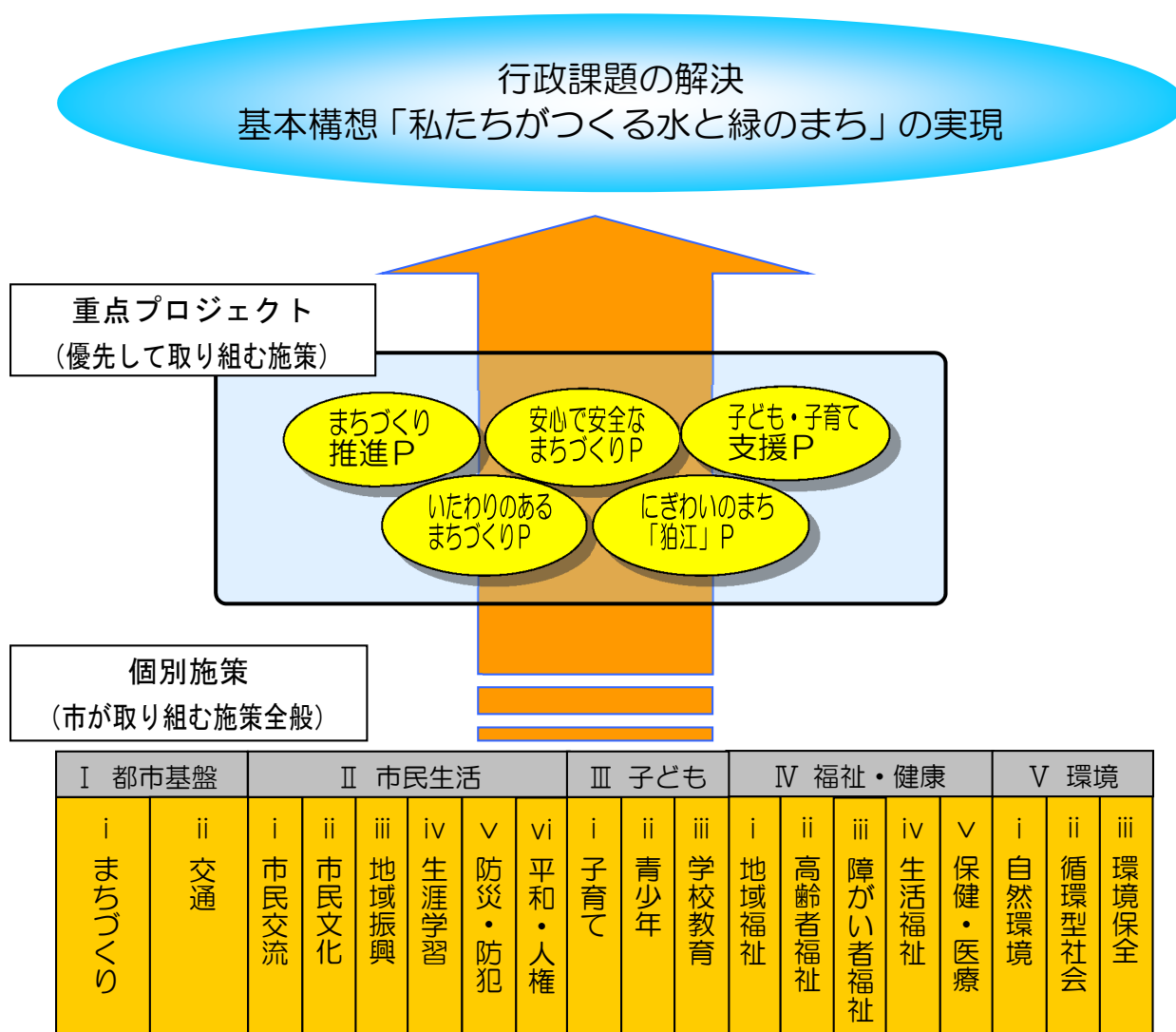
3. 後期基本計画の指標に係る調査結果

粕江市後期基本計画では、取組みの進捗状況を測るために指標を設定しており、このうち、市民の状況等を対象とするものの現状値を把握するためのアンケート調査を行った。

ここでは、各設問ごとの調査結果と併せて、指標値の推移、関連する指標・施策、回答者属性を交えた集計（クロス集計）を記載している。

なお、後期基本計画は、優先して取り組むべき施策を「重点プロジェクト」として位置付けており（「後期基本計画のつくり」参照。）この「重点プロジェクト」に関連する指標については、計画最終年度である31年度の目標値を掲げている。

【参考】 粕江市後期基本計画のつくり



設問一覧

設問		ページ
問7※	あなたは、今後も粕江市に住み続けたいと思いますか。	8
問8	あなたは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間に、粕江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会など、防災に関する催しに参加しましたか。	10
問9	あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意など、何らかの備えをしていますか。	12
問10※	あなたは、防災会や避難所運営協議会など、市民が運営している自主防災組織が市内で活動していることを知っていますか。	14
問11	あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺など、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。	16
問12	あなたがお住まいの住宅は、昭和56年6月1日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、または、その日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。	18
問13	あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。	20
問14	あなたは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組むなど、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）	22
問15	あなたは、粕江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きたことがありますか。	24
問16※	あなたは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間に、粕江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。	26
問17	あなたは、粕江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。	28
問18	あなたは、週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしていますか。	30
問19※	あなたは、市民公益活動に取り組んでいますか。	32
問20※	「こまバス」事業についてどう思いますか。	34
問21	あなたは、日ごろから地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会がありますか。	36

※後期基本計画の指標とは直接関連はないが、市民の方の状況を把握するための設問

ページの見方

各設問の回答結果を円グラフで表示している。

【設問 8】

1日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する総防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練、講演会など、防災に関する催しに参加しましたか。

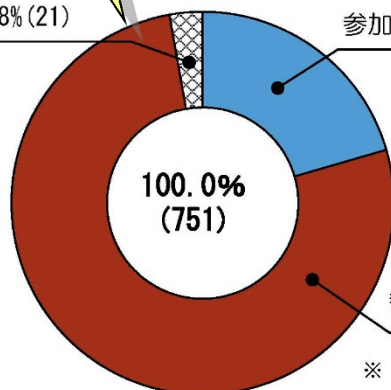
▼ 調査結果

回答なし 2.8% (21)

参加した 20.5

参加していない

※ () 内の値は



各設問により現状値を把握する指標名と、その指標が関連する施策を記載している。

平成 23 年度（計画当初値）からの指標値の推移を示している。

※ 後期基本計画は、平成 25 年度が計画開始年度となるが、平成 24 年度に策定作業を行ったため、計画当初値は、平成 23 年度となる。

▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

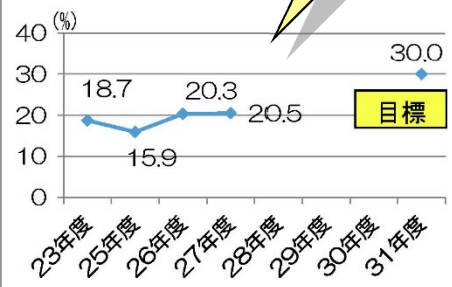
「昨年 1 年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合 (%)」(参加した市民の割合)

指標に関連する施策

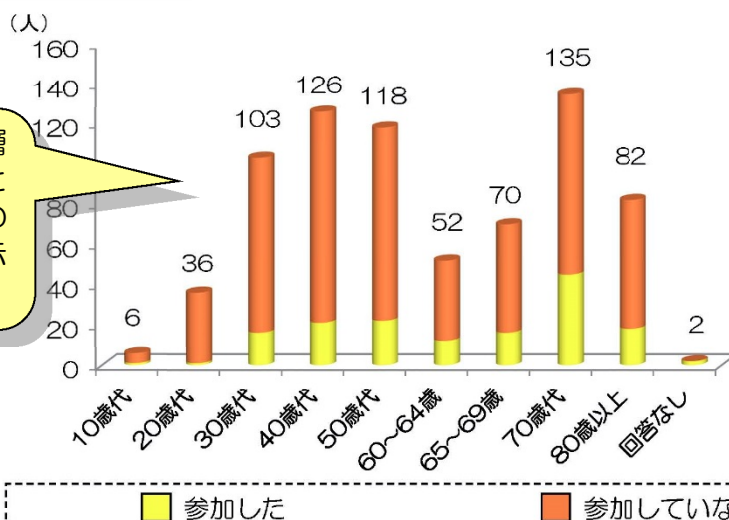
重点プロジェクト②「安心で安全なまちづくりプロジェクト」

- ◇ 地域の活動への支援
- ◇ 災害対応体制の整備

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



回答者の年齢階層又は居住地域ごとに、各回答項目の割合をグラフで示している。

※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

ページの見方

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

各回答者属性による回答結果の割合を表示している。

各設問の回答者属性を表示している。

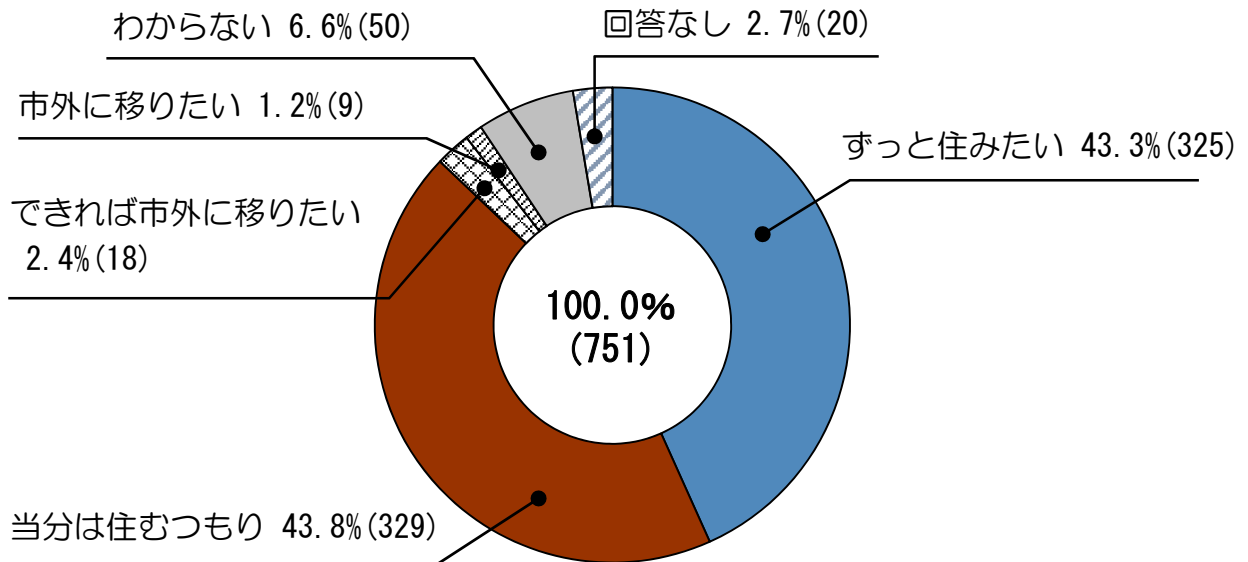
	回答	参加した	参加していない
性別	男性	21%	79%
	女性	21%	79%
年齢	10 歳代	17%	83%
	20 歳代	3%	97%
	30 歳代	16%	84%
	40 歳代	17%	83%
	50 歳代	19%	81%
	60～64 歳	23%	77%
	65～69 歳	23%	77%
	70 歳代	33%	67%
	80 歳以上	22%	78%
	その他	25%	75%
世帯	単身世帯	21%	79%
	夫婦のみ世帯	22%	78%
	二世帯世帯（親・子）	21%	79%
	三世帯世帯（親と子と孫）	18%	82%
家族	高校生以下の子ども	18%	82%
	65 歳以上の方	27%	73%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	27%	73%
住所	和泉本町	28%	72%
	中和泉	17%	83%
	西和泉	42%	58%
	元和泉	29%	71%
	東和泉	27%	73%
	猪方	13%	87%
	駒井町	31%	69%
	岩戸南	16%	84%
	岩戸北	10%	90%
	東野川	15%	85%
居住歴	西野川	24%	76%
	生まれてから現在まで	37%	63%
	1 年未満	3%	97%
	1～5 年	13%	87%
	6～10 年	16%	84%
	11～20 年	21%	79%
	21 年以上	26%	74%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 7】 あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。

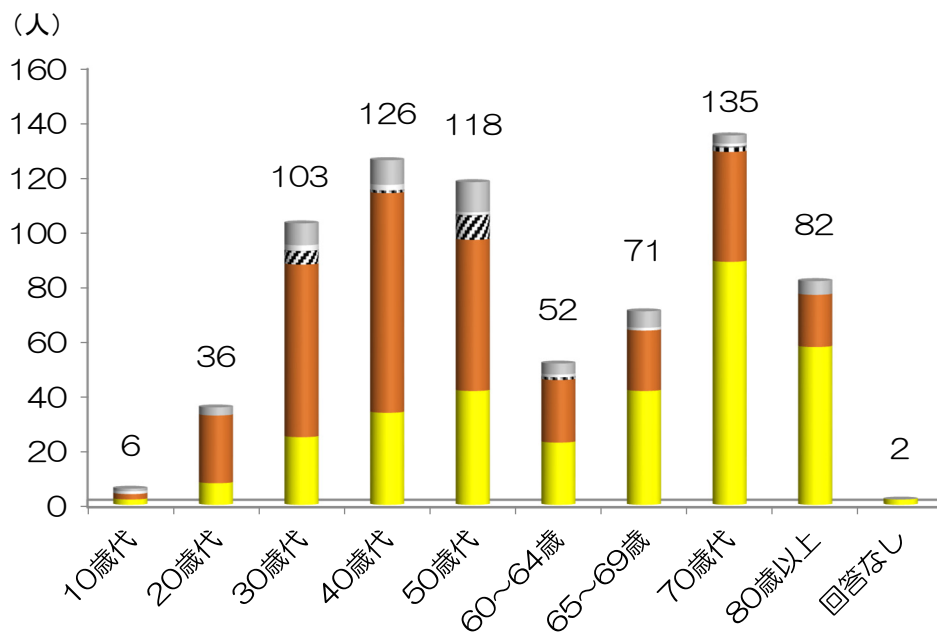
※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果

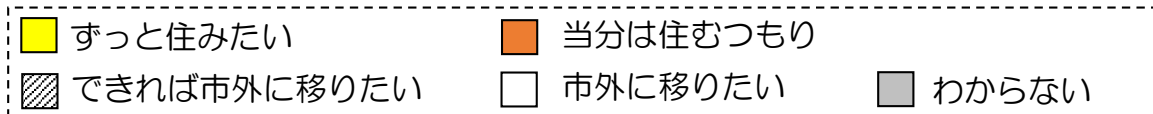


※ () 内の値は回答数

▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



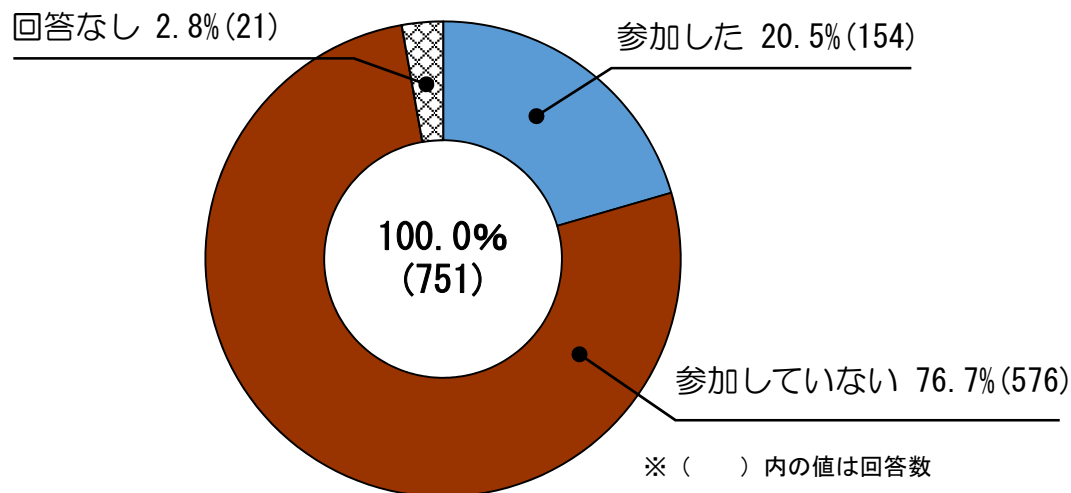
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	ずっと住 みたい	当分は住 むつもり	できれば 市外に移 りたい	市外に移 りたい	わからな い
性別	男性	50%	39%	2%	2%	8%
	女性	41%	49%	3%	1%	6%
年齢	10 歳代	33%	33%	0%	17%	17%
	20 歳代	22%	69%	0%	0%	8%
	30 歳代	24%	61%	5%	2%	8%
	40 歳代	27%	63%	1%	2%	7%
	50 歳代	36%	47%	8%	1%	9%
	60～64 歳	44%	44%	2%	2%	8%
	65～69 歳	59%	31%	0%	1%	8%
	70 歳代	66%	30%	1%	1%	2%
	80 歳以上	71%	23%	0%	0%	6%
世帯	単身世帯	48%	48%	1%	1%	1%
	夫婦のみ世帯	52%	44%	3%	0%	0%
	二世代世帯（親・子）	43%	50%	3%	2%	2%
	三世代世帯（親と子と孫）	50%	47%	3%	0%	0%
	その他	50%	50%	0%	0%	0%
家族	高校生以下の子ども	32%	60%	2%	2%	2%
	65 歳以上の方	62%	35%	1%	1%	1%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	50%	50%	0%	0%	0%
住所	和泉本町	53%	40%	2%	2%	2%
	中和泉	43%	53%	2%	1%	1%
	西和泉	40%	56%	4%	0%	0%
	元和泉	43%	46%	11%	0%	0%
	東和泉	43%	57%	0%	0%	0%
	猪方	50%	45%	2%	2%	2%
	駒井町	47%	47%	5%	0%	0%
	岩戸南	43%	51%	1%	2%	2%
	岩戸北	36%	58%	3%	1%	1%
	東野川	53%	43%	1%	1%	1%
	西野川	57%	36%	6%	0%	0%
居住歴	生まれてから現在まで	67%	27%	0%	3%	3%
	1 年未満	26%	71%	3%	0%	0%
	1～5 年	30%	64%	6%	0%	0%
	6～10 年	30%	64%	1%	3%	3%
	11～20 年	32%	61%	3%	2%	2%
	21 年以上	64%	32%	2%	1%	1%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 8】 あなたは平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会など、防災に関する催しに参加しましたか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

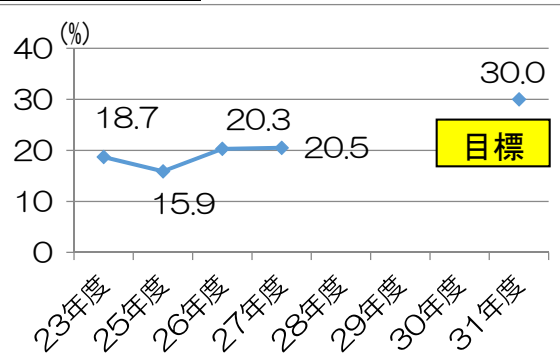
「昨年 1 年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合 (%)」(参加した市民の割合)

指標に関連する施策

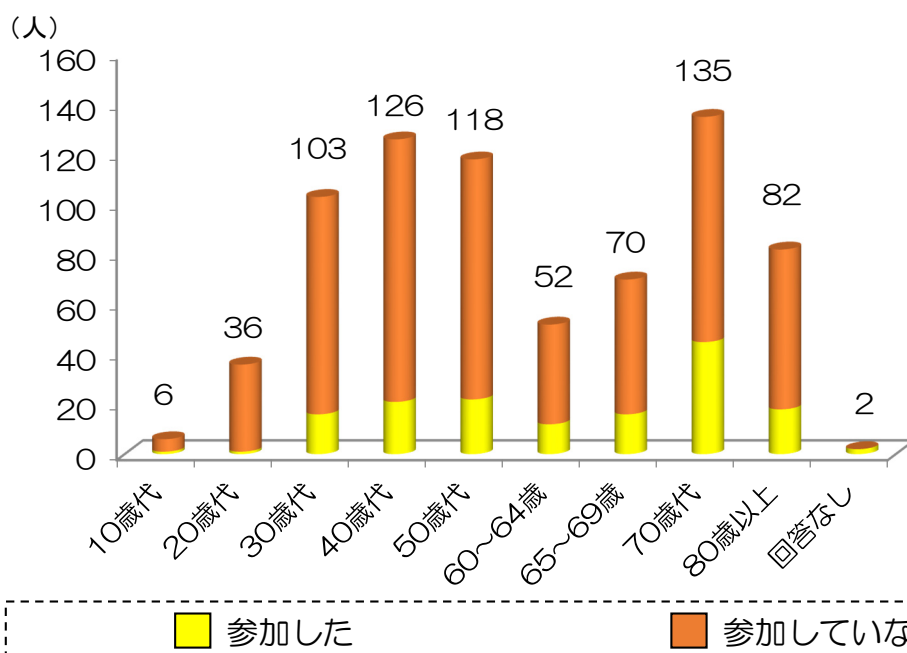
重点プロジェクト②「安心して安全なまちづくりプロジェクト」

- ◇ 地域の活動への支援
- ◇ 災害対応体制の整備

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

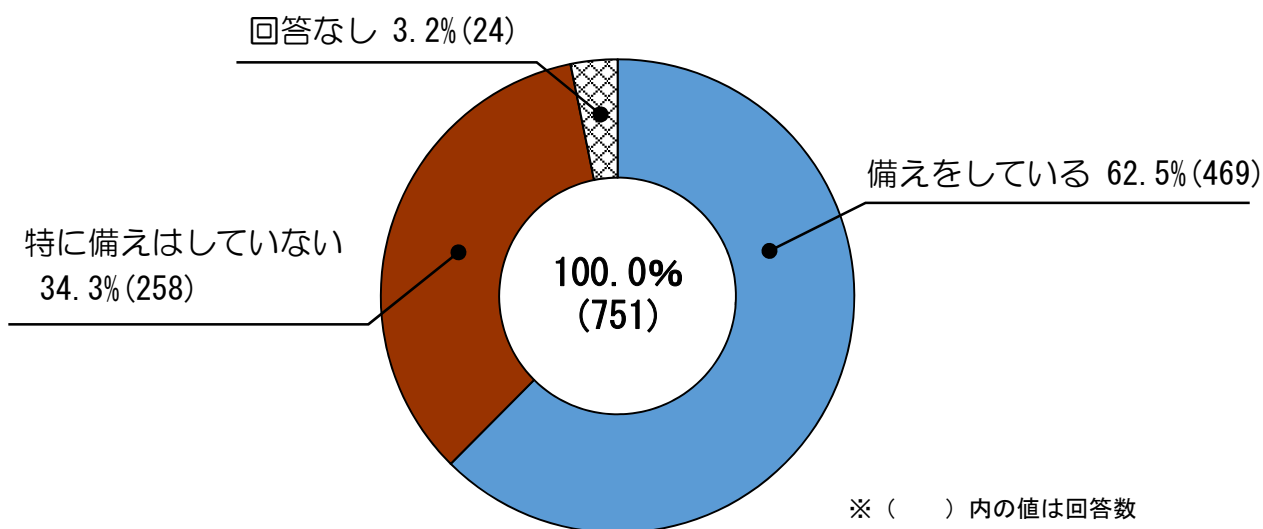
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	参加した	参加していない
性別	男性	21%	79%
	女性	21%	79%
年齢	10 歳代	17%	83%
	20 歳代	3%	97%
	30 歳代	16%	84%
	40 歳代	17%	83%
	50 歳代	19%	81%
	60～64 歳	23%	77%
	65～69 歳	23%	77%
	70 歳代	33%	67%
	80 歳以上	22%	78%
世帯	単身世帯	21%	79%
	夫婦のみ世帯	22%	78%
	二世帯世帯（親・子）	21%	79%
	三世帯世帯（親と子と孫）	18%	82%
	その他	25%	75%
家族	高校生以下の子ども	18%	82%
	65 歳以上の方	27%	73%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	27%	73%
住所	和泉本町	28%	72%
	中和泉	17%	83%
	西和泉	42%	58%
	元和泉	29%	71%
	東和泉	27%	73%
	猪方	13%	87%
	駒井町	31%	69%
	岩戸南	16%	84%
	岩戸北	10%	90%
	東野川	15%	85%
	西野川	24%	76%
居住歴	生まれてから現在まで	37%	63%
	1 年未満	3%	97%
	1～5 年	13%	87%
	6～10 年	16%	84%
	11～20 年	21%	79%
	21 年以上	26%	74%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 9】 あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意など、何らかの備えをしていますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

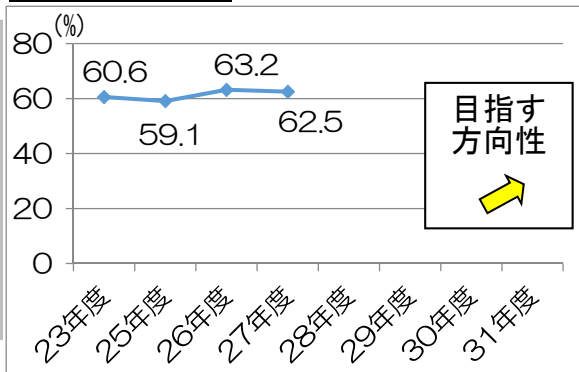
「自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合 (%)」(備えをしている市民の割合)

指標に関連する施策

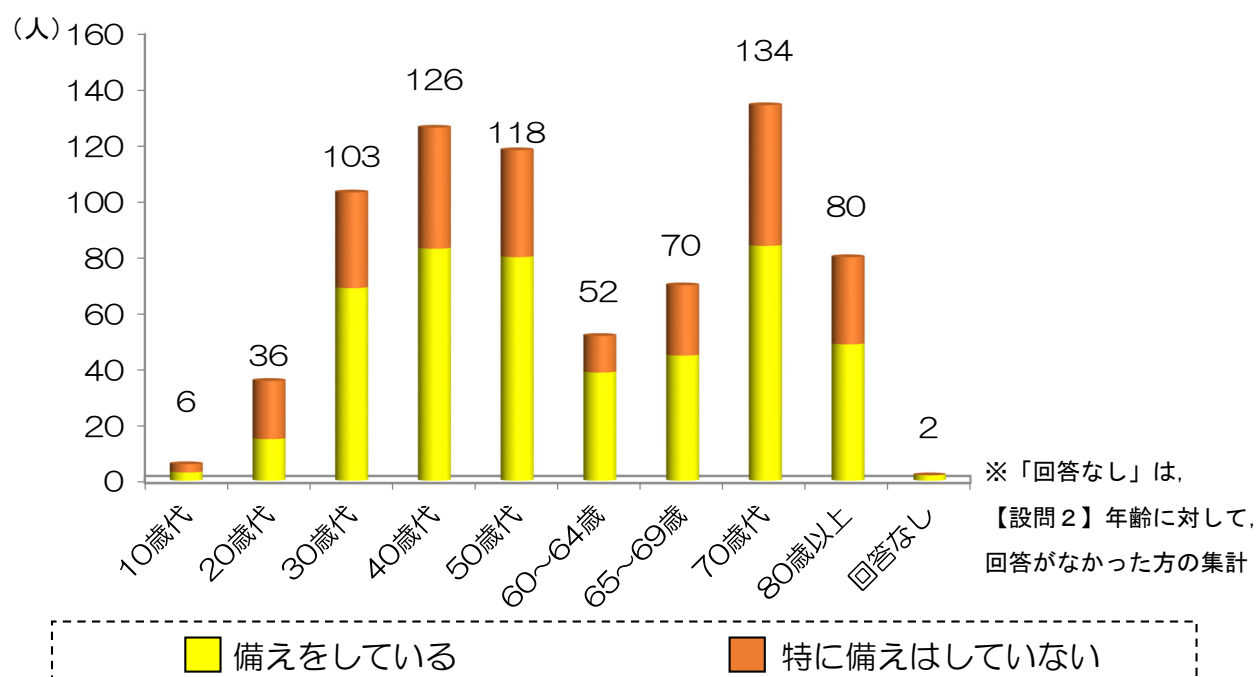
個別施策Ⅱ-ⅴ「防災・防犯」

◇ 地域との連携

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

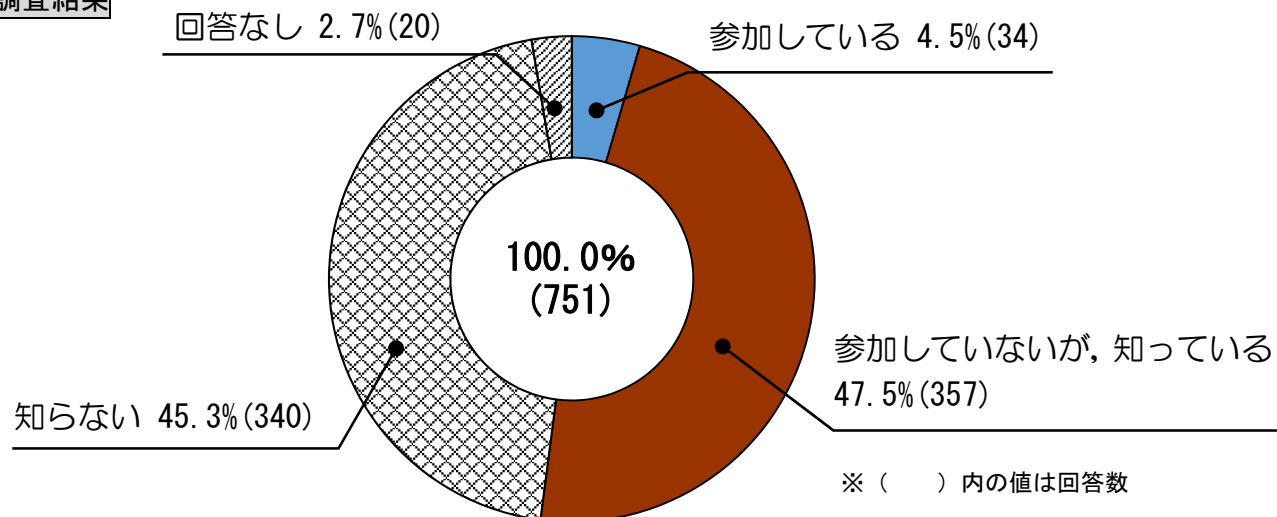
	回答	備えをしている	特に備えはしていない
性別	男性	59%	41%
	女性	67%	33%
年齢	10 歳代	50%	50%
	20 歳代	42%	58%
	30 歳代	67%	33%
	40 歳代	66%	34%
	50 歳代	68%	32%
	60～64 歳	75%	25%
	65～69 歳	64%	36%
	70 歳代	63%	37%
	80 歳以上	61%	39%
世帯	単身世帯	56%	44%
	夫婦のみ世帯	65%	35%
	二世代世帯（親・子）	66%	34%
	三世代世帯（親と子と孫）	76%	24%
	その他	58%	42%
家族	高校生以下の子ども	64%	36%
	65 歳以上の方	67%	33%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	68%	32%
住所	和泉本町	68%	32%
	中和泉	64%	36%
	西和泉	62%	38%
	元和泉	71%	29%
	東和泉	63%	38%
	猪方	85%	15%
	駒井町	40%	60%
	岩戸南	58%	42%
	岩戸北	62%	38%
	東野川	70%	30%
	西野川	56%	44%
居住歴	生まれてから現在まで	60%	40%
	1 年未満	54%	46%
	1～5 年	66%	34%
	6～10 年	68%	32%
	11～20 年	66%	34%
	21 年以上	64%	36%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

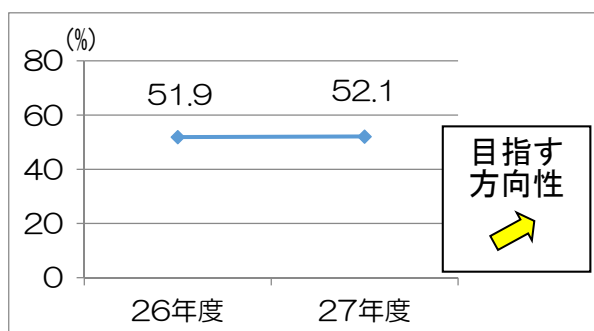
【設問 10】 あなたは、防災会や避難所運営協議会など、市民が運営している自主防災組織が市内で活動していることを知っていますか。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

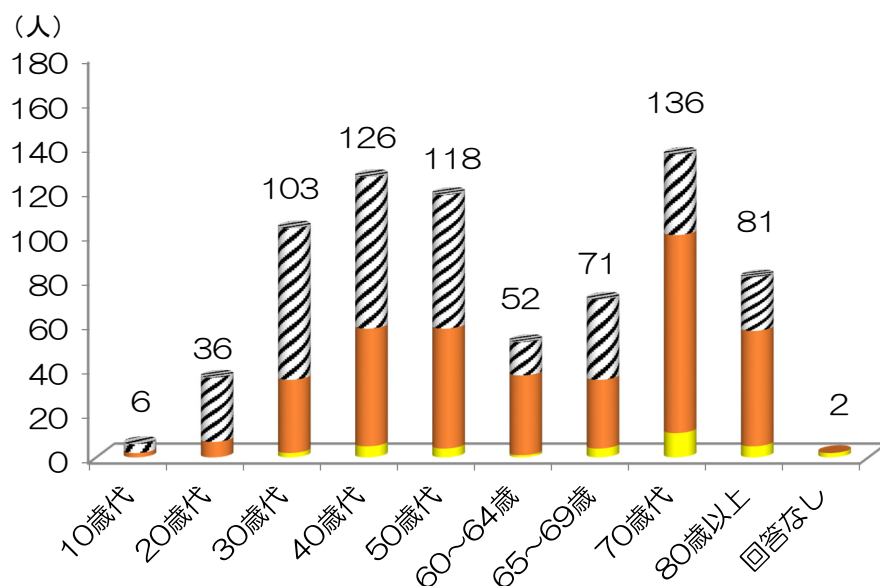
▼ 調査結果



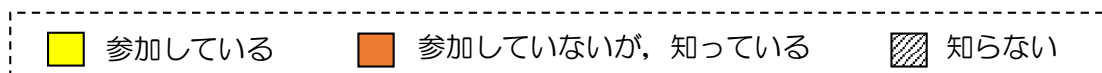
▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



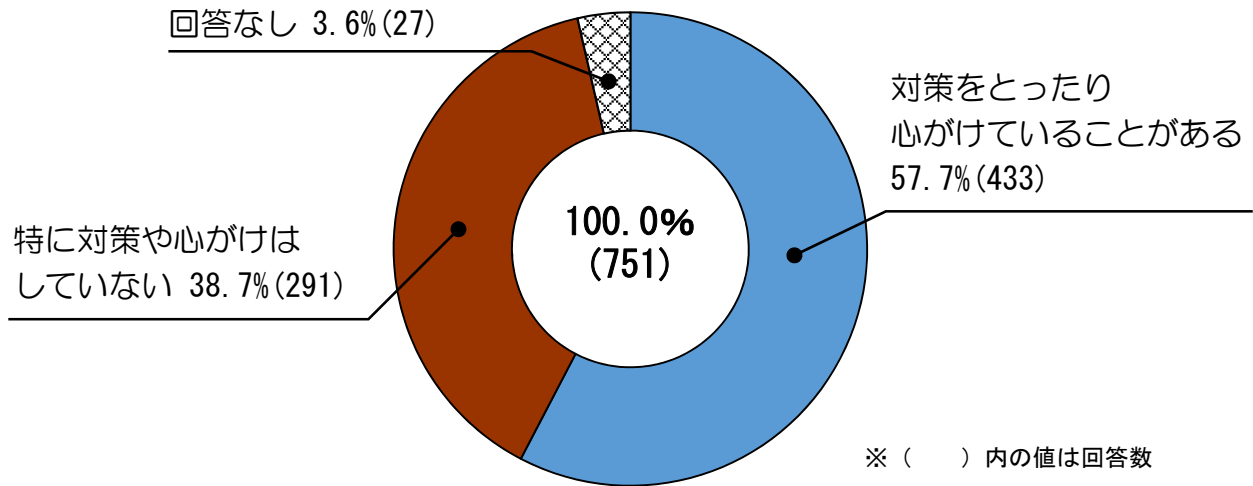
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	参加している	参加していない が、知っている	知らない
性別	男性	6%	51%	43%
	女性	4%	47%	49%
年齢	10 歳代	0%	33%	67%
	20 歳代	0%	19%	81%
	30 歳代	2%	32%	66%
	40 歳代	4%	42%	54%
	50 歳代	3%	46%	51%
	60～64 歳	2%	69%	29%
	65～69 歳	6%	44%	51%
	70 歳代	8%	65%	26%
	80 歳以上	6%	64%	30%
世帯	単身世帯	4%	42%	53%
	夫婦のみ世帯	6%	52%	43%
	二世代世帯（親・子）	4%	48%	48%
	三世代世帯（親と子と孫）	8%	47%	45%
	その他	8%	75%	17%
家族	高校生以下の子ども	4%	40%	56%
	65 歳以上の方	6%	59%	36%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	9%	59%	32%
住所	和泉本町	10%	55%	36%
	中和泉	3%	38%	59%
	西和泉	8%	65%	27%
	元和泉	4%	50%	46%
	東和泉	8%	52%	40%
	猪方	0%	41%	59%
	駒井町	10%	48%	43%
	岩戸南	2%	51%	47%
	岩戸北	0%	39%	61%
	東野川	4%	55%	41%
	西野川	4%	54%	42%
	生まれてから現在まで	7%	70%	23%
居住歴	1 年未満	0%	16%	84%
	1～5 年	1%	33%	66%
	6～10 年	4%	36%	61%
	11～20 年	6%	45%	49%
	21 年以上	6%	61%	33%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 11】 あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺など、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

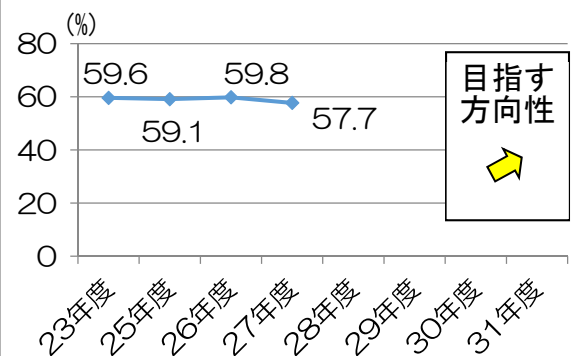
「空き巣・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪に対して何らかの対策をとったり心がけていることがある市民の割合(%)」(対策や心がけを行っている市民の割合)

指標に関連する施策

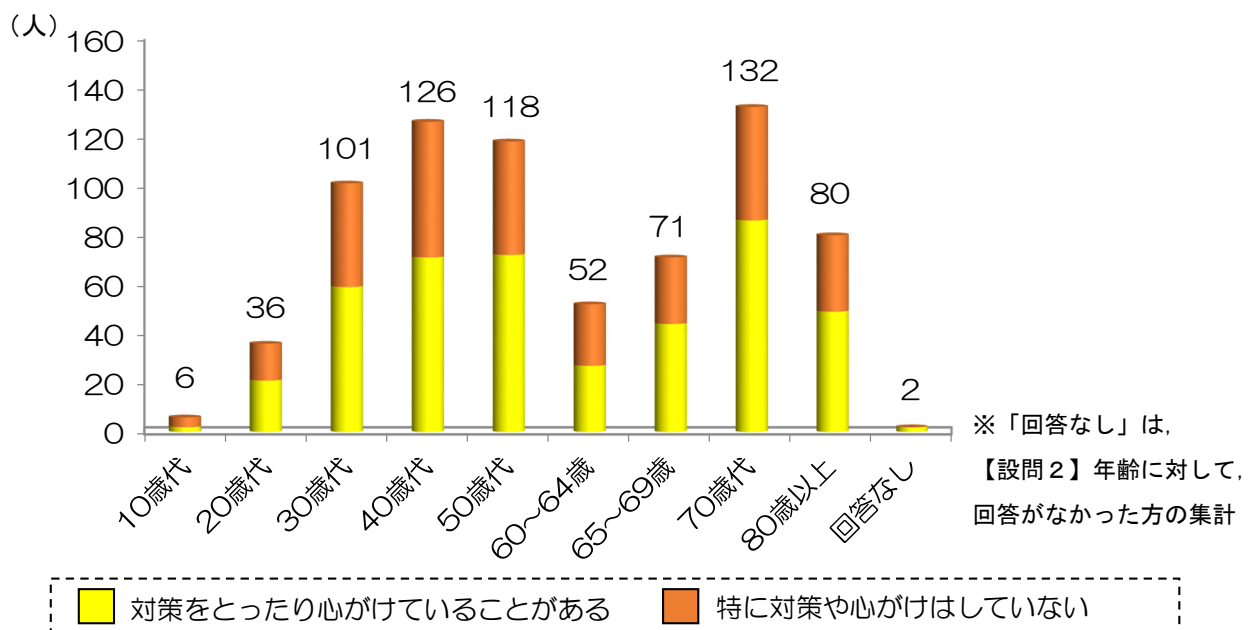
個別施策Ⅱ-Ⅴ「防災・防犯」

◇ 防犯対策の充実

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



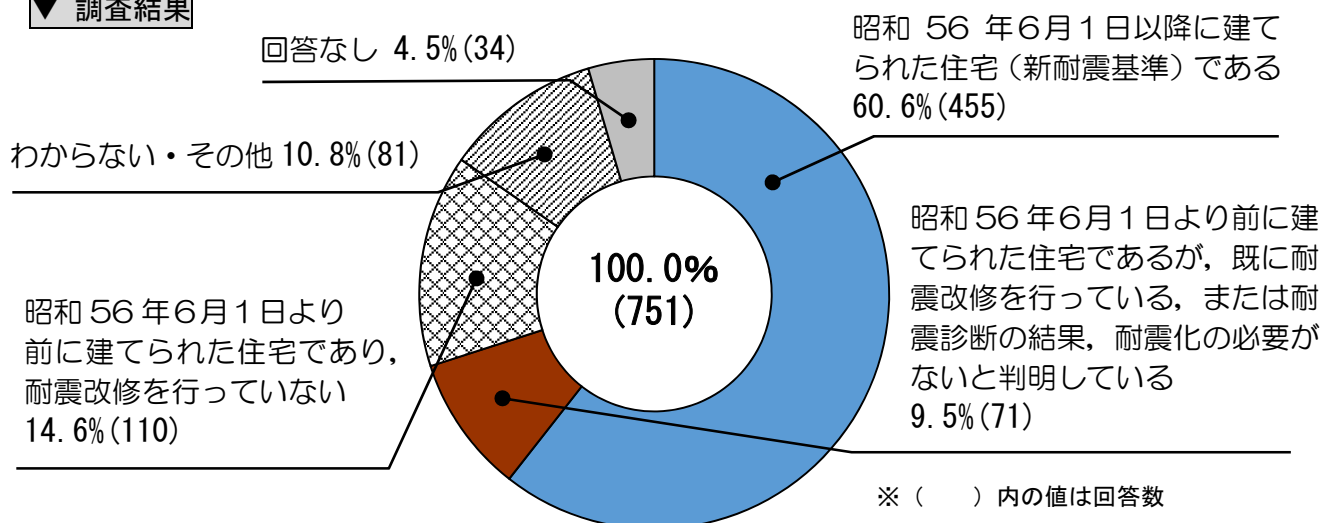
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	対策をとったり心がけていることがある	特に対策や心がけはしていない
性別	男性	56%	44%
	女性	62%	38%
年齢	10 歳代	33%	67%
	20 歳代	58%	42%
	30 歳代	58%	42%
	40 歳代	56%	44%
	50 歳代	61%	39%
	60～64 歳	52%	48%
	65～69 歳	62%	38%
	70 歳代	65%	35%
	80 歳以上	61%	39%
世帯	単身世帯	60%	40%
	夫婦のみ世帯	64%	36%
	二世代世帯（親・子）	57%	43%
	三世代世帯（親と子と孫）	68%	32%
	その他	58%	42%
家族	高校生以下の子ども	56%	44%
	65 歳以上の方	64%	36%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	76%	24%
住所	和泉本町	71%	29%
	中和泉	59%	41%
	西和泉	30%	70%
	元和泉	79%	21%
	東和泉	50%	50%
	猪方	59%	41%
	駒井町	73%	28%
	岩戸南	59%	41%
	岩戸北	51%	49%
	東野川	60%	40%
	西野川	50%	50%
居住歴	生まれてから現在まで	50%	50%
	1 年未満	62%	38%
	1～5 年	56%	44%
	6～10 年	53%	47%
	11～20 年	59%	41%
	21 年以上	64%	36%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 12】 あなたがお住まいの住宅は、昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、またはその日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

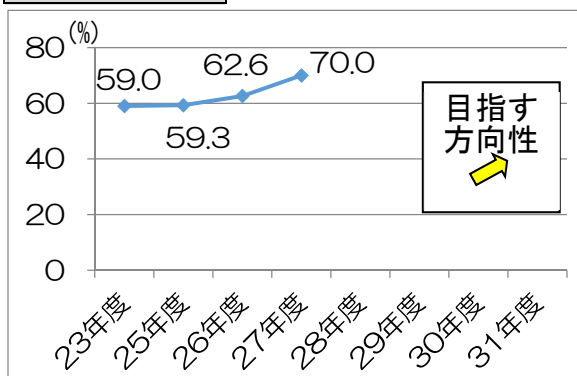
「耐震性能が確保された住宅に住んでいる市民の割合 (%)」(新耐震基準、既に耐震改修を行っている又は耐震化の必要がない住宅に住む市民の割合)

指標に関連する施策

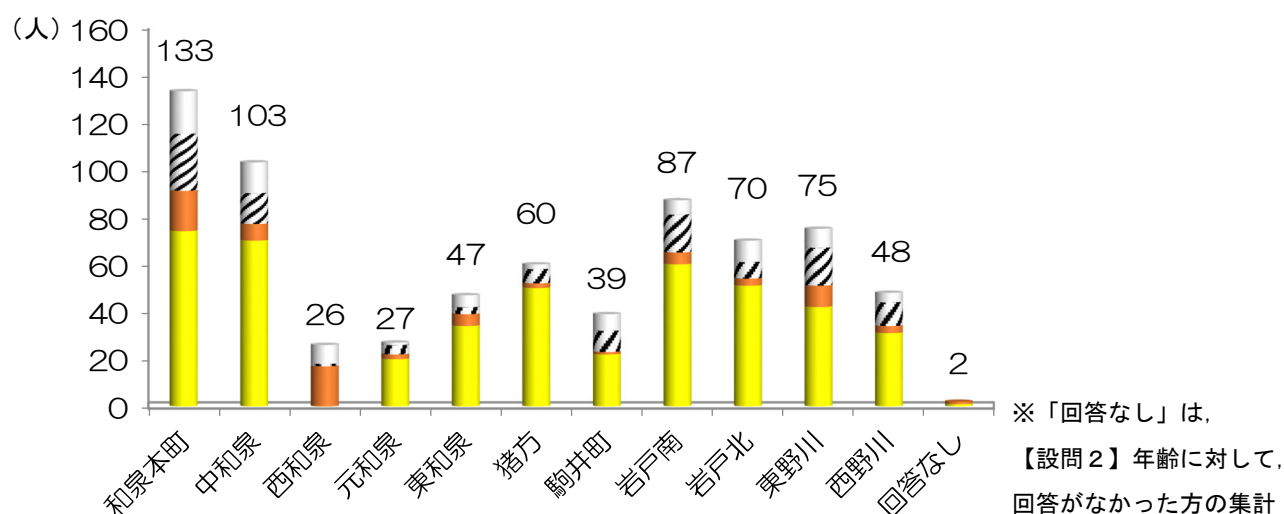
個別施策 I - i 「まちづくり」

◇ 住宅施策の推進

▼ 指標値の推移



▼ 居住地別クロス集計



- 昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられた住宅（新耐震基準）である
- 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であるが、既に耐震改修を行っている、または耐震診断の結果、耐震化の必要がないと判明している
- 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であり、耐震改修を行っていない
- わからない・その他

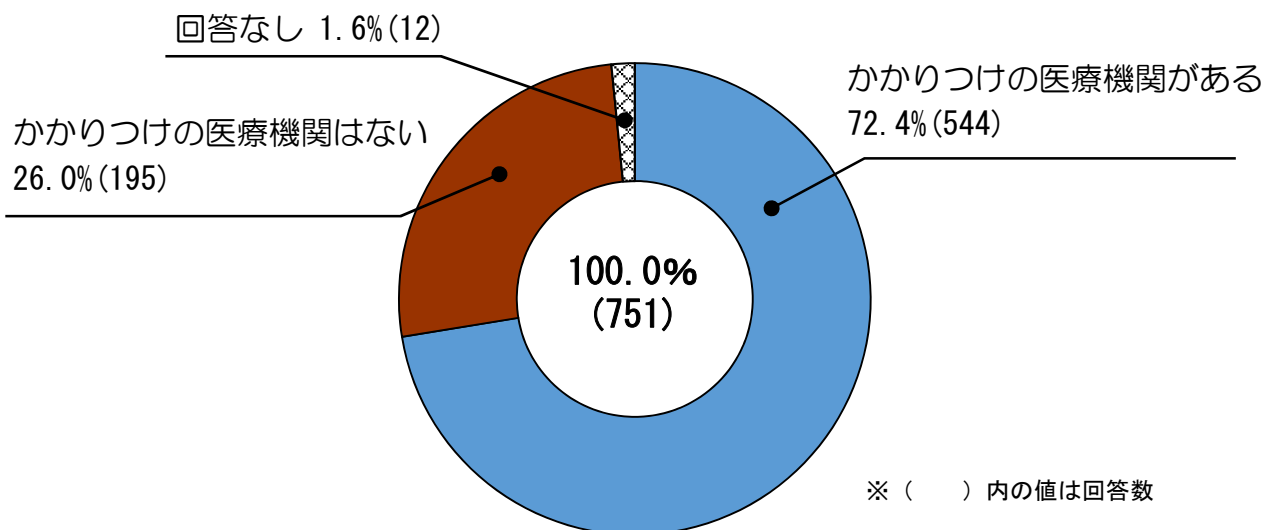
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられた住宅（新耐震基準）である	昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であるが、既に耐震改修を行っている、または耐震診断の結果、耐震化の必要がないと判明している	昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であり、耐震改修を行っていない	わからない・その他
性別	男性	61%	9%	19%	10%
	女性	65%	10%	13%	12%
年齢	10 歳代	67%	17%	0%	17%
	20 歳代	72%	3%	6%	19%
	30 歳代	84%	3%	3%	10%
	40 歳代	76%	4%	12%	8%
	50 歳代	66%	9%	14%	10%
	60～64 歳	59%	16%	12%	14%
	65～69 歳	54%	11%	21%	14%
	70 歳代	46%	16%	25%	13%
	80 歳以上	49%	16%	26%	9%
世帯	単身世帯	51%	8%	16%	25%
	夫婦のみ世帯	59%	13%	18%	10%
	二世代世帯（親・子）	69%	9%	14%	9%
	三世代世帯（親と子と孫）	79%	3%	11%	8%
	その他	33%	25%	25%	17%
家族	高校生以下の子ども	85%	2%	6%	7%
	65 歳以上の方	50%	16%	23%	11%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	67%	10%	14%	10%
住所	和泉本町	56%	13%	18%	14%
	中和泉	68%	7%	13%	13%
	西和泉	0%	65%	4%	31%
	元和泉	74%	7%	15%	4%
	東和泉	72%	11%	6%	11%
	猪方	83%	3%	10%	3%
	駒井町	56%	3%	23%	18%
	岩戸南	69%	6%	18%	7%
	岩戸北	73%	4%	10%	13%
	東野川	56%	12%	21%	11%
	西野川	65%	6%	21%	8%
居住歴	生まれてから現在まで	52%	10%	34%	3%
	1 年未満	81%	5%	0%	14%
	1～5 年	78%	6%	4%	11%
	6～10 年	73%	3%	11%	13%
	11～20 年	73%	5%	9%	13%
	21 年以上	50%	16%	23%	11%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 13】 あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

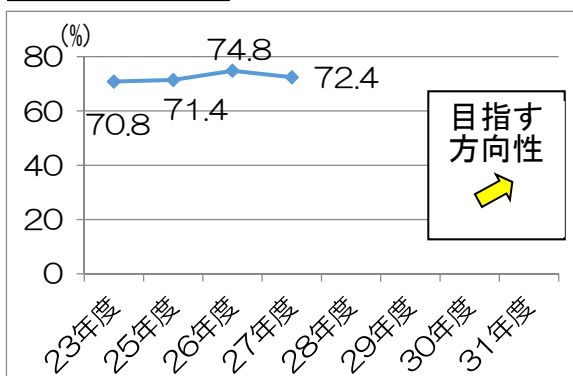
「かかりつけ医がいる市民の割合(%)」(かかりつけの医療機関がある市民の割合)

指標に関連する施策

個別施策Ⅳ-Ⅴ「保健・医療」

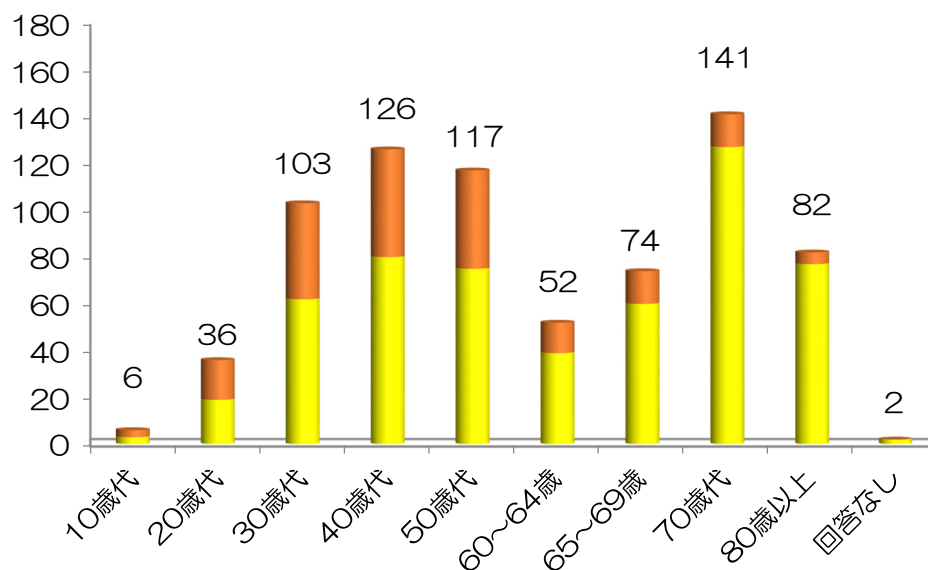
◇ 地域医療体制の充実

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計

(人)



※「回答なし」は、
【設問2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

■ かかりつけの医療機関がある

■ かかりつけの医療機関はない

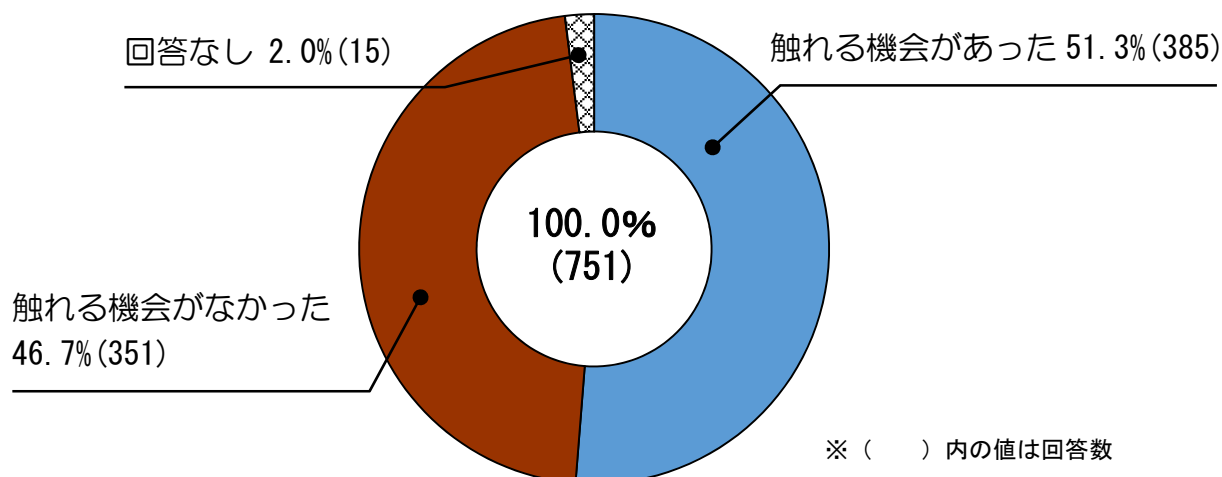
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	かかりつけの 医療機関がある	かかりつけの 医療機関はない
性別	男性	74%	26%
	女性	73%	27%
年齢	10 歳代	50%	50%
	20 歳代	53%	47%
	30 歳代	60%	40%
	40 歳代	63%	37%
	50 歳代	64%	36%
	60～64 歳	75%	25%
	65～69 歳	81%	19%
	70 歳代	90%	10%
	80 歳以上	94%	6%
世帯	単身世帯	69%	31%
	夫婦のみ世帯	75%	25%
	二世帯世帯（親・子）	73%	27%
	三世帯世帯（親と子と孫）	85%	15%
	その他	82%	18%
家族	高校生以下の子ども	68%	32%
	65 歳以上の方	84%	16%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	82%	18%
住所	和泉本町	75%	25%
	中和泉	69%	31%
	西和泉	83%	17%
	元和泉	68%	32%
	東和泉	80%	20%
	猪方	73%	27%
	駒井町	79%	21%
	岩戸南	78%	22%
	岩戸北	68%	32%
	東野川	69%	31%
	西野川	78%	22%
居住歴	生まれてから現在まで	87%	13%
	1 年未満	54%	46%
	1～5 年	58%	42%
	6～10 年	77%	23%
	11～20 年	66%	34%
	21 年以上	83%	17%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 14】 あなたは、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組むなど、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

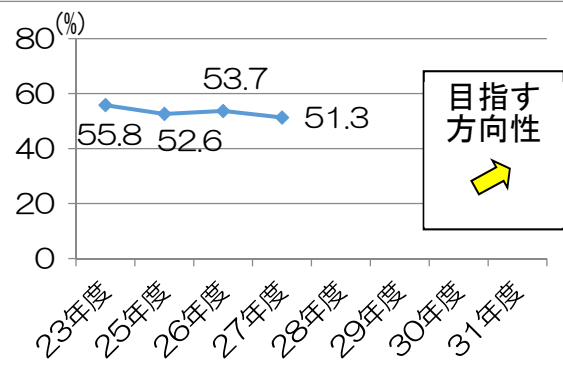
「昨年 1 年間に文化・芸術活動に触れる機会のあった市民の割合 (%)」(触れる機会があった市民の割合)

指標に関連する施策

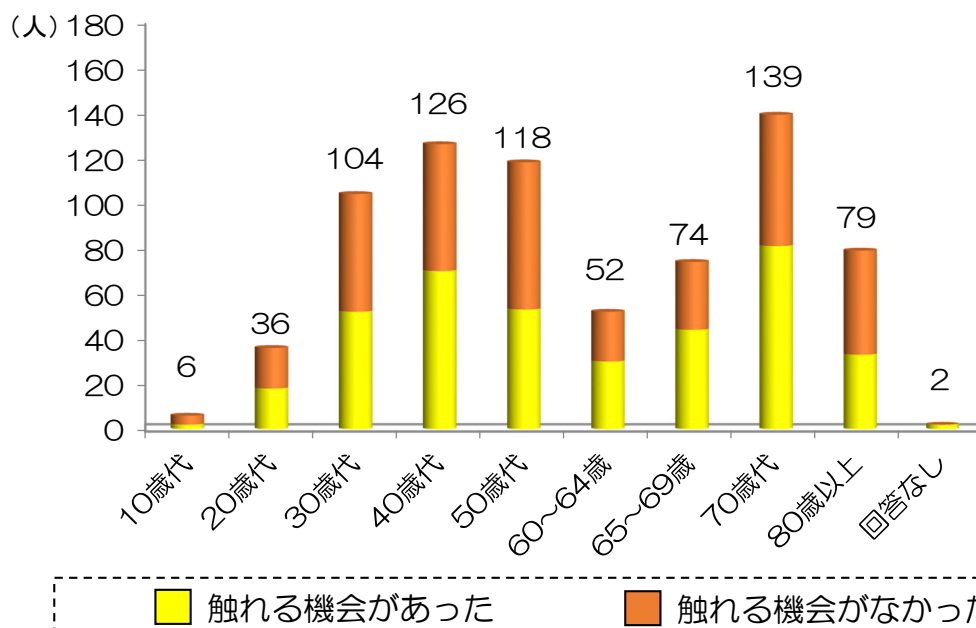
個別施策Ⅱ-ii「市民文化」

◇ 文化・芸術活動の推進

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

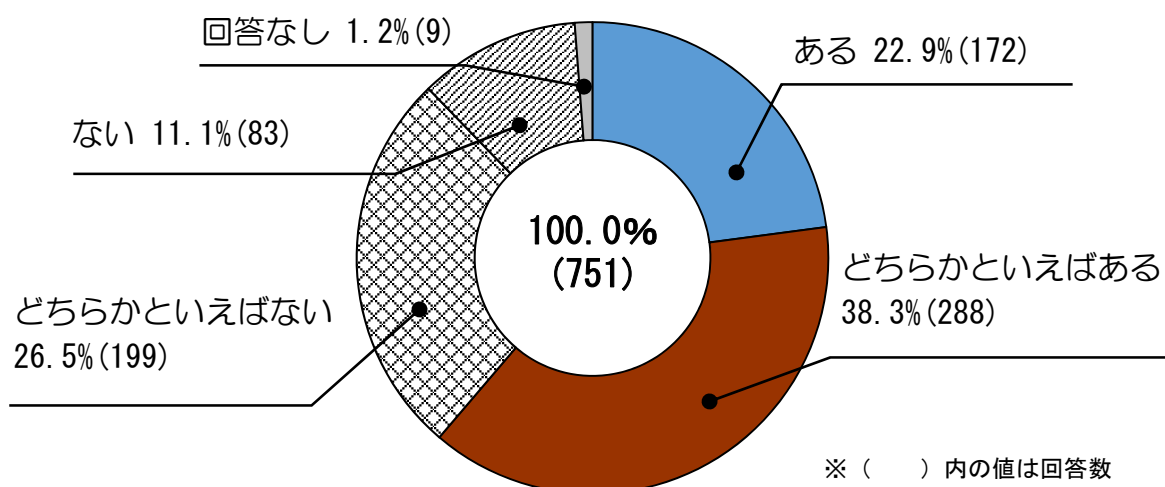
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	触れる機会があった	触れる機会がなかった
性別	男性	44%	56%
	女性	57%	43%
年齢	10 歳代	33%	67%
	20 歳代	50%	50%
	30 歳代	50%	50%
	40 歳代	56%	44%
	50 歳代	45%	55%
	60～64 歳	58%	42%
	65～69 歳	59%	41%
	70 歳代	58%	42%
	80 歳以上	42%	58%
世帯	単身世帯	42%	58%
	夫婦のみ世帯	57%	43%
	二世帯世帯（親・子）	51%	49%
	三世帯世帯（親と子と孫）	55%	45%
	その他	55%	45%
家族	高校生以下の子ども	46%	54%
	65 歳以上の方	58%	42%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	68%	32%
住所	和泉本町	52%	48%
	中和泉	46%	54%
	西和泉	53%	47%
	元和泉	59%	41%
	東和泉	48%	52%
	猪方	54%	46%
	駒井町	40%	60%
	岩戸南	53%	47%
	岩戸北	64%	36%
	東野川	57%	43%
	西野川	49%	51%
居住歴	生まれてから現在まで	62%	38%
	1 年未満	33%	67%
	1～5 年	55%	45%
	6～10 年	50%	50%
	11～20 年	50%	50%
	21 年以上	54%	46%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 15】 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたことがありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

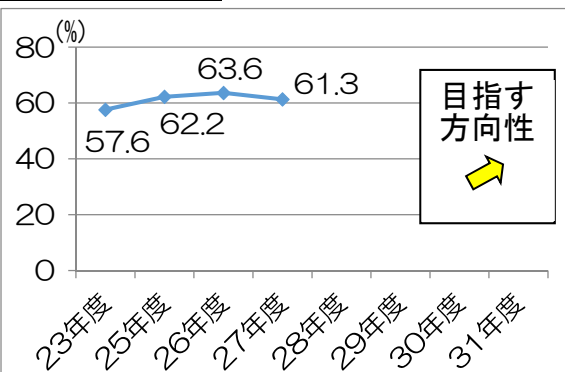
「市の歴史や伝統に関心を持ったり、見聞きしたことがある市民の割合 (%)」(関心を持ったり、見聞きしたことがある(「どちらかといえばある」を含む)市民の割合)

指標に関連する施策

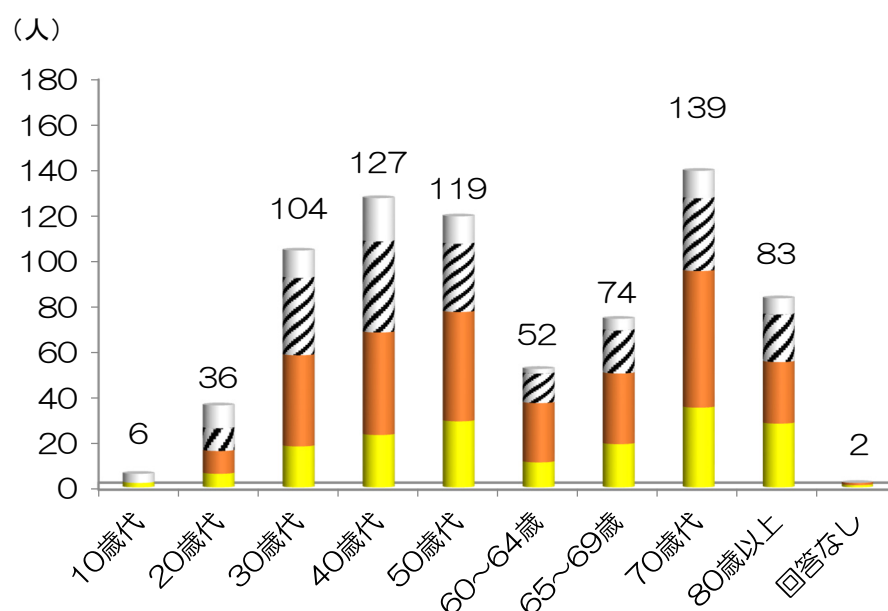
個別施策Ⅱ-iv「生涯学習」

◇ 歴史遺産・文化財の保存と活用

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

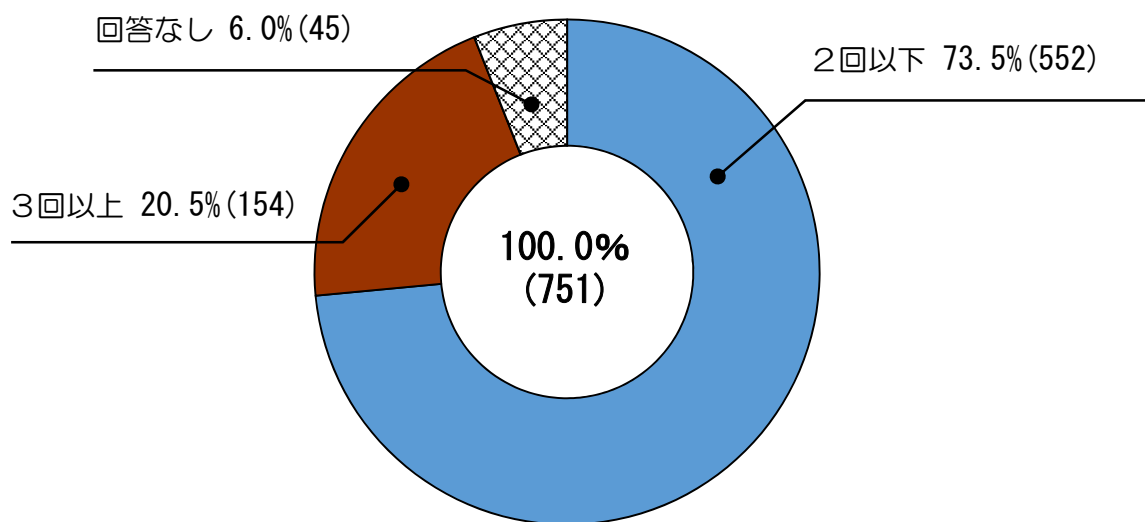
	回答	ある	どちらかといえはある	どちらかといえはない	ない
性別	男性	26%	39%	23%	12%
	女性	21%	39%	29%	11%
年齢	10 歳代	33%	0%	0%	67%
	20 歳代	17%	28%	28%	28%
	30 歳代	17%	38%	33%	12%
	40 歳代	18%	35%	31%	15%
	50 歳代	24%	40%	25%	10%
	60～64 歳	21%	50%	25%	4%
	65～69 歳	26%	42%	26%	7%
	70 歳代	25%	43%	23%	9%
	80 歳以上	34%	33%	25%	8%
世帯	単身世帯	19%	44%	25%	12%
	夫婦のみ世帯	28%	39%	25%	9%
	二世代世帯（親・子）	21%	40%	27%	12%
	三世代世帯（親と子と孫）	26%	26%	31%	18%
	その他	27%	36%	36%	0%
家族	高校生以下の子ども	18%	37%	32%	13%
	65 歳以上の方	26%	43%	21%	9%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	36%	18%	41%	5%
住所	和泉本町	25%	38%	30%	7%
	中和泉	21%	37%	31%	12%
	西和泉	13%	40%	30%	17%
	元和泉	34%	34%	31%	0%
	東和泉	22%	44%	30%	4%
	猪方	23%	42%	20%	14%
	駒井町	26%	33%	29%	12%
	岩戸南	21%	38%	22%	18%
	岩戸北	19%	42%	26%	13%
	東野川	26%	39%	23%	12%
	西野川	22%	41%	24%	12%
居住歴	生まれてから現在まで	43%	40%	7%	10%
	1 年未満	3%	30%	41%	27%
	1～5 年	14%	41%	31%	14%
	6～10 年	18%	33%	32%	17%
	11～20 年	25%	36%	28%	11%
	21 年以上	27%	42%	24%	7%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 16】 あなたは、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に、狛江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。

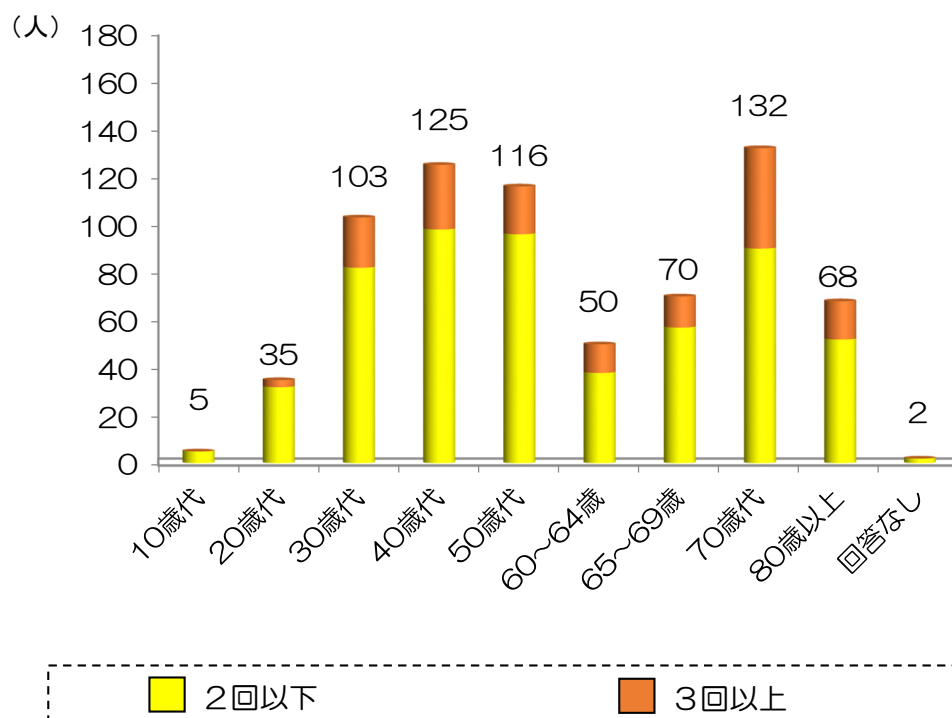
※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



※ () 内の値は回答数

▼ 年齢別クロス集計



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計

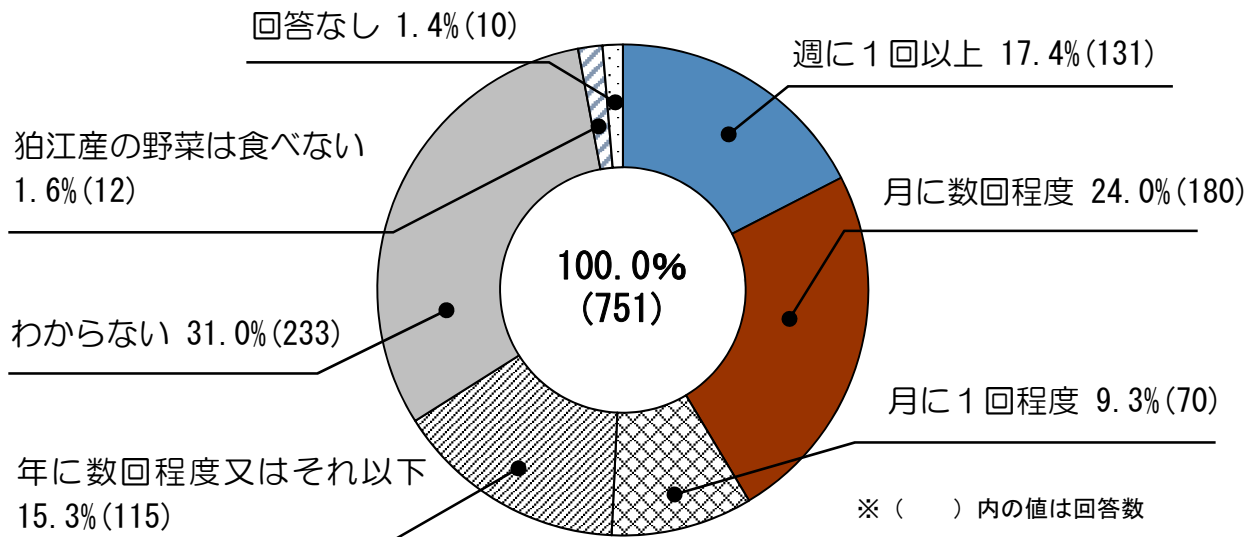
【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	2回以下	3回以上
性別	男性	81%	19%
	女性	77%	23%
年齢	10 歳代	100%	0%
	20 歳代	91%	9%
	30 歳代	80%	20%
	40 歳代	78%	22%
	50 歳代	83%	17%
	60～64 歳	76%	24%
	65～69 歳	81%	19%
	70 歳代	68%	32%
	80 歳以上	76%	24%
世帯	単身世帯	81%	19%
	夫婦のみ世帯	79%	21%
	二世代世帯（親・子）	79%	21%
	三世代世帯（親と子と孫）	69%	31%
	その他	73%	27%
家族	高校生以下の子ども	75%	25%
	65 歳以上の方	77%	23%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	67%	33%
住所	和泉本町	73%	27%
	中和泉	77%	23%
	西和泉	67%	33%
	元和泉	79%	21%
	東和泉	83%	17%
	猪方	84%	16%
	駒井町	78%	22%
	岩戸南	82%	18%
	岩戸北	83%	17%
	東野川	80%	20%
	西野川	74%	26%
居住歴	生まれてから現在まで	68%	32%
	1 年未満	83%	17%
	1～5 年	87%	13%
	6～10 年	72%	28%
	11～20 年	80%	20%
	21 年以上	76%	24%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 17】 あなたは、狛江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

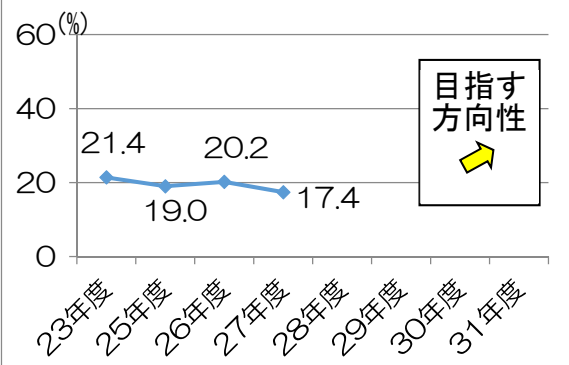
「日頃から狛江産の野菜を食べている市民の割合(%)」(週に1回以上狛江産の野菜を食べている市民の割合)

指標に関連する施策

個別施策Ⅱ-iii「地域振興」

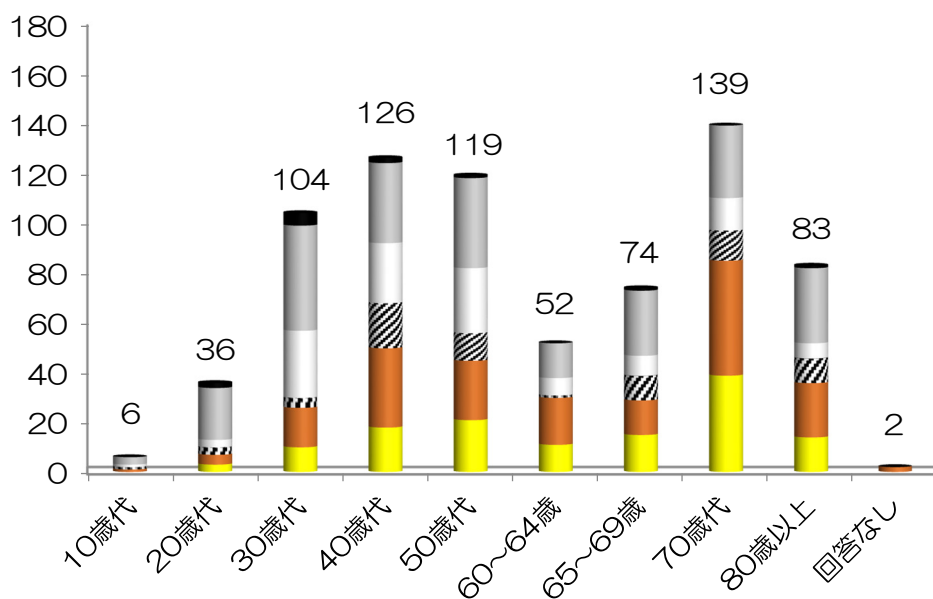
◇ 都市農業の振興

▼ 指標値の推移

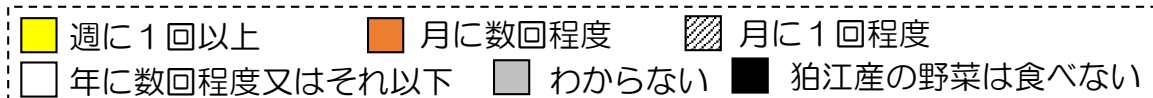


▼ 年齢別クロス集計

(人)



※「回答なし」は、
【設問 2】年齢に対して、
回答がなかった方の集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

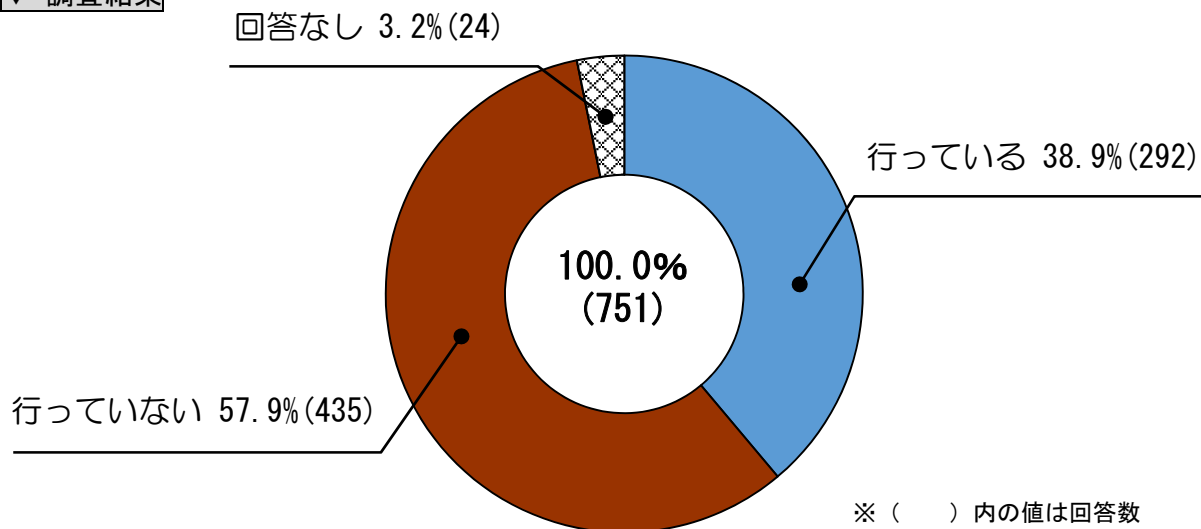
	回答	週に1回以上	月に数回程度	月に1回程度	年に数回程度又はそれ以下	わからない	狛江産の野菜は食べない
性別	男性	18%	19%	9%	14%	41%	0%
	女性	17%	27%	10%	17%	26%	2%
年齢	10 歳代	0%	17%	17%	17%	50%	0%
	20 歳代	8%	11%	8%	8%	58%	6%
	30 歳代	10%	15%	4%	26%	40%	5%
	40 歳代	14%	25%	14%	19%	25%	2%
	50 歳代	18%	20%	9%	22%	30%	1%
	60～64 歳	21%	37%	2%	13%	27%	0%
	65～69 歳	20%	19%	14%	11%	35%	1%
	70 歳代	28%	33%	9%	9%	21%	0%
	80 歳以上	17%	27%	12%	7%	36%	1%
世帯	単身世帯	15%	18%	9%	14%	42%	1%
	夫婦のみ世帯	19%	24%	5%	16%	34%	2%
	二世帯世帯（親・子）	16%	26%	12%	16%	27%	2%
	三世帯世帯（親と子と孫）	31%	28%	8%	13%	21%	0%
	その他	9%	18%	9%	0%	64%	0%
家族	高校生以下の子ども	12%	25%	12%	21%	28%	2%
	65 歳以上の方	23%	28%	11%	9%	30%	0%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	27%	27%	14%	23%	9%	0%
住所	和泉本町	16%	31%	6%	14%	32%	1%
	中和泉	19%	17%	9%	16%	38%	1%
	西和泉	17%	37%	7%	10%	30%	0%
	元和泉	17%	10%	17%	17%	38%	0%
	東和泉	14%	30%	6%	16%	32%	2%
	猪方	17%	13%	16%	27%	25%	3%
	駒井町	30%	14%	16%	16%	21%	2%
	岩戸南	24%	25%	7%	15%	30%	0%
	岩戸北	13%	21%	10%	17%	39%	1%
	東野川	16%	32%	9%	9%	29%	4%
	西野川	10%	33%	13%	15%	25%	4%
居住歴	生まれてから現在まで	27%	23%	10%	7%	30%	3%
	1 年未満	11%	22%	14%	5%	43%	5%
	1～5 年	10%	16%	6%	24%	40%	4%
	6～10 年	9%	28%	10%	13%	38%	1%
	11～20 年	15%	22%	12%	15%	34%	1%
	21 年以上	24%	28%	9%	15%	24%	0%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 18】 あなたは、週に1回以上の頻度でスポーツ活動*をしていますか。

※「スポーツ活動」とは、サッカーやランニング、水泳などの近代スポーツのほか、体操やウォーキングなどの健康を志向するスポーツや、登山やハイキングなどの野外スポーツ、ダンス、ボウリング、ゲートボールなども含みます。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

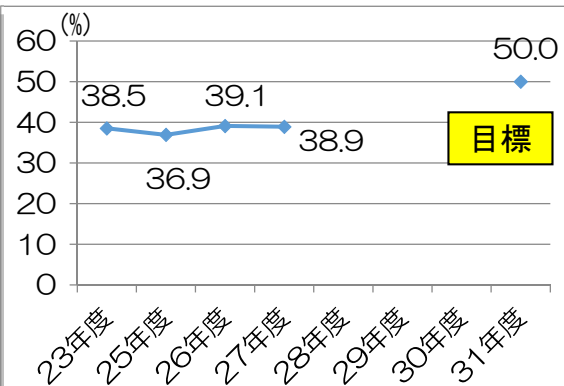
「週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしている市民の割合(%)」(週1回以上の頻度でスポーツ活動を行っている市民の割合)

指標に関連する施策

重点プロジェクト⑤「にぎわいのまち「狛江」プロジェクト」

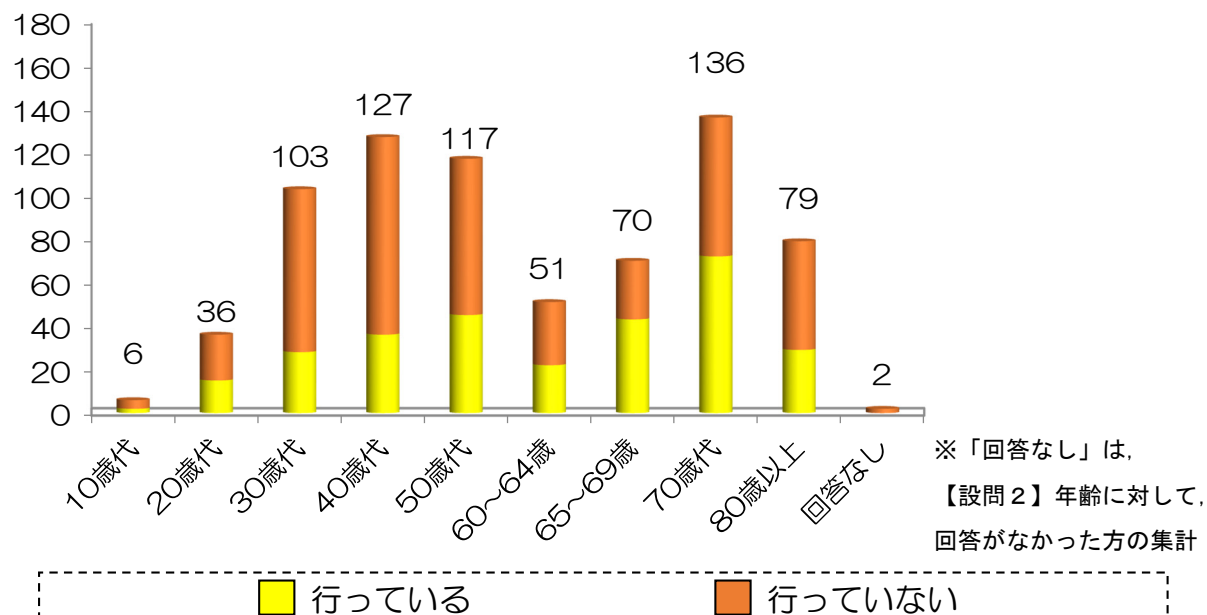
◇ 地域スポーツの振興

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計

(人)



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	行っている	行っていない
性別	男性	43%	57%
	女性	38%	62%
年齢	10 歳代	33%	67%
	20 歳代	42%	58%
	30 歳代	27%	73%
	40 歳代	28%	72%
	50 歳代	38%	62%
	60～64 歳	43%	57%
	65～69 歳	61%	39%
	70 歳代	53%	47%
	80 歳以上	37%	63%
世帯	単身世帯	41%	59%
	夫婦のみ世帯	49%	51%
	二世代世帯（親・子）	36%	64%
	三世代世帯（親と子と孫）	28%	72%
	その他	36%	64%
家族	高校生以下の子ども	23%	77%
	65 歳以上の方	51%	49%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	36%	64%
住所	和泉本町	42%	58%
	中和泉	38%	63%
	西和泉	31%	69%
	元和泉	52%	48%
	東和泉	30%	70%
	猪方	35%	65%
	駒井町	33%	68%
	岩戸南	41%	59%
	岩戸北	42%	58%
	東野川	51%	49%
	西野川	43%	57%
居住歴	生まれてから現在まで	37%	63%
	1 年未満	30%	70%
	1～5 年	26%	74%
	6～10 年	31%	69%
	11～20 年	44%	56%
	21 年以上	47%	53%

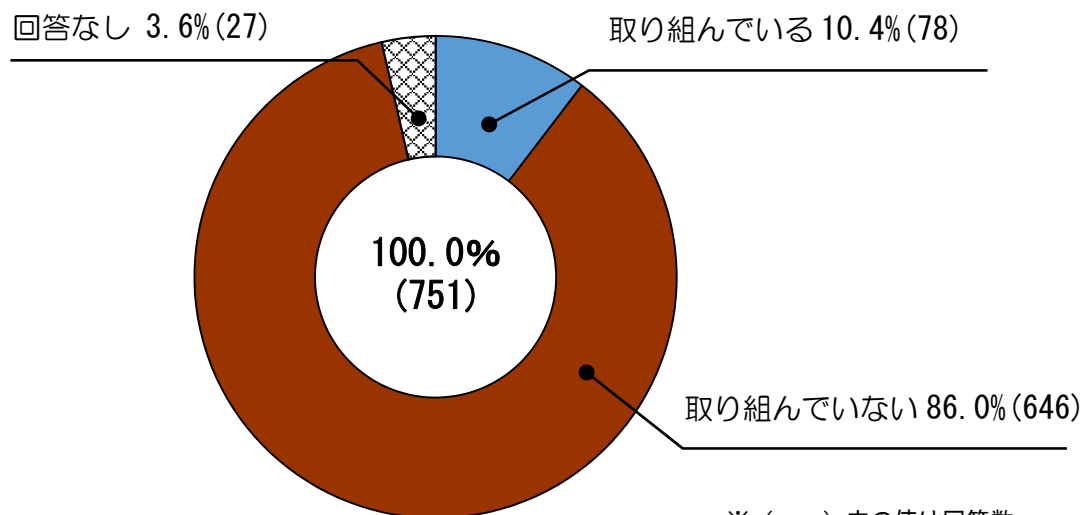
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 19】 あなたは、市民公益活動※¹に取り組んでいますか。

※1「市民公益活動」とは、市民が自主的かつ自発的に行う不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動で、個人での清掃活動や見守り活動、ボランティアやNPO法人での活動等のことです。

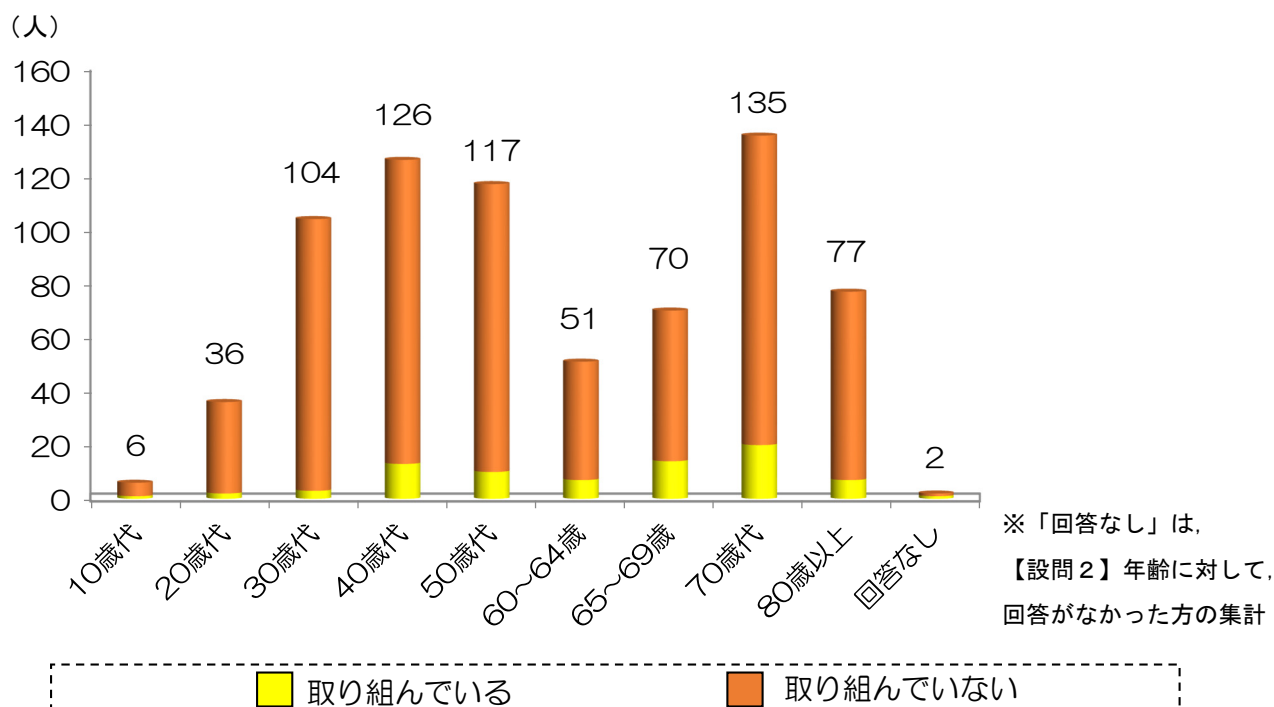
※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



※（ ）内の値は回答数

▼ 年齢別クロス集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	取り組んでいる	取り組んでいない
性別	男性	13%	87%
	女性	9%	91%
年齢	10 歳代	17%	83%
	20 歳代	6%	94%
	30 歳代	3%	97%
	40 歳代	10%	90%
	50 歳代	9%	91%
	60～64 歳	14%	86%
	65～69 歳	20%	80%
	70 歳代	15%	85%
	80 歳以上	9%	91%
	単身世帯	10%	90%
世帯	夫婦のみ世帯	9%	91%
	二世帯世帯（親・子）	10%	90%
	三世帯世帯（親と子と孫）	18%	82%
	その他	36%	64%
	高校生以下の子ども	7%	93%
家族	65 歳以上の方	15%	85%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	18%	82%
住所	和泉本町	12%	88%
	中和泉	13%	87%
	西和泉	14%	86%
	元和泉	29%	71%
	東和泉	14%	86%
	猪方	8%	92%
	駒井町	3%	97%
	岩戸南	8%	92%
	岩戸北	6%	94%
	東野川	8%	92%
	西野川	10%	90%
居住歴	生まれてから現在まで	30%	70%
	1 年未満	0%	100%
	1～5 年	5%	95%
	6～10 年	12%	88%
	11～20 年	13%	87%
	21 年以上	11%	89%

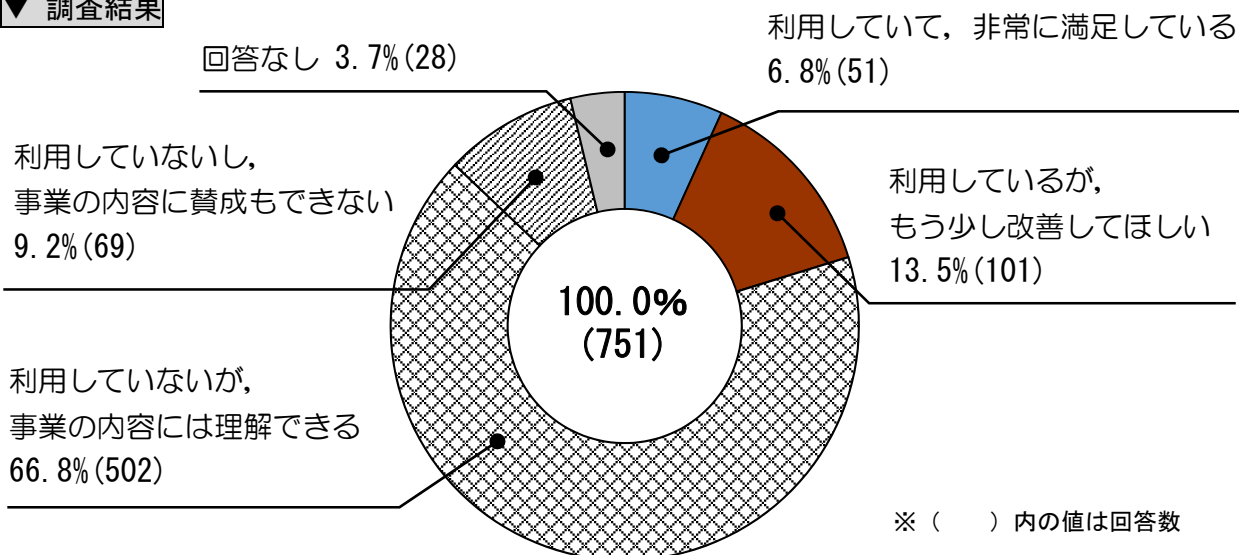
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 20】 「こまバス^{※1}」事業についてどう思いますか。

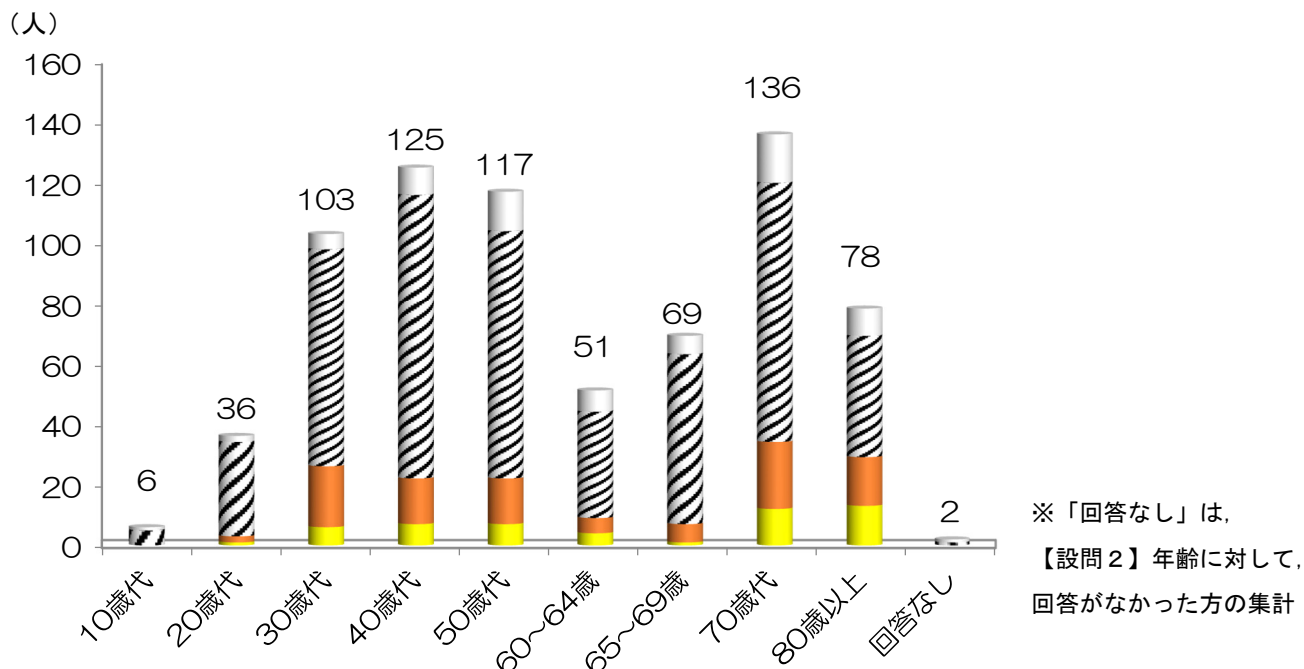
※1「こまバス」とは、路線バス等で解消できない公共交通不便地域の解消及び高齢者等の外出促進を図ることを目的に、市が補助金を出して小田急バスが運営しています。

※ 本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



▼ 年齢別クロス集計



- 利用していて、非常に満足している
- 利用しているが、もう少し改善してほしい
- 利用していないが、事業の内容には理解できる
- 利用していないし、事業の内容に賛成もできない

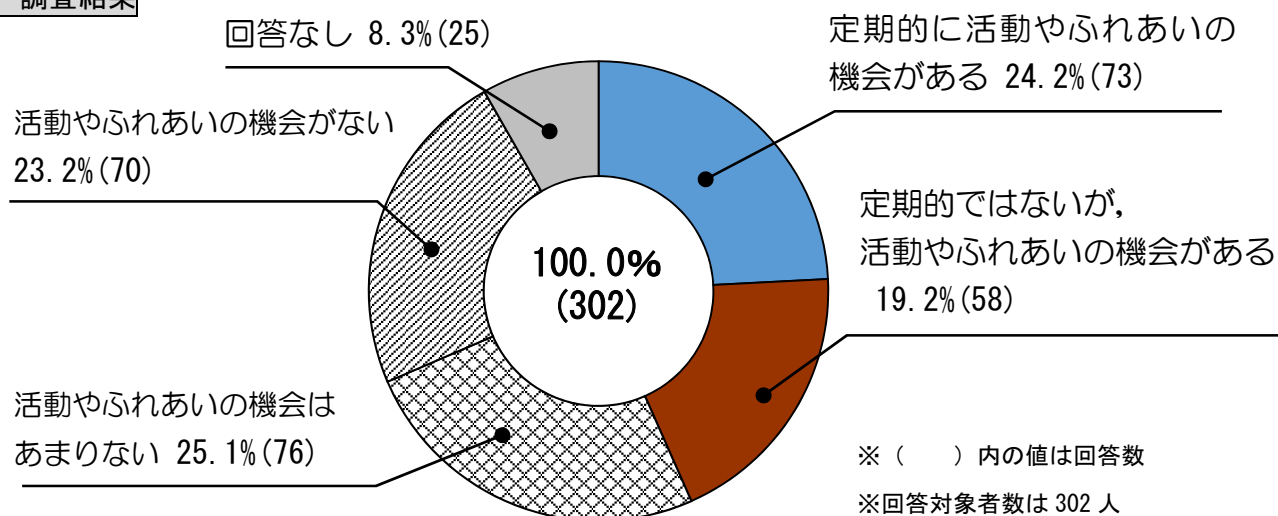
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	利用している、非常に満足している	利用しているが、もう少し改善してほしい	利用していないが、事業の内容には理解できる	利用していないし、事業の内容に賛成もできない
性別	男性	5%	13%	69%	13%
	女性	9%	14%	70%	7%
年齢	10 歳代	0%	0%	83%	17%
	20 歳代	3%	6%	86%	6%
	30 歳代	6%	19%	70%	5%
	40 歳代	6%	12%	75%	7%
	50 歳代	6%	13%	70%	11%
	60～64 歳	8%	10%	69%	14%
	65～69 歳	1%	9%	81%	9%
	70 歳代	9%	16%	63%	12%
	80 歳以上	17%	21%	51%	12%
世帯	単身世帯	9%	9%	72%	10%
	夫婦のみ世帯	6%	16%	70%	8%
	二世代世帯（親・子）	6%	14%	69%	11%
	三世代世帯（親と子と孫）	13%	18%	66%	3%
	その他	9%	0%	82%	9%
家族	高校生以下の子ども	9%	19%	63%	10%
	65 歳以上の方	8%	14%	69%	9%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	5%	18%	77%	0%
住所	和泉本町	3%	8%	78%	11%
	中和泉	4%	13%	72%	11%
	西和泉	14%	3%	72%	10%
	元和泉	0%	18%	75%	7%
	東和泉	2%	8%	84%	6%
	猪方	10%	18%	53%	18%
	駒井町	25%	30%	38%	8%
	岩戸南	6%	18%	66%	10%
	岩戸北	3%	4%	86%	7%
	東野川	8%	15%	69%	7%
	西野川	19%	26%	49%	6%
居住歴	生まれてから現在まで	10%	17%	50%	23%
	1 年未満	3%	11%	84%	3%
	1～5 年	8%	11%	73%	8%
	6～10 年	5%	19%	72%	4%
	11～20 年	9%	13%	68%	11%
	21 年以上	7%	15%	68%	10%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

【設問 21】 ※この質問は、65 歳以上（平成 28 年 4 月 1 日現在）の方のみお答えください。あなたは、日ごろから地域の行事や活動に参加したり，他の人とふれあう機会がありますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

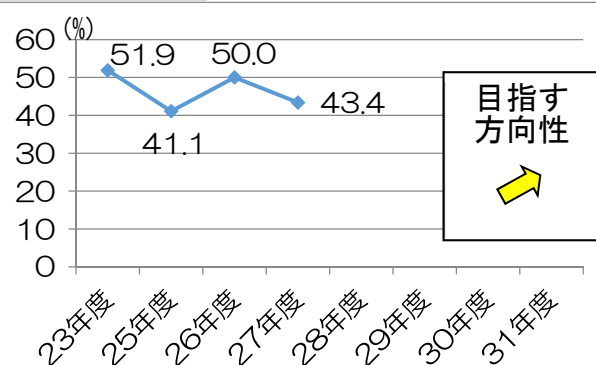
「日頃から地域の行事や活動に参加したり，他の人と触れあう機会のある高齢者の割合 (%)」活動やふれあいの機会がある市民の割合

指標に関連する施策

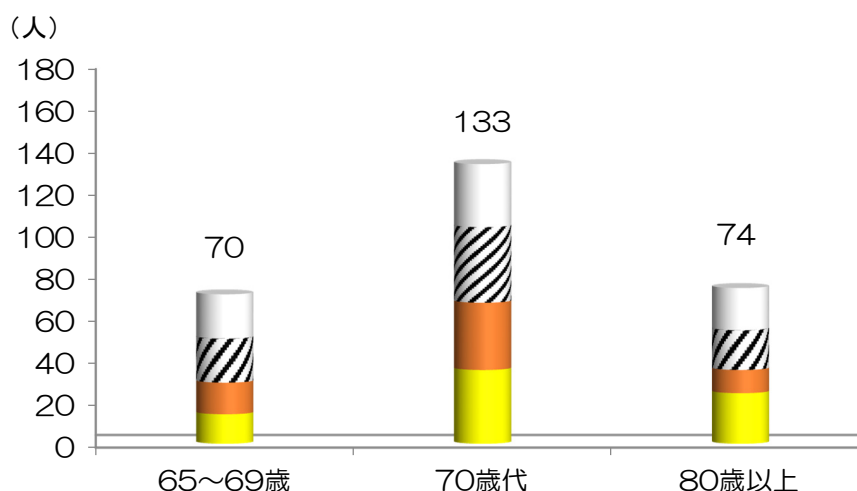
個別施策Ⅳ- ii 「高齢者福祉」

◇ 生きがいつくりの推進

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



- 定期的に参加やふれあいの機会がある
- 定期的ではないが、活動やふれあいの機会がある
- 活動やふれあいの機会はあまりない
- 活動やふれあいの機会がない

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	定期的に活動やふれあいの機会がある	定期的ではないが、活動やふれあいの機会がある	活動やふれあいの機会はない	活動やふれあいの機会がない
性別	男性	25%	18%	27%	30%
	女性	27%	23%	28%	23%
年齢	65～69 歳	20%	21%	30%	29%
	70 歳代	26%	24%	27%	23%
	80 歳以上	32%	15%	26%	27%
世帯	単身世帯	32%	27%	25%	16%
	夫婦のみ世帯	28%	19%	30%	23%
	二世帯世帯（親・子）	22%	21%	25%	32%
	三世帯世帯（親と子と孫）	25%	20%	30%	25%
	その他	25%	0%	25%	50%
家族	高校生以下の子ども	14%	29%	29%	29%
	65 歳以上の方	27%	22%	27%	23%
	高校生以下の子ども及び 65 歳以上の方	55%	18%	18%	9%
住所	和泉本町	17%	30%	34%	19%
	中和泉	28%	13%	19%	41%
	西和泉	44%	17%	39%	0%
	元和泉	33%	17%	8%	42%
	東和泉	35%	24%	12%	29%
	猪方	19%	25%	38%	19%
	駒井町	7%	29%	36%	29%
	岩戸南	23%	21%	36%	21%
	岩戸北	16%	16%	32%	36%
	東野川	38%	16%	19%	28%
	西野川	42%	21%	16%	21%
	生まれてから現在まで	63%	25%	0%	13%
居住歴	1 年未満	0%	0%	40%	60%
	1～5 年	17%	8%	33%	42%
	6～10 年	7%	43%	21%	29%
	11～20 年	33%	12%	27%	27%
	21 年以上	26%	22%	28%	23%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が 100 にならないものがある。

4. 市民の分野別の関心度・市の取組みに対する満足度に係る調査結果

外部評価※の対象事業を選定する際の参考とするとともに、今後の政策検討の基礎資料とするため、市民の関心が強い分野及びその分野における市の取組みに対する満足度を調査した。

※ 効果的な施策の推進に向けて、前年度の行政活動を検証する「行政評価」の一つ。市民、有識者で構成する外部評価委員会において実施するもので、行政外部の視点から行政活動を検証し、提言を行うもの。

【設問】①：次ページの表から関心のある小分野を5つ選び、下の回答欄に番号を記入してください。

②：選んだ小分野の内容について、次の基準に従って、あなたの満足度の番号を記入してください。

【満足度の基準】

1. 満足している

2. どちらかという満足している

3. どちらかという不満がある

4. 不満がある

③：②で選んだ理由を記入してください。

【記入例】2「交通」に関心があり、3「どちらかという不満がある」場合
5「地域振興」に関心があり、1「満足している」場合

①小分野 番号	②満足度	③：②の理由を記入して下さい。
2	3	見えづらいカーブミラーがある。
5	1	毎年いかだレースを楽しみにしている。

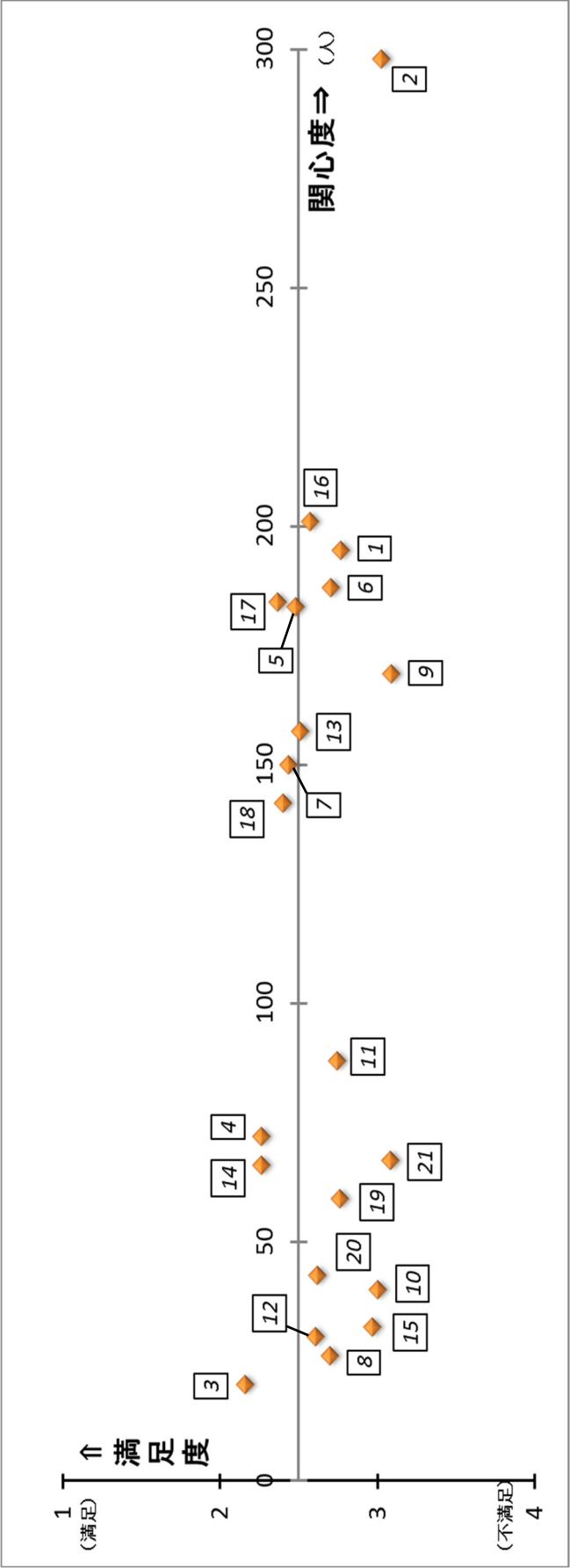
◆ 調査票

分野における市の取組み及び各小分野における事業例

分野	番号	小分野	事業例
都市基盤	1	まちづくり	土地利用の計画的誘導，住宅施策の推進，都市拠点の形成，良好な景観の形成
	2	交通	交通環境の整備，道路整備の推進
市民生活	3	市民交流	地域交流の推進，都市間交流の推進
	4	市民文化	さらなる地域文化の振興，文化・芸術活動の推進
	5	地域振興	商工業の振興，都市農業の振興，観光の推進とイベントの充実，消費生活の充実
	6	生涯学習	生涯学習機会の充実，図書館利用の推進，スポーツ・レクリエーション活動の促進，歴史遺産・文化財の保存と活用
	7	防災・防犯	防災機能の強化，地域との連携，防犯対策の充実
	8	平和・人権	平和を求めるまちづくり，人権を尊重するまちづくり
子ども	9	子育て	保育環境の整備，子育て家庭への支援，ひとり親家庭への支援
	10	青少年	放課後対策の充実，青少年の自立と社会参加
	11	学校教育	生きる力を育む教育の推進，特別支援教育の推進，地域との連携の推進，教育環境の充実，教育施設の整備
福祉・健康	12	地域福祉	相談機能の充実，地域福祉活動の推進，ユニバーサルデザインの推進，避難行動要支援者対策
	13	高齢者福祉	自立生活の支援，生きがいづくりの推進，介護予防・認知症予防の推進，介護保険制度の推進
	14	障がい者福祉	相談体制の強化，障がい福祉サービスの充実，自立生活・社会参加の支援，発達障がい者（児）の支援，高次脳機能障がい・難病者（児）の支援，虐待防止の推進
	15	生活福祉	生活困窮者への支援，就労支援・就学支援体制の強化
	16	保健・医療	健康意識の向上，健康診査の充実，健康づくりの推進，母子保健の充実，地域医療体制の充実，感染症対策の充実，国民健康保険の安定的な運営
環境	17	自然環境	水環境の保全と活用，水循環の推進と下水道施設の整備，緑の保全と創出，公園の整備と管理
	18	循環型社会	ごみ減量化の推進，安定した資源回収体制の確立，安定的なごみ処理体制の確立
	19	環境保全	環境保全意識の啓発，低炭素社会の構築，日常生活の環境の維持，地域美化の推進，放射線量の測定・公表
行財政改革	20	市民参加 市民協働	情報の共有化と積極的な情報発信，市民参加の促進，市民協働の推進
	21	行財政改革	財政基盤の強化，簡素で効率的な行政基盤の構築

◆ 調査結果

i) 各分野の関心度・満足度の分布



1	まちづくり	8	平和・人権	15	生活福祉
2	交通	9	子育て	16	保健・医療
3	市民交流	10	青少年	17	自然環境
4	市民文化	11	学校教育	18	循環型社会
5	地域振興	12	地域福祉	19	環境保全
6	生涯学習	13	高齢者福祉	20	市民参加・市民協働
7	防災・防犯	14	障がい者福祉	21	行財政改革

ii) 分布の特徴

① 関心度

[2]交通への関心度は他分野と比較して非常に高いことが分かる。次いで、[16]保健・医療や[1]まちづくりへの関心が高く、その他、[6]生涯学習、[17]自然環境、[5]地域振興について関心があることが示唆された。

一方で、[3]市民交流、[8]平和・人権、[12]地域福祉、[15]生活福祉などへの関心度は低く、また、[10]青少年、[20]市民参加・市民協働などについても、関心度が低いことが分かった。

② 満足度

各分野において満足度を回答した市民一人当たりの平均値を算出した数値となる。

多くは「3（どちらかという不満である）」と「2（どちらかという満足している）」の間の数値をとっており、「2（どちらかという満足している）」を上回っている分野はなかった。

全体的な傾向として、関心度が低い分野は、一部を除いて満足度に関しても低い傾向にあることが分かった。

一方で、関心度・満足度がともに比較的高い傾向にあるものは、[7]防災・防犯、[17]自然環境、[18]循環型社会などであった。

また、関心度は高いが、満足度が低い分野として、[2]交通、[9]子育てが挙げられる。

各分野の満足度の平均・関心を持った回答者数

	分 野	関心を持った回答者数(人)		満足度の平均(点)※	
			順位		順位
1	まちづくり	195	3	2.77	16
2	交通	298	1	3.03	19
3	市民交流	20	21	2.16	1
4	市民文化	72	12	2.26	3
5	地域振興	183	6	2.48	7
6	生涯学習	187	4	2.70	13
7	防災・防犯	150	9	2.43	6
8	平和・人権	26	20	2.70	12
9	子育て	179	7	3.09	21
10	青少年	40	17	3.00	18
11	学校教育	88	11	2.74	14
12	地域福祉	30	19	2.61	10
13	高齢者福祉	157	8	2.51	8
14	障がい者福祉	66	14	2.26	2
15	生活福祉	32	18	2.97	17
16	保健・医療	201	2	2.57	9
17	自然環境	184	5	2.37	4
18	循環型社会	142	10	2.40	5
19	環境保全	59	15	2.76	15
20	市民参加・市民協働	43	16	2.62	11
21	行財政改革	67	13	3.08	20

※点数は、低いほど満足度が高いことを表している。

5. 市民の分野別の関心度・市の取組みに対する満足度に係る調査結果（記述）

1	まちづくり	44
2	交通	49
3	市民交流	58
4	市民文化	58
5	地域振興	60
6	生涯学習	65
7	防災・防犯	70
8	平和・人権	74
9	子育て	74
10	青少年	79
11	学校教育	80
12	地域福祉	83
13	高齢者福祉	84
14	障がい者福祉	87
15	生活福祉	89
16	保健・医療	89
17	自然環境	94
18	循環型社会	99
19	環境保全	102
20	市民参加・市民協働	104
21	行財政改革	105

※各分野における記述・整理は、アンケートに基づき記載している。

1 まちづくり

- 行き止まりが多すぎる。道が狭い。
- 市内の農地に調布都市計画生産緑地地区と記された標識が立っている。
- 歩道が広くて歩きやすいが、自転車に乗っている人のマナーがよくないときもある。
- 子どもの遊べる明るく広い公園が少ない。
- 駅前商業が乏しい。
- 良好な景観を維持していただきたい。
- 狛江といえばこれ！というシンボルや構築がされていない。
- 市都市計画の宣伝が必要。狭小住宅の増加、住宅地内の駐車場の増加、及び高層住宅が増えているが、都市計画のマスタープランが見えない。工業・商業地域が高層住宅化している。住環境が劣化している。
- 環境を配慮されずにマンション等の建設がなされているように思う。
- 現況の努力が見られる。
- 今は何もないが将来を考えたときに良くなっていたい。
- 空き家が多く、荒れた住居が目立つ。
- 住宅はどんどん増えるのに、買い物する所が中心地に集中しすぎている。もう少し外側にも増えれば、市内での購買意欲が出る。
- 駅周辺の車の通行量が多く、歩行者にやさしいまちとはいえない。時間で車を進入禁止にするなど、歩車分離を徹底的に行う事がこれからのまちづくりに必要だと思えます。また、駅前が自転車置場というのも、評価できません。駅による人の行き来が多いまちなのでもっと駅前空間をよくするアイデアに力を入れるべきと考えています。具体的には、食事・休憩・ペット・子ども・お年寄が使いやすい外部空間及び屋外家具の充実化と夜間も駅前に限っては、にぎやかでかつ風情のある照明計画など。そういった計画が実行されていけば、住みやすく、また、より住みたくなるまちになると思います。
- 計画力がない。
- 駅周辺に駐輪場が少ない。
- 空き家が目立つ印象。
- 将来計画が全くみえない。
- 駅周辺の自転車置場が全く足りないように思います。放置自転車が多数あり。
- 商業施設等における駐輪（車）場の問題。
- 緑や畑が多く、気持ちのよい街並みが好きです。狛江に住むきっかけとなりました。
- 良好と思える。
- 公園の閉鎖など。
- 住宅ばかり建ち、緑が激減。大規模公園計画は良いが、少しの時間、買い物帰りに10分でも遊べるようにして欲しい。
- 花や緑がきれいである。
- 新しい家やマンションが次々と建設されていて、人口も増えてきてうれしく思います。

- イチョウの並木（世田谷通りなど）が紅葉する前に強制剪定されることがあるので残念。
- 主要道路に合理性がない。
- 子どもが遊べる大きい公園がもう少し欲しい。駅前に座れるスペースなどがもう少し欲しい。
- 田中橋から松原までの道を桜並木にするともっときれいだと思う。
- 市役所前の駐車場化。土日は空いているので。
- 狛江駅前広場を中心にしたまちづくりを。
- もっと企業を誘致して税収を増やす努力をして欲しい。ニトリができることはうれしく思っている。
- 土地の計画的利用（アパートの制限、空地率）。
- 水と緑をベースとしたまちづくりには賛成するも、もっと外へアピールしては？
- 比較的ゾーニングはうまくいっているように思う。住宅建設を進める上で、緑地の確保を徹底化して欲しい。
- 都立公園を早く作ってほしい。カフェ等も併設されて、市民の憩いの場となるようにして欲しい。
- 財政的に心配。
- マンション建設による世帯数の増加に伴う税収。
- そこそこ住みやすい。
- 農地がどんどんなくなっている。
- 狭い道に電柱が建っていて歩きにくい。
- 以前より道路が整備されていると思います。
- 少し雑多なまちづくりになっていないか。
- スーパーマーケットと狛江郵便局の間の緑地が全てなくなり、コンビニが建った。林を少し残すなど指導・誘導ができないのか。
- 良好な景観や緑の多い公園を考えて欲しい。
- 飲食店の充実。
- 良好な景観の形成が実現できていると思います。
- 畑だった場所が駐車場、コンビニ、建売住宅になり、緑や自然がなくなっている。対策して欲しい。
- 市民球場が近隣自治体と比べ、著しく見劣っている。
- 狛江駅前の三角緑地は無駄なスペースだと思う。もう少し商業に向けて欲しい。
- 新しくできる店がコンビニばかりでつまらない。
- 情報が不足している。
- 根川の桜まつりや夏のビアフェスタなど催しが増えて楽しみが増えた。
- 大きなマンションが出てきている。色々な設備がどうなっていくのか。
- どんどん高層マンションだらけになっている。畑がなくなっていく。
- 日頃買い物をする為の商店が少ない。
- 明るい印象の景観できれいなまち。多摩川の土手も好き。

- 中和泉の道路計画が進んでいない。
- 他の市町村より、まちづくりへの取組みが積極的とは思えない。
- 商店街がない。まちの中心市街地がよく分からない。
- 新しい家は増えていると思う。
- 住宅ばかり増えて、田畑が減った。
- マンションばかり建って、息苦しい。
- アパートが多すぎる。
- 空き地の有効活用がされていない所が多い。
- かつて栗公園だった土地がずいぶん前から放置されている。市の所有地なら出来るだけ早く対応して欲しい。
- 都心に近いのに街がごちゃごちゃしておらず、自然もありとても住みやすい。
- 新築物件が増える反面、旧家が戦後のような様子で市のテイストが乱れている。せめて駅前東京らしく洗練された開発をして欲しい。
- 街路の名称・愛称が少ない。近隣の住民の声を聞き設定を。
- 何も変わらない。
- 私道が多すぎて道路が汚い。住宅地の交通量が多いにも関わらず、一方通行等の対応がされていない。
- 歩道の整備（自転車が通行し、危険を感じる）。ロータリーが南北に分断され不便。
- コンパクトで良いまちだと思います。
- 多摩川の利用が犬の散歩ばかりで行きづらい。
- 家の前に狛江市の土地になる部分があるが雑草が年に何回か伸びて、毎回電話をすることが面倒。
- 多摩川沿いや高架下をもっと有効にして欲しい。遊び場、グラウンドなど世田谷の様に。
- 和泉多摩川の河川敷の差別化。野球場は野球場。公園は公園。公園というかただの空き地。子育てしやすいまちにするには子どもが安全に楽しく遊べる場が狛江離れの防止。狛江に住みたいと思われなければならないと思う。
- 狛江駅北口交番横の空き地。何もしない。年に数回イベントをするなら、テナント貸しをして市で使う資金を得たほうがいいのでは。保育園など。
- 多摩川サイクリングロードの舗装工事。いまだき無舗装のサイクリングロードはないのでは。東京オリンピック、スポーツの文化を狛江にも。道もきれいになれば子どもたちだけでなく、体を動かす人も増えるのでは。
- 農地や宅地内の緑が失われている一方で、景観も悪くなってきている。
- 商業施設がもう少し欲しい。
- いつの間にか不法建築が完成し住んでいることがある。
- スーパーマーケットが狛江駅に少なすぎる。
- 緑を計画的に残して欲しい。
- 景観が非常に良い。
- フェンスで囲まれた使われていない土地が多くある。大きなショッピングセンターがない。

- 狛江駅前の三角広場を狛江のシンボルになるよう場所として整備して欲しい。
- 自然の素晴らしいところがどんどんマンション化している。
- 公園を作る計画のアンケート前の対応。
- 職員の努力が伝わってくる。
- 空き家対策を推進して欲しい。
- マンションが増加し治安が不安です。景観の自然がなくなり、四角い町並みである。
- 世田谷通り沿いの二トリはいつになったら出来るのか。
- 歩道の上に商品を置いている店がある。駐輪場が駅から遠い。
- 諸事情がある事とは思いますが、空き家の放置。事件が起きる前に対策を。
- 条例で 30 年以上でないとは開発できないが、25 年に。
- 住宅地と商業地区と緑地のバランスが良いと思う。
- 六郷さくら通り沿いの桜に毎年害虫が発生するので対策をきちんととって欲しい。
- 農地が住宅地へと変わっていくことが多いが公園や保育園などの充実など豊かな街になるように推進して欲しい。
- 歩道や多摩川の土手は自転車が多く幼児を安心して歩かせられない。走り回れる広場も少ない。
- 小規模な市政の為、改善は難しいが、狛江通り、世田谷通り、田中橋⇄仙川通りを核とした建築地域配置。
- 市民農園の充実。
- 土地利用の計画的誘導が感じられない。
- 防災、防犯で安心して住める。都立公園の誘致と合わせて多摩川（和泉多摩川～西河原公園）の整備を行い、狛江市の都立公園、多摩川の自然と良好な景観の公園として市外にも PR を。
- 道幅も広く田中橋からの世田谷通りへの通り抜けもできるようになり、利便性も向上し、まちとしても住みやすく感じます。高い建物も少なく、まちの景観も雰囲気も好きです。
- 田畑が売られ、土地細分化による面積の小さな土地に家が建つことが多く、密集感がある。
- 違反建築が多すぎて危ないです。世田谷区に入るべきです。
- 住居前に大きなマンションが建ってしまった。
- 交通の利便性も高く、今後の発展性も期待できます。安心して住み続けられるまちづくりを望みます。
- 計画性がみえない。
- 駅前のカフェの喫煙席の換気口が歩道に向いているため通るたびにたばこくさい。
- 空き家が多くなってきている。マンションが多すぎる。
- 相続で土地を売却した跡地、住宅。地域に溶け込めない方が多く、防犯防災などの面でも。
- 駅前三角地や多摩川、水道局用地などの活用方法に疑問。
- 環境がいいですね。

- 高い建物が少ないので景観は良い。
- 特に駅の南側。一方通行の車道が狭くて危険である。自転車の放置が改善されない。
- 北側の空き地で時々イベントが行われているがもっと有効な使い方があるのでは。
- 会社の建てかえができず移転するしかないところ。
- 電研跡地のマンション建設。
- 狛江市の中心にシンボルになる様な建築物やイメージアップする空間が必要だと思います。
- 高層ビルがないのが良い。
- まちの発展のための計画。50 年～100 年先を見たビジョンを計画する。高齢化により人口衰退する。若者の魅力あるまちにするビジョン。
- 畑や緑も多く道も整っていて気持ちが良いです。お散歩している方も多いです。
- 田中橋交差点から多摩川方面への道路や景観整備は良いと思う。
- 駅まで 10 分程度内はどちらかというとマンション・アパート等が多く乱立しており、もう少し政策的に調整できればと思います。
- 生産目的でない農地維持のためと思われる土地がある。
- 狛江駅周辺がまちの中心とは思えない。
- 行き止まりが多い。
- 駅前の建物などは新しいお店が入ったりして良いと思う。
- 有効活用できていない土地がある（高架下など）。
- 狛江駅前の自然はとても素晴らしいと思うが、たぶん鳥が住んでいて下の路面に多くの糞があるのが気になります。
- 進捗は遅いが着実に進んでいると感じる。
- 桜、いちょう等の並木が良い感じ。
- 良好な景観が少ない。
- 無電柱化が進んでいない。
- 空き地の有効活用。
- ニトリと OK は一体いつオープンするのか。議事録を読んで迷走ぶりに唖然とした。一部の住民エゴに降りまわされっぱなし。メディアに取り上げられたら良い笑いものです。仕切りが悪すぎる。
- 美しい景観を損ねない街づくり。駅施設の老朽化（トイレ等）。
- 「絵はがきのまち」地元に 40 年以上住んでいるが、無理やり感がある。
- 整備が中途半端なイメージ。
- 土地利用の計画誘導。
- 住宅が増えている。
- 駅前土地利用。
- 魅力的な店舗がない。
- 和泉多摩川駅周辺の発展しなさぶりが残念。子連れで利用したい店や場所がない。買い物不便。
- 箱物をつくるのがまちづくりの基本ではない。

- 大きい公園（遊具が充実している）がない。自然の中（多摩川）に作ってもいいのでは。
- 自宅前の公園が整備されている。
- 犬のフンが多く気になる。
- 都心に近い割には緑が多い。
- 農地がどんどん減っているように思う。「農業の狛江」を残して欲しい。
- 住民税が高い。もっと安くないか。
- 築50年近い多摩川住宅や都営住宅は大型地震に耐えられるか。
- 狛江の広がりのある空間がとても良いと思います（高層の建物がギューギューひしめき合っていない点が大好きです）。
- 中和泉にスーパーをもう少し増やしていただきたい。
- 宅地開発で、農地、林が減少している。
- 住宅が多く、緑が少ない。都会でも田舎でもない良くある町。中途半端。ふりきってより人間らしい生活ができる町にしてほしい。
- 新規住宅が増えるのは良いが、行政サービス（特に保育園）が追い付いていない。
- 商業施設が少ない。
- パチンコ店やゲームセンターなどが少ない（無い）ことが良い。

2 交通

- 暗い道があるので電気を付けて欲しい。
- 小田急線沿線で都心へのアクセスも良く、交通マナーもおおむねよく、安心して生活が出来ている。
- 冬にカーブミラーが曇って見えない。
- 全く役に立っていないミラーがある。位置、角度を正してほしい。事故にあいそうで怖い。
- こまバスは値段が高いから利用しない。
- 遊歩道への車の乗り入れ（柵がきちんとしていない）。
- 特に雪かきが早く、非常に助かっています。
- 自転車利用者が多いのに道が狭い。
- 歩行者、自転車の通行に危険が多い町。
- 破損したカーブミラーの再設置がされない。
- 信号の効率的運用努力不足（増やせば良い訳ではない）。
- 猪方の通りに大型車・商業車・工事車両が通り危険。
- 小田急線やバスでどこへ行くのも便利。
- 夜、暗い道に街灯が少ない。
- 道がせまい。
- あと何秒で信号が変わるか表示するタイプのものが望ましい。

- せまい道路が多い。歩道の中に電柱がある。
- 信号機が多すぎる。
- 道路の舗装が悪い。
- 自転車が多い。走りやすい道路の整備。
- カーブミラーを設置した方が良いのではと思うところがある。狛江駅前のせまい道でスピードを出す車がいって危ない。猪駒通りの歩道がせまい。
- こまバスは行きっぱなし状態なので同じバス停に帰りたいときはすごく大回りをしないと帰れない。時間がかかる。
- スピードの出し過ぎ、一時停止を守らない車が多い。歩行者保護の為、ポール、信号機等を増やして欲しい。
- 都市計画が出来ておらず、道路が貧弱過ぎる。
- 道がせまい。自転車の通る場所の確保をして欲しい。
- 歩道整備が一部遅れている。
- 自転車の乗車エチケット教育。
- 路地の整備に隔たりがある。街灯の少ない箇所が見受けられる。
- 街灯が少なく、暗く感じる道路がある。道幅が狭く、自動販売機が邪魔な場所にあるが、改善がないまま。
- 道が狭すぎる。
- 信号、横断歩道のない5叉路がある。
- 他区で気付く様なビックリする様な交通標識等無く、少しだけ気になるのが道路に大幅にはみだした生垣です。
- LED に替えた街灯がまぶしくて見づらい。
- 自転車走行のマナーをもっと促して欲しい。
- 通学時に危ない道がある。
- 狭い道に大きなトラックが通ることがある。
- 水道道路の歩道の拡張、自転車レーンの整備の遅れ。
- 喜多見寄りにある交差点が七叉路になっていてとても危険です。
- 道中が狭い（生活道路）。
- 多摩川の土手沿いの道、駒井町辺りの車道のための所に歩道を作って欲しい。
- 歩道を時々、スピードを出した自転車が走っていて危ないと感じる時がある。
- 大きな道路の歩道が広く、歩きやすい。子どもと一緒にでも安心だが一部の細い道の歩道はでこぼこでベビーカーも通りにくい。
- 歩道を併用する自転車のルール不足や違反マナーが目立ちます。
- 二子玉川までのバスの便が少ない。
- 田中橋から松原まで、こまバスを高齢者のために通して欲しい。
- 歩道の幅が極端に狭い所がある。
- 都心に近く便利。
- 車線が少なく、歩道を広くしている。
- 道路が狭いのに車、自転車の量が多い。

- 路面の継ぎ接ぎの部分が多い。
- 和泉多摩川のぼかぼか広場前に信号機を設置して欲しい。子どもや高齢の方が渡る時に危ない。視力の不自由な方も毎日渡っている。
- 小田急線高架下の交差点に止まれがなく危険。
- バス等をもっと便を増やして欲しい。
- 交通量の多い松原交差点に右折可信号を設けて欲しい（東西方向）。
- 自転車の道路を作って欲しい。歩道に乗っていてマナーが守れていない。
- 歩道が不十分な所が多い。歩行者と自転車の道を分けて欲しい。
- 道路整備（区画整備）。
- バス停に椅子が欲しい。
- 緑も多く舗道の草木もきれいに手入れされている。
- 駅が近い。
- 時間制限（住人以外立入禁止）があるのに、車が入ってくる。
- 植え込み等あり全くみえないＴ字路にミラーがない。
- 狭い道路が多く、安全面で疑問。小田急線しかないのはいかがなものか。
- 狛江ガーデンハウス前の横断歩道が見えにくく、車がスピードを緩めないのが危ないです。
- 市内循環バスの反対回りを作って欲しい。
- バスがただなのがいい。
- 和泉多摩川駅の北側（猪方方面）に無料の駐輪場が無く、大変困っている。
- 道中が狭すぎるので一方通行にして欲しい道路が多々ある。
- こまバスを増車して欲しい。
- 整備によって市外からの流入車両が増加。それを流すための整備が追いついていない。
- 狭い道の電柱をどうにかして欲しい。
- 道路のつくり方に疑問。
- こまバスの一方向通行は何かと不便。両方向で運転して欲しい。
- 区画整備が全くされていない。道路は私道が多く、迷路のようになって行き止まりが多い。
- でこぼこの道路が多く、箇所にある。
- 喜多見駅近くの高架下の道路、歩行者、自転車、車、どの立場でも危険を感じます。
- 道路標示、車線が分かりやすく、車で走りやすい。
- 水道道路にいない信号がある。
- 見えないミラーが多くある（特に岩戸南 3-2 と 3-5 の境の二の橋に抜ける道のミラーは見えない）。
- 和泉多摩川から京王線へのアクセスがあれば便利なのと思う。それから細い歩道なのに生垣が伸びていて益々狭くなり、枝に刺さったりすることがあるのを指導して欲しい。
- 道路が整っておらず、都内とは思えない。道がない。地主が売らないのか、市が買わないのか。

- 猪駒通りの道中がせまくバスのすれ違い時に不安を感じている。
- 電車・バスの便が良い。
- 「こまバス」と「小田急バス」の運転時間が一緒に意味がない。
- 車道も歩道も狭いところが多い。
- 場所によって道路がボコボコして歩きにくい。
- こまバスを利用するが、駅まで行きたいので行きは近くて良いが、帰りは遠回りになり不便。南コース、北コース別に運行して欲しい。
- 狭小な道路が多すぎる。松原交差点の信号問題を改善して欲しい。明らかに不要な渋滞を誘導している。
- 電力中央研究所からも道路を譲ってもらい、喜多見までの歩道を早くよくして欲しい。
- 道がぐちゃぐちゃでやたら行き止まりがあり計画性が全く無い。
- 田中橋～粕江高校の道路は意義のある道路と感じる。
- 自転車は車であるという認識を小学校から徹底させるよう交通学習をして欲しい。右側をカーブしてくる人が多い。
- 粕江駅前の駐輪場が少なく不便。
- カーブミラーが見えづらい。車を頭出しして目視確認。高齢者なので毎回毎回大変。
- 見えづらいカーブミラーがある。
- 歩道が狭かったり、ガードレールが十分でない箇所や歩道が確保されていない箇所がある点。
- バスの本数が少ない。経路を増やして欲しい。
- 道路整備が計画的に実施されていない。
- 六郷さくら通り（旧福祉会館通り）の桜が、植えた当時を覚えているので見事になった。また、道路もきれいになり、特に、とても良い舗装業者であると感じた。
- バスの便が悪いところがある。
- 交通の便は良い。バスの充実。
- 寒暖差がある時はカーブミラーが曇っていて見えない。
- 信号や横断歩道があればいいのと思う箇所がある。
- 見えづらいカーブミラーが多い。停止線が消えていて見えない。
- バスのために渋滞している粕江駅ロータリー、粕江営業所前の粕江通りなど、バスを利用しない者にとってイライラすることが多い。良い方法はないものか。
- 歩道の整備
- ベネッセ保育園を出て世田谷通りに入る所にカーブミラーが欲しい。自転車が来るから怖い。
- 西河原公民館、福祉会館から粕江駅に行くバスに乗るのに横断歩道が離れているので車道を急いで渡る高齢者が多く危険です。
- 水道道路の歩道がせまく危い。
- 御台橋の手押し信号を普通の信号にして欲しい。
- 冬場、カーブミラーが凍っていて全く見えないところがある。
- 整備が推進中であるのは嬉しいが時間が掛かりすぎる。

- 電気自転車だと通れない歩道があり、車道を走ると幅寄せされる。
- バスの本数が増えたら良いと思う。
- カーブミラーが片側のみで不自由。
- 全体的に良く整備されていると思います。
- 家の前の道路に陥没がある。
- 水道道路等、歩道や自転車の通る道が狭い点。
- 無用な運行禁止時間。
- とにかく道路と歩道の区別がない所が多い。車と自転車で歩いている人（特に老人）が危ない。
- 小田急線とこまバスのどちらも本数が少ないのに、ほぼ同じ時刻に和泉多摩川の駅を出発するバスがあるのは非効率。小田急線の穴を埋めるようにこまバスを運行して欲しい。
- 停止線またはカーブミラーが欲しい。
- 道路が狭く危険な所が多すぎる。
- 狭い道路が多い。
- 歩道と車道が交差していて歩きにくい所がある。
- 民家の木の枝でミラーがよく見えなかったりする。
- 道路の整備。
- 何も変わらない。
- 私道が多すぎて道路が汚い。住宅地の交通量が多いにも関わらず、一方通行等の対応がされていない。
- 狛江駅の道路で溝が深いところがあり、雨の日等には車による泥はねが発生する。道路工事後の補修が均一ではなく、でこぼこで歩きにくい。
- 狛江駅前周辺の交差点で右左折の制限への働きかけ。信号無視する車があり、その防止策。
- 自転車利用者が多い地域なので、歩道の整備をして欲しい（段差が多く危ないところがある）。
- 更に循環バスを充実させて欲しい。
- 和泉多摩川駅からバスの行き先を増やして欲しい。
- 喜多見駅周辺の高架下などもう少し歩道と車道の整備をお願いしたい。
- 和泉本町のマンションの裏側に歩道があるのに道路に柵があり、車のすれ違いが大変。カーブミラーがない所が危険。
- 家の前の道路をスピードを出して通り抜ける車が多く、大変危険である。歩行者にとっても危険である。
- こまバスはありがたいと思うが運行する以上、もっと利用者の利便性を考えて欲しい。上下方向の運行は出来ないものだろうか。財政的には難しいと思うが。
- 二の橋の交差点など車、人と交通量が多いが道幅が狭く危ないと感じるところがある。
- 路上駐車が多い。
- 幹線道路以外では自転車・歩行者の多い道路でも歩道も無く狭い。

- 松原交差点の南～北、北～南の信号を時差式にして欲しい。小さな渋滞ができてしまい住民の方の右折での車庫進入ができていない状態です。
- 小学校への通学路が危険。ガードを作ったりして車道と分けていただきたい。
- まだまだガタガタしている道路があり危険。
- 狛江駅のホーム（女性専用）の幅が狭く朝の並び方のマナーが悪くなる。並びづらいので後から来た人が先に乗り込むときがある。ホームを広くできないか。
- 自転車利用者の交通安全再教育の実施。
- バスの本数が少ない。
- 道幅が狭い。
- 渋谷行きのバスの便を増やして欲しい。
- こまバスの料金見直し。
- 道路整備等はいいいのですが、交通マナーが悪くなっているように感じます。
- 不必要な道路整備。
- あちこち中途半端、もっとスピーディに。
- 職員の努力が伝わってくる。
- 市管理地（元水路）を私用している人がおり、災害時の通行ができない場所がある。
- 住宅地前の道路の割れ目や窪みが多い。雑草が道路脇に生えていて汚らしい。
- バスの運行には道路幅が狭く歩行者が危険である。
- 道が入りくんでいて、タクシーなどの道案内がしづらい。
- 猪狛通りから砧浄水場に向かう道が歩道も狭い上、水道道路の抜け道になっていてダンプ等の大型車の交通量が多い。せめて登下校の時間だけでも規制する等対策をとって欲しい。
- 道路の凹凸が激しいところがある。
- 岩戸北のすみれ前の交差点は、よく危ない場面を見る。早く道路を広くするなど整備して欲しい。
- 交差点に右折（左折）ラインがない。自転車利用者に分かりやすい道路標識が欲しい。歩道（道路）にはみ出している庭木がある。
- 第五小学校の近くですが、朝6時頃近所の工事会社のトラックがすごいスピード・爆音で通っていき危険。
- ミラーをつけたほうが良い曲がり角がある。
- 歩道の整備。歩行者が車道を通り、自転車が歩道を通っている。青少年の自転車の乗り方の指導をして欲しい。
- 歩道が広くなって歩きやすい道も増えたが、カーブミラーが見えにくい所などがまだあります。
- 歩道が狭く危険な場所である。
- 猪方3丁目など道が狭く、交通量が多いので危険だと思う道がある。水道道路は歩道が狭すぎる。
- 和泉多摩川駅横の道路は、狛江高校や保育園児など多数横断するが信号がなく、特に朝夕は危ない。

- バスの回数と路線を増やして欲しい。
- 通学路で危険なところがある。
- 多摩川の道が舗装されていないところが良い。舗装されたら自転車が猛スピードで走り、子どもや高齢者が散歩できなくなることが必至。冬の朝、曇ってしまっている役に立たないカーブミラーがあるのは困る。
- 道路の舗装補強が悪くデコボコが多い。
- 不要と思われる信号機。矢印信号の活用方法に疑問等。
- 自転車が後ろから来てベルを鳴らすとよろけてしまい危険ですので、自転車の通る道があったらと思います。
- こまバスは、とてもいいのですが、赤ちゃんを連れて図書館などに行くときに割引サービスがあると嬉しい。小田急バスと変わらない運賃なのに距離と時間がかかり、子どもがぐずり大変。時間がかかっても少し安いと助かります。
- 交通量が多い道路に穴が空いてもすぐ修理されない。
- 広い駐車場への路地の出口に、1 か所でもミラーがあるとありがたいのですが。
- 昔の農道からできているので、くねくねとした感じが多く走りにくい道やいまだに砂利のまま。早く舗装するべきです。
- 狛江通りの一部区間に狭い歩道箇所がある。
- こまバスの便を少し増やして欲しい。最終便の時間を遅くして欲しい。
- 小田急線がダイヤ改正で区間準急がなくなり、本数も減り非常に不便。せめて準急くらい停車して欲しい。
- 狛江通りの店の電子看板が歩道に飛び出していて景観を損ねる。
- こだま幼稚園前のこまバス通り沿いは車やトラック、バス等本当に良く通る為、子どもの送り迎えでとても危険な思いを毎日しています。子どもたちが通る時間帯だけでも一方通行や大型車両の制限などをしていただきたい。
- 道路のアスファルトがでこぼこで自転車走行中に転びそうになることがある。
- デコボコ道が多い。危ない。
- 道路整備が悪い。
- もう少し本数を増やして欲しい。
- 道路が狭い。
- バスでの交通網が良い。
- 自宅前の道が狭いのに対面通行です。タクシーがスピードを出すし、マナーが非常に悪い。一方通行にするべき。
- 歩行者にやさしい道路に。
- 猪駒通りは狭く歩道にも不備があるが改善されない。
- 危険な交差点。意味のない信号。
- こまバスのルートが少なく、巡回して目的地に行くのに時間がかかる。
- 道路整備の充実を望む。自動車道路には自転車が通れるようにグリーン道を早く作るべき。また、道路が悪く、パッチワークのような道を良くすべき。危ない道路の解消。
- 狛江通りの拡張。

- 無灯火の自転車が多く、夜歩道を歩くのが怖い。
- 車、人通りの少ない道路が充実しているが、電研の前等人通りのないところも早くよくしてください。
- 駅まわりの歩道が歩きやすい。
- 狛江通りの細い歩道にポールを立てて車を止められないようにしているが、路地から車が出る時にポールがぶつかりそうで怖い。早く歩道の整備を進めて欲しい。
- 二中付近は道路もきれいで主要通りにも出やすい。自転車で走ることが多いので車の運転には安全に配慮してもらいたい。
- 歩道の段差が激しいところがある。
- 歩行者・自転車ともに通るには狭い道がある。
- こまバスの路線などをもう少し改善して欲しい。
- 交差点・Ｔ字路等の駐停車禁止区域の徹底指導。
- 和泉多摩川駅付近のふれあい側道ですが、十字路になっている所、Ｔ字路になっているところは明確に止まれの標識を設置して欲しい。
- 新しい道路が作られて便利になっている。
- こまバスの本数をもう少し増やして欲しい。市民総合体育館経由のバスの時刻表を再検討して欲しい。
- 前原公園経由が少ない。
- 水道道路の歩道の幅が狭すぎて人と人がすれ違うのすら困難。
- バス停の電光掲示が少ない。
- 道が狭い場所が多すぎる。
- 五差路で整備されていない。
- 障がいがあって、狛江駅ロータリーの駐車場はとてもありがたく、感動したが、ポールが石製だったので、バック入庫でぶつけた。
- 車道の自転車対応が進んでいない。
- 街灯が少なく暗い。
- 狛江駅と国領の真ん中に位置しているため、夜、深夜のバス停がかなり少なく不満。狛江⇄調布の循環バス等の検討をして欲しい。道がよくなり都心から便利な割りに駅前以外は田舎の不便さが残り大変不満。緑多き多摩川の良い環境なのでもっと若者層の世帯を増やすことに力を尽くして欲しい。
- 農地のような狭い道に車が入ってくる。
- こまバスはいらない。税金のムダ。
- 小田急線の急行偏重ですごく不便。
- 交通安全ルール、マナーを小学校・新入生・母・子一緒に指導して下さる場があったらいいなと。
- こまバスについて。路線バスとこまバスを同一区間で利用しているが、ほぼ同じ時間に来るので、分散して欲しい。
- 八幡通りは交通量が多く、道幅が狭く曲がりくねっているので危険。西野川はこまバス以外なく交通の便が悪すぎる。

- 住宅街のカーブミラーが少なすぎる。
- 岩戸北、電研さんの前の道路は歩道が狭い割りに自転車が多く、常に危険を感じる。道路もデコボコで雨の日は車からしぶきがひどく何度も濡れてしまった。
- 道路が狭くカーブが多い。
- 交通環境の整備に努力が見られる。
- こまバスのルールがわかりづらい。バイクの駐車場が少ない。
- こまバス乗客ゼロをしばしば見かけるので散財に見えて心配なのだ。
- 見えづらいカーブミラーがある。
- 狛江通りの歩道が狭すぎる。
- 二子玉川方面へのアクセスが不便。
- 多摩川沿いの道路などで歩道がデコボコなところがある。
- 道路に車で出るとき垣根があり、歩道・道路に自転車で走ってくるとすごく危ない。
- 便利なことをきちんとしている。
- 自転車のマナーをもっと徹底して欲しい。交通量の多い交差点に右折信号をつけて欲しい。
- 駅の駐輪場が高い。市営を作るべき。
- 道が狭い（住宅街）、街灯が少ない。
- 国領～松原間の拡幅が完成しない。仙川付近が狭い。
- 自転車で走行していて先の見えないカーブがところどころある。
- 多摩川の河原のサイクリングロードを舗装して欲しい。
- 狛江通りの渋滞。
- 歩道がない、狭いと感じる。
- 岩戸南3丁目周辺の街灯が少ない。
- 車いす（介護）を押しづらい通路あり。
- 朝方、毎日のようにトラックの待機場所になっており、見通しが悪い。（自宅前の通路が）
- 水道道路を走る車が危ない。一度警察にも申出をしたが全く改善されなかった。スピードの取締り、横断歩道の一時停止取締り。
- 細い道なのに相互通行の場所がある。
- 自宅前の道路が整備されている。
- 猪駒通りの歩道が道路側への傾斜がきつく、健常者でもまっすぐ歩くのが困難。猪方交番周辺を中心に。車いすはまっすぐ押せない。
- 新しくできた信号が非常に見づらい。
- 歩道が狭く、自転車が通るのでとても危険。
- 信号の青が短すぎて渡りきれないことがある。
- 市内、東西南北移動にこまバス含めて便利。
- バス停を増やしてください。距離が長すぎるからです。
- 道が狭く複雑な所が多い。
- バスの増便。（15～20分間隔ぐらい）

- 自転車のマナーがひどい。事故防止のための対策に自転車も道交法を守るよう働きかけてほしい。
- 自転車置場の無料化。（無料時間を増やす）有料だから放置する自転車が増加する。
- こまバスの逆回り路線を整備してほしい。
- 私道が多く不便さを感じる。（車両通行禁止など）狭い道路が多く、歩行者として危険を感じる。
- サイクリング道路の未整備。
- 狛江通りなど大通りで自転車で安全に通れるよう整備してほしい。
- 現在、工事で片側通行の区間がある。
- バスの利便性向上に期待しています。

3 市民交流

- 平日働いていても参加できると良い。
- イベントがたくさんある。
- 地域センター、市民センターでの多くの方の交流。
- 地域の市民の参加を求める行事で参加者もまあまあ多い。
- 市長が変わって市民イベントが増えてうれしく思っている。
- わかりにくい。
- 隣近所との関わりが少ない。
- 外国の方々への標識不足。
- 小菅村とのいかだレースを含む交流が永く続くことを期待します。
- 近隣の区市町とそれぞれが持つ様々な資源を補いあって、生活しやすい魅力的な狛江市を望みます。
- 流入市民と既存市民との交流がイマイチ。
- 市民まつりが例年同じ様子でもう少し変化するように。
- 夫婦のみ。共働きの世帯なのでイベントの情報が入りにくい。
- 更なる市民交流（隣組）。

4 市民文化

- 公示されている催しなど、興味がある。
- ゆるキャラは6つもいない。全部ブサイク。
- 各所の文化財の保全。
- 野球場施設と図書館を整備して欲しい。
- 絵はがきについて、移住してから存在を知った。対外アピールが不足しているのではと感じる。

- エコルマホールの活動が良い。
- 現況の努力が見られる。
- 知らない。
- 全て中途半端な大きさの施設。
- 以前よりまちから音楽が消えた。イベントが少ない。
- 次々と催される文化芸術活動など常に楽しみにしています。
- エコルマホールで世界や日本で活躍する音楽家の演奏が聞ける。
- もう少し狛江在住の方々の文化冊子があってもよい。
- 音楽、絵手紙等、身近に感じます。
- 図書館の充実。
- 目に見える活動がないようだ。
- 地域に根ざしたものがない。
- 「音楽の街ー狛江」をもっとアピールし、推進して欲しい。
- 各種活動に対する更なる期待感。
- 色タイベントが充実している。
- 音楽に関連する活動が熱心に展開されていて良いと思う。
- 地域での映画、音楽鑑賞を楽しみにしている。
- 具体的にどのような活動をしているかわからない。
- 音楽イベントを増やして欲しい。
- 古墳ツアーとかあれば参加したい。
- 市博物館の整備。
- エコルマホールでのイベントはとても良いと思います。
- 盛んなことは知っているが、時間に余裕がない。
- エコルマホールへのクラシック演奏会をもっと多く誘致。
- 古民家園がとても良いです。
- エコルマの公演、公民館の利用等、近くで楽しんでいる。
- 絵手紙等の交流。
- エコルマホールの芸術活動などいつも楽しみにしている。
- エコルマホールのイベントを楽しみにしている。
- ボランティアを活用して低料金で活発に活動を。
- 宣伝力がないのでいつ何が行われているかわからない。
- 活動する場所が少ない。参加できる人数が少ない。
- 市民創作展、音楽、講演会等、関心があります。
- エコルマホール他での芸術活動は充実している。
- 個人でも展示会が出来たらと思います。
- 講師が必要な活動について、小額でも補助があるとありがたいです。
- 「音楽のまち」とのこと。西和泉体育館の廃校舎の再活用を。いつでも利用できる音楽室を整備して欲しいです。
- イベントや祭りが楽しい。

- エコルマホールで芸術鑑賞ができるのが嬉しい。
- イベントを多くして欲しい。
- 幅広い年齢で頑張っている「きんたの会」を市民まつり等で見ると元気が出る。
- 花火大会。
- コンサートが平日や土曜の昼に多く、仕事の関係で参加しづらい。
- コンサート等、文化事業が参加できる形で、多く開催されている。
- 国際交流協会があまり活発でない。
- 図書館がもう少し広く、蔵書が増えると良い。
- 粕江の歴史を学ぶためのツールが充実していない。映画や演劇などを観られる機会が少ない。
- 音楽の街とうたっているが、今一つそれが見えない。
- エコルマホールの音響設備の不十分さ。
- 音楽の街を謳っている割には音楽のイベントが少ない。

5 地域振興

- 小さな市だからこそ一生懸命に暮らしやすい雰囲気を感じていると思います。
- スーパーが多く消費生活がしやすい。
- 種々のイベントがあり、小売業の方との交流などがあるのは興味深い。
- 都市農業振興を行って欲しい。
- 春の桜並木は他に類を見ない。良いカメラマンを入れてもっともっとアピールしたら人は集まると思う。
- 大型店舗の誘致で活性を。
- 様々なイベントがあり、楽しみにしています。
- 農地周辺に高層マンションの建設があったり、ごみが平気で捨てられていることへの市民のモラルの欠如に不満。
- 農業の振興。粕江産の野菜。
- 粕江の野菜がとてもおいしいです。土があって緑がある環境を守ってほしい。
- 市民農園の数を増やしてほしい。高齢者の増加に伴う、余暇活動、健康増進対策として。
- 何も効果をあげていない。
- 市民まつりは毎年楽しみにしているが、ちょっと休みたいときの場所が圧倒的に少ない。昔はあったが今はないプロの歌手（演歌ではない）をまた呼んでほしい。
- 魅力あるものはあるはずだがもっと知名度が上がると良い。
- 魅力的な商店街やショッピングモール等がない。
- お買い物スーパーの充実。外食産業の充実。
- まちの所々に野菜の直売所などがあり、新鮮で美味しい季節のものが買えるのでありがたいです。

- 子どもと参加できるイベントを楽しみにしています。花火、コンサート、さくら祭り。
- 商店街（和泉多摩川）の活気が見られない。
- 広報こまえ、市民活動・生活情報誌わっこ等情報が充実しており、安心して生活させて頂いています。
- 「絵手紙発祥の地」という駅前看板は「井の中の蛙」だと宣伝しているようで恥ずかしい思いがします。
- 小田急線3駅周辺の活気のなさ、店舗の少なさ。
- 花火大会はとても楽しみにしています。できるだけ続けて欲しいです。
- 狛江産の野菜がもっと利用しやすくなると良いと思う。
- もっとアピールが必要ではないか。
- 毎年色々なお祭りがあり、市内が盛り上がって良いと思う。
- ドラッグストアが多すぎ。代わりにコーヒーショップが欲しい（ケンタッキーなど）。みどりやさんは残して欲しい。
- 花火大会を楽しみにしている。
- 農業まつり（野菜、花）を楽しみにしています。
- 色々なイベントをやっている。
- 商店街に活気がない。
- 商店街の活動が不十分。衰退しているように見える。
- 豆腐屋など小売店が次々につぶれる。高齢で店を閉じて…。
- 狛江の花火大会を毎年開催して欲しい。
- アピールが不足している。
- 市の財政に繋がりがああり、効果が今ひとつと感じる。
- 買い物できる楽しい場所が少ない。
- 家の近くにコンビニがない。本屋もない。
- 商品券を今年も（来年以降も）やって欲しいです。
- 市内の野菜を利用している。
- 狛江市民まつりやいかだレースなど毎年楽しみにしています。
- 和泉多摩川駅周辺に大型ショッピング店が欲しい。
- 商店街の充実。
- 花火大会を毎年して欲しい。
- 大型商業施設の誘致不足。市外からの交通量増加に対する活用。
- 商店街が発展していない。
- 仕方ないかもしれないが、猪方地区の商店街は徐々にさびれてしまっている。狛江駅前まで出向かないとまともに買い物もできない。
- フルタイムで働いているため、畑の無人販売所が利用できない。スーパーマーケットに地場野菜コーナーを作って欲しい。
- ベンチャー向けにオフィス開放などができないか。住居を利用できれば活性されると思う。
- 狛江の野菜をもっと気軽に購入したい（各スーパーマーケットに並ぶなど）。

- 駅の近くに憩いの川原があるのでトイレの整備やテラス付きのカフェなど集客も見込め、地域住民もその自然を楽しめる場があると嬉しい。
- 市内商業のレベルが低い。調布、新宿に客が流れている。狛江駅の北側は〇×のみで活用されていない。
- 市民が積極的に参加しようとしている。
- 商工業の発展のため、低住居は廃止にして欲しい。建蔽率が悪い。
- リレー大会を毎年開催して欲しい。
- 市民まつりを楽しみにしている。
- 商店街のスタンプなどがあるらしいがよく分からない。
- 毎年花火大会をやって欲しい。
- 野菜直売所がたくさんあるのが嬉しい。
- 都市農業の振興。何もしていないのでは。マンションと建売住宅のまち、狛江。
- 商工業の振興。狛江駅南口辺りは再開発できないものか。過疎地域の駅前みたい。
- 市民まつりは良いイベントです。
- バーベキューのできる場所の確保。
- 秋のお祭りを楽しみにしている。
- 毎年花火大会が楽しみ。商店街がコンパクトにまとまっていてとても買い物しやすい。
- おしゃれなお店を誘致して欲しい。
- どんど焼で助けられている。
- イベントが多く参加しやすい。近くて行きやすい。
- 店が減ってきている。
- 和泉多摩川商店街の活性化が必要。
- いかだレース、桜まつりなど楽しみにしている。
- 先日行われた桜まつりやスイーツコンテストなど、次は何をやってくれるだろうと楽しみ。
- 宣伝、イベントで知名度を上げて欲しい。
- 桜まつりなどは楽しみにしている。
- 花火大会を2年に一度位開催して欲しい。地元産の野菜が世田谷区と比べると高い。
- 多摩川の花火大会を続けて欲しい。
- OK狛江店移転の早期化。
- 現市長が着任してから狛江発信・市民協働の魅力あるイベントと取組みが増えた。
- 和泉多摩川商店街の活気がない。
- 狛江市民まつりは毎年楽しみにしています。
- 市民農園を増やして欲しい。
- 桜のきれいな地域なので、桜まつりをもう少し充実して欲しい。
- 狛江市民まつりは毎年楽しみにしています。花火大会を毎年やって欲しい。
- 花火大会が復活したこと。
- 狛江市内の工場・研究所が減少している。狛江市の将来が心配であり、誘致が必要では。

- 宣伝効果、波及力に乏しい。
- どんど焼、いかだレース、市民まつり、花火大会（定期的に催して欲しい）を楽しみにしている。
- リサイクルやフリーマーケットなどをやっているみたいだが、今いち盛り上がらない感じ です。
- 観光の推進に伴う宿泊施設の提供がない。
- いかだレースはとても良いと思います。
- 地域振興券の当選非当選の不透明性。
- 昨年のエコルマホールのベートーベンピアノリレーはとても良かったです。花火大会が毎年あるとうれしいです。
- こまえ桜まつり。
- 商工業社の移転が多いと感じる。
- 商店に活気がない。物がそろわない。薬局が多すぎる。食事どころやおしゃれな物が少ない。
- 今年も狛江花火大会を期待している。
- 商店街の活気が足りない。どうにかならないか。
- スーパーマーケットの野菜が高すぎる。果実、魚、肉も高い。駅の北側にもう一つスーパーがあった方が良いと思う。
- 食料品は何かと困りませんが、衣料品、家具、家電など食料品以外の買い物に不便。レストランも本当に少なく、家族で食事となると市外に行くほど不便。
- 市民まつりは参加したい。
- 狛江において商工業の振興は難しいと思う。ますます緑はなくなり空店舗が多くなると思います。
- 店が少ない。以前住んでいた所は徒歩圏内にショッピングモールが3つあったので便利だった。現在は店が少ないのでネットショッピングが増えた。
- イベントは増えてきたが、農家の意識の低さに問題あり。
- 市民まつりが楽しみです。
- 昨今の災害の多さで常に不安はある。引き続き力を入れて欲しい。
- 桜まつりが楽しかった。
- イベントが多い事は良いが、マンネリ化していて魅力がない。
- またプレミアム付き商品券を発売して欲しい（みんなが買えるようにして欲しい）。
- 市民まつりを楽しみにしている。
- 地元野菜、草花、苗木の販売、配布会を利用している。
- 市内で農業が営まれている。
- イベントの充実、開催（市民参加が多い）。
- 最近お祭りやイベントが増えて楽しくなりました。市民が参加できるイベントは嬉しいです。
- 買い物が不便（和泉多摩川商店街では揃わない）。
- 地域限定の買い物券が良かった。

- 農協はあるが粕江市の農業の特産等知られていない。農業の振興に力を入れていいのかさえわからない。
- 粕江に他の地域の人が来れるようなものを。
- 駅前にもっと店が欲しい。粕江で買い物をしたいと思わない。
- 今後色々と参加してみたい。
- 市民まつりやいかだレースを楽しみにしている。
- 駅の周辺にドラッグストアが数多くあるが、100円均一の店があれば更に便利。
- 昔からの個人商店が少しずつ消えていく傾向があり、商店街支援策等が強化できればと思います。
- イベントの告知が少ないし弱い。駅前ポスター、ポスティング、SNS、口コミなどもっとやれることをやれば人が集まり活性化するはず。
- 新鮮で旬の野菜を生産してくださる農家がまだある。
- 今ひとつ感がある。
- 店舗が少ない。
- 商店街の活性化が不足している。
- 音楽などのポイント活力以外に市全体を対象とするものがない（道の駅とか）。
- 地場野菜が美味しい。
- 和泉多摩川駅前商店街が便利になって欲しい。大型スーパー等があるといいなと思う。
- こまえ市民まつりが楽しみです。どんど焼も続けて欲しい。花火も良かった。
- お祭りは掲示板で日程を確認できるが、朝市など小さめのイベントはいつどこでやっているのかわからない。粕江の野菜を知る機会がない。
- 振興クーポンをもっとやって欲しい。
- 多摩川でのバーベキューを認めて欲しい。
- もう少し粕江市としてのイベントがあっても良い。
- 魅力的な商業施設がない。
- 市民祭りを楽しみにしている。
- もっと増やして欲しい。
- 商店街の衰退。
- 桜まつりがもっと大きなイベントになって欲しい。
- 桜まつり。
- 昨年の粕江花火大会がすごく豪華で良かった！！
- 豊かな自然に恵まれて存在する農家の人達を（農業）もっと活性化していきたい。
- 粕江ショッピングセンターなどスナックばかりで魚屋・八百屋・肉屋・一般食料品店がない。調布・国領に買いに行く。
- むいから古民家園のイベントを楽しみにしている。
- 商業の振興の手助け。
- イベントの実施等充実している。
- 他県市外の旅館ホテル割引補助。
- 毎年、どんど焼を楽しみにしている。

- 伊豆美神社のお祭りや市民まつりは家族で楽しみにしている。
- 狛江通り（緑野小学校前バス停近く）に移転予定のオーケースタアの工事を早く着工してほしい。
- 食べ物のイベントに満足しているが、もっと多くても良い。
- 昨年の地域わくわく商品券はまたやってほしい。いつもは行かないパン屋や商店などを新しく知る機会になった。
- イベントの充実、特に西和泉の住民として昨年より行われた桜まつりの更なる充実と継続を希望。
- 古くからある小さな商店を守ってほしい。
- 狛江の農産物を売る店の拡充。
- 狛江の商店に狛江オリジナルの包装紙を配布されていたようだが、あまり良いとは思えない。和菓子屋さんでしたが、そのお店の包装紙があるから、その店らしさがあるのになと思いました。
- 雇用の増加と供給が少ないので、改善して欲しい。狛江で働きたいです。

6 生涯学習

- 受験の時に図書館を利用しました。
- 図書館設備の老朽化が目立ち、読書を落ち着いて出来る環境がもう少し整っていると良いと思う。
- 図書館の充実。
- 図書館はとても利用しやすく、狛江にない本は速やかに取り寄せてくれるので嬉しいです。
- 図書館の充実、文庫など数が少なすぎるし古いものばかり。
- 総合体育館の利用時間が短い。朝は6時頃から、夜は23時頃まで。
- 図書館の居住性が極端に悪い。自分の勉強課題を持ち込める場にして欲しい。
- 図書館を利用し、楽しんでいる。
- 経費をかけずに市スイミングプールの室内化が計画出来ないか。
- 学習機会を増やして欲しい。
- 図書館が充実していて助かります。
- 新書が少ない。
- インターネットを利用した予約が便利。
- 図書館を利用しているが、ちょっと重たい資料などを広げるデスクが子ども用しかなく、座っていると腰が痛くなる。大人用になんとか出来ないか。
- 公的機関が貧弱（図書館等、冊数が少ない）。
- 図書館（学習室含む）が小さい。
- 全体的に小さくて使いにくい。他市の施設を利用しています。特に冬にプールがないのは…。

- 図書館は中途半端な感じ。スポーツも種類少ない。
- 図書館の本（子ども用が特に）少ない。
- 図書館はとても便利に利用させていただいています。
- 市民体育館の設備・運営。シャワー室でソープを使用させて欲しい。
- よく図書館で色々な本を借りている。
- 中央図書館の使いづらさ。
- 図書館が近くにありうれしいです。
- スポーツ。レクリエーションの広場が学校しかない。
- 図書館をよく利用させて頂いている。
- 色々と安価で楽しんでいる。
- 新規の購入をもう少し早く。人気本の購入冊数を増やす。
- 図書館が暗いイメージがあり、利用する気にならない。本数が少ない。
- 図書館を一カ所で広くして、本の種類を充実させてもらいたい。
- 図書館の分館をせめて 10 時くらいには開館して欲しい。
- 図書館の充実を希望しているが、現在は全く不満である。
- 参加したいと思っても生涯学習の内容をどこで知ることができるかすら分からない。
子育てしながらでも参加できる（子連れ可の）生涯学習があって欲しい。
- 図書館に自習室がない。人口芝グラウンドがない。
- 高齢化が進む中でもっと生涯学習に力を入れてはどうか。図書館も薄暗く本も古い。
- 仕事上火曜日が休みのため、図書館を利用できません。図書館の休みが隔週だとうれしいです。
- あいとぴあの食育セミナーに参加し、とてもためになりました。
- 市民センターでスポーツを楽しんでいる。
- 図書館を文化・芸術活動の拠点と位置づけ、より一層の充実を図って欲しい。
- 南部地域センターの図書館を利用していますが、もう少し（子どもの本を）充実していただきたいです。
- 図書館の開館時間は拡大したが、他自治体と比較すると不十分。スポーツ施設はよりサービス充実を期待する。
- 市民の体力づくりのフィットネスコーナーを各地域センターに作って欲しい。現在は市民体育館内にしかなく、もっと近い所に欲しい。
- 中央図書館と各地域センターの図書室をもっと充実させて欲しい。設備も古い。カフェ等も併設されて市民がゆっくり過ごせる場所が欲しい。
- 図書館をもっと充実させて欲しい。
- 図書館が市役所内にあり、駅にも近く利用に便利。
- 博物館どころか郷土資料館程度のものもないのは問題ではないか。
- 図書館の充実に力点を。
- 図書館がもう少し居心地の良い所になるといいですね。特に中央図書館は狭いですね。
- 子どもが小さいときは複数の図書館に遊びに行き本を読む習慣をつけることができたが、中心となる市役所までの図書館が昔のままで新図書館を作って欲しい。

- 中央公民館の利用など、内容もとても興味はあるが、平日フルタイムで働いているとなかなか利用できないのが実情。
- 生涯学習の機会が少ない。図書館蔵書が不足。
- 調布市から転居したが、図書館の小ささ、種類のなさに驚いた。
- 図書館が充実している。
- 具体的にどのような活動をしているかわからない。
- 推進・促進が伝わらない。
- 図書館にもっと本があると良い。
- これからより重要となると考えます。
- 歴史遺産・文化財に触れる機会がまったくない。
- 図書館が狭い。本が古いものが多い。長時間ベンチに座ってずっと新聞を読んでいる人が何人もいて迷惑している。
- 中央公民館と西河原公民館を利用しているが、第1第3火曜日が休みで、エコルマのリハーサル室も火曜日休み。重なっているので、重ならない方法はないでしょうか。
- 図書館の施設に不満（新刊が少ない。座って読めるスペースが少ない）。
- 市民センターの図書館をもう少し広くして欲しいです。
- 図書館の本が古くて汚い。
- 市にたくさん図書館があるのがありがたいです。
- 人口8万人足らずとはいえ図書館のあり方そのものが貧弱の印象を拭えない。
- 図書館等が充実していると思う。
- 図書館が狭い。
- 図書館が少なすぎる。
- 粕江の歴史に簡単・分かりやすく接する場所がない。
- 図書館をよく利用している。
- 建物が古い。図書館の蔵書数を増やして欲しい。
- 図書館が比較的長く開いており便利。
- 図書館について、新書も蔵書も少なすぎる。カフェみたいにもっと気軽に利用したい。
- 1つの図書館、図書室にある本はそれほど多くないが、連携が取れているので、予約や貸し出しが出来るようにトータル数が多くて良い。
- 遅くまで使える自習室を設けて欲しい。
- 中央図書館をもっと広くして蔵書数を増やして欲しい。
- 学習機会を充実させて欲しい。
- 市民大学その他の講座等も時々参加している。
- 図書館を増床して欲しい。
- 歴史遺産が良く分からない。
- 制度としては充実してきていると思うが、市民への周知方法が少なすぎると思います。
- 気軽に参加できる催しの機会が少ない。
- 体育館の充実、図書館の内容。
- 図書館が古すぎる。開かれた空気感がない。

- 図書館をもっと勉強しやすくして欲しい。本を借りないと利用してはダメといわれた。勉強しにいけるようにして欲しい。
- 市民センター利用者のグループの固定化高齢化。新しい人が入りにくい。新規にグループ作りを。
- 図書館が狭く、利用しづらい。
- 図書館の開館時間が短い。
- 歴史遺産として出土した古鏡のレプリカがあると良いと感じました。
- いろいろイベントをやっている。
- 蔵書数が少ない。大きい字の本を置いてください。
- 唯一図書館だけ利用しているが、趣味系のものの種類が少ない。
- 自習室やDVDの鑑賞できる部屋が欲しい。
- 高齢化に伴い費用がかさむがぜひ効率化して更なる推進をお願いいたします。
- 施設が古く不便。市民センター等備品が不備な点が多い。
- イベントを行うことがなかった。
- 図書館の図書不足。雑誌、DVD等の貸し出しもすべき。
- 図書館の蔵書、設備をもっと充実して欲しい。
- スポーツ教室を増やして欲しい。
- 独立の図書館が欲しい。
- スポーツ活動の促進について、市内グラウンドが少なすぎる上にナイター設備などのある場所がない。市民グラウンドの冬場の使用時間が短すぎると思います。
- はっきりとした物が見えない。
- 図書館の本が汚い。赤ちゃん向けの本は汚れていると思いますが、アルコールで拭いたり、チェックだけでもして欲しい。借りてきたのに汚くて読めない。
- 市民大学、エコルマホールの企画など充実している。
- 狛江市単独では無理であれば、例えば調布市とタイアップしての講座開催などできないでしょうか。
- 図書館が狭い。安くて品のよい店を誘致して欲しい。
- 市民体育館のように大きな図書館があったら良い。神奈川県は大きな図書館があって大人も子どもも雨の時など便利に活用している。
- 西河原図書館を利用していますが、木曜だけぎりぎり利用できていたのが、6時までとなると無理です。働く人のことも考えてください。老人たちはいつでもできるのだから。
- 歴史遺産の保存に力を入れて欲しい。
- 図書を借りる人が少ないのか、順番がわりと早くまわってくる気がする。但し蔵書は少ないと思う。
- 市民講座（見学会等）。
- 催事を増やして欲しい。
- 図書館に自習スペースが欲しい。室内プールがあるといいです。
- 中央図書館の老朽化。スペースの狭さ。本の少なさ。あまりにも居心地が悪い。

- 中央図書館のネット利用は便利。
- 図書館の充実（学生が勉強する場所に不満。利用する雰囲気ではない）。
- まだ具体的にはないが、歳と共に必要を感じるだろう。
- 息子が図書館の利用を楽しみにしている。
- 以前福祉会館で、習字教室や日本語教室をしたが、もっと色々活動できる場の情報を提供するといいと思う。
- もう少し市が主催で無料または負担の少ない金で講習会、体験教室があると良いです。
- 情報を得やすくして欲しい。中学校や高校に進学したらその市主催の関連情報が分からなくなります。
- 図書館に行くが充実していない。見たい本が全く無い。
- 図書館の本が充実していて嬉しい。
- 少ないと思う。
- 地域センターが新しくなると利用したくなり、住民として大切にされている感が生まれ、充実した気持ちになる。
- 市史編纂され市民にとっての文化遺産が明確化され、保存されるのを楽しみにしています。
- 図書館の図書が充実していない。
- 公民館利用手続きが面倒。
- 図書館をあまり利用していない。
- 0歳から読書をゆっくりできるように親子専用の図書館（声を出しても良い。ベビーカーで回れるスペースがあるなど）。
- 図書館の本の充実とスペースがもっと広いと嬉しい（座って読めるスペースが増えるから）。
- 自習室など勉強できる場所がある図書館がない。市民体育館の駐車場が少ない。
- 温水プールがない。
- 参加しやすく。
- 粕〇クラブ参加。あいとぴあでプールと元和泉コートでのテニスが楽しいです。
- 長年住んでいて公民館講座など魅力がなくなっている。専門職員がいなくなったのではないか。
- 図書館の施設拡充、利用時間の延長。
- 市民の提言にあると思いますが、蔵書の充実と読書スペースの充実。
- 温水プールがない。
- 総合体育館の一般開放日が少なすぎる。
- 図書館の読書スペースをもっと広くして欲しい。
- 図書館を勉強ができるようにして欲しい。
- 図書館の本が盗まれないようにして欲しい。
- 図書館のCD・DVDが少なすぎる。
- 市の古墳から出てきた資料等見たい。
- 小田急高架下のバスケットボールコートが9月末まで封鎖されている。

- 生涯学習のできる場が多く提供されているが、できれば温水プールの設置を望む。
- 夜または週末にサービスを展開してほしい。
- 参加しているから。
- 図書館をととても便利に有意義に使わせていただいています。もう少し最新のシステムがあるとさらに嬉しいです！
- 知的好奇心をくすぐる施設がない。図書館は狭くて古くてゆっくりできない。暗い。怖い。ネガティブな気分になるので行かない。
- 離職、退職後の生涯学習の手助け。
- PC 教室等土日も実施してほしい。
- 図書館の本の種類が少ない。
- 図書館の蔵書が少なすぎる。ブックポストが返却に適していない。24 時間対応してほしい。
- 図書館は休みが多く閉館時間も遅い。
- 色々なサークルがあるので参加しやすい。
- 図書館が古い。狭い。
- 図書を増書を望む。
- 図書館の本を増やしてほしい。

7 防災・防犯

- 粕江に住みはじめてから特に防犯の面で治安が悪いと感じたことはなく、住みやすいと思う。
- 天災が起きた際の地域連携システムが機能不全だと思う。
- 登下校時に放送で注意を促している。
- 粕江警察署が無い。
- 防犯カメラの設置などに積極的で良いと思う。
- 防犯対策の充実をお願いしたい。
- 市防災センターの免震化と庁舎の耐震補強。
- 防災センターを建てたのは良かった。いざという時に十分効果を発揮できるように。
- 住んでいる地域では町内会の働きがないと思う。そういったところでの災害時の連絡等はどうなっているのかなと思う。昼家にいると窓を開けていても防災無線が聞き取れない。電話で聞けるといってもすぐ聞けないときはちょっと不安。子どもたちの下校案内はいらないと思う。
- 各公園に防災機能を備えた備品を設置して欲しい。例えば、ベンチ型のかまど、下水の上に簡易トイレ等。
- 防災機能とは？市民に伝わっていないと思う。
- 防犯カメラを増設して欲しい。
- 避難場所が分からない。

- 今のところ安全。
- 避難経路が知りたい。
- 夜道を歩くと、岩戸南あたりは街灯がうす暗いと感じる場所が少なくない。
- 安心安全を日頃から心がけています。
- 治安は良い方だと思う。
- 交番が少ない。
- 自宅において防犯意識はあり、取り組んでいる。世田谷区や調布市のようにパトロール車で見回りをして欲しい。
- 犯罪の少ないまちであるが、もっともっと市民参加（ボランティア含む）型の防犯の取り組みを強化したらいいのでは？
- 全地域に防犯カメラを設置。
- 防災、特に震災への対策が必要。市民参加による減災、備えに更なる対策を望む。
- 子どもが生まれるので全てに関して不満ではなく不安。
- 高齢者と同居していますが、安心しきっていて防犯意識が今ひとつ心配です。市からも訴えていただけたらと思います。
- 治安は良いと思う。防災はよくわからない。
- シルバーさんが朝の見守りをしてくださるおかげで子どもを安心して通学させられる。夕方もやっていただきたいが難しいなら防犯カメラ等の設置をしていただけると中学生も遅い時間だが安心して通学できる。
- 火災発生時の対策、市民への知らせを充実する。
- 町会一丸となり、取り組んでいるのがよく分かる。
- タバコのポイ捨て、ゴミに引火するのではないかなと思うことがあった。
- 犯罪も少なく安心して暮らしている。
- 火の用心の巡回、警官の巡回など安心して住める。
- 家の表札がカッターナイフで切られ、落とされていた。家の前の傘たてにあった傘2本が何ヶ所も折られてナイフで切られていた。
- 情報がもう少し欲しい。
- 防災活動があることを知る手段が少ないように思います。
- 街灯が暗くて夜道が怖い。LEDなどを使いもう少し明るい街灯にして欲しい。
- 具体的にどのような活動をしているかわからない。
- 具体的な行動指針が見えてない。
- 最近放火など、全国ニュースでも狛江の名を。痴漢にあう。
- 安心して老後を過ごせる様、隣近所の支えあいシステムが必要では。
- 安心安全だと思う。
- 個人負担が重い。
- ペットがいるので不安。
- まだまだ防犯カメラの設置が少ない点。
- 自警団による見回り強化。
- 街灯が少ない。暗い路地が多い。

- 市内に振り込め詐欺の電話があった時に市の放送で周知するのは一人ひとりの意識を高めることにつながっていると思う。
- 近所の方々と話し合っている。
- 空き家対策。
- 街灯が少なく暗い道が多い。
- 住宅街での防犯カメラの不備。
- 昨年参加したが良いと思う。
- 防災無線放送が聞き取りにくい時があります。もう少し設置箇所を増やして欲しい。
- 防災センター等はどういう風に使われているのか不明。
- 防犯カメラの設置を増やして欲しい。
- 防災センターがあることは安心につながりますが、第一小学校周辺はマンション居住の方が多く避難施設は十分か。
- 現在満足や不満ということはないが、災害時の対策や対応には関心があります。
- 振り込め詐欺が狛江市は多いのではないかと。空き巣も多そうだし、市の取組みがみえない。
- 老人一人暮らしの対応が見えてない。
- 危ない目に遭ったことがない。
- あまり動きがよくわからない。
- 防犯カメラ等の更なる拡大と防犯パトロール対策の充実を希望している。
- 空き家が多いようなので不安です。
- 都立公園誘致など将来を見据えた前向きな対応による防災力の強化に期待できる。
- 過去に多摩川決壊災害のあった土手に無意味な固定されたコンクリートの杭があり、緊急車両の通行ができない場所がある。
- 市役所からの放送によるアナウンスが防犯に役立っていると思う。
- 個人ももっと関心を持って欲しい。
- 街灯が少なく暗い道がある。
- 防災機能の強化や地域との連携防犯対策の充実。
- マンションが増え人口が増えているが、熊本のような震災があった際、避難所は足りるのか。
- 知らないことが多くどのように取り組んでいるか分からない。
- 連絡会の防災訓練や防災ガイドなど充実しているが、発生時に市や地域との連携ができるようお願いします。
- 満足している。
- ネット上の問題が発生した時の相談窓口は？
- 地域と連携が取れていると思う。
- パトロールが少ない気がする。自警団とかはないのか。
- 防災意識の低い人をどう地域防災の活動へ巻き込んでいくか。
- 防災・防犯のアナウンスが聞きにくい。
- 空き家問題。情報が開示されていない。

- 防犯カメラ設置不足。
- 防犯対策を充実して欲しい。
- 商店街が充実しない。店がつぶれることが多い。
- 公として日頃の備えが年々必要になると思う。
- パトカー、警察官の巡回をよくみかける。
- これといった不満はないが、昨今の状況ではより高い訓練や各個人の意識・準備の大切さを先導していただいた。
- 一番身近な町会の交流が少ない。町会費も少ないが回覧もここ数年回ってこない。
- 仕事の関係で参加できないのが残念だが、定期的に防災訓練があり安心。安心安全メールもとても良い。
- 隣のアパートの前に立て続けに夜中にパトカーや消防車の通報があって驚いた。
- 防災センターがいち早く建てられ、防災意識が高まった。
- 街灯が少ないところが多い。
- 地域で協力していきたい（小中学校の下校のアナウンスは驚いた）。
- 防災訓練などに参加し地域住民との交流がある。
- 来る首都圏直下地震を想定し住民の数に足る防災倉庫が不足と感じる。
- オレオレ詐欺や最近放火もあり若干防犯に不安。
- 防犯カメラがようやく設置されたと聞いたが更に増えると良いと思う。
- 避難所 MAP のもう少し分かりやすい物があれば嬉しい。
- 家の近くの街灯が暗いの改善されない。
- 警察署を誘致して欲しい。
- 以前、夜家まで不審者につけられましたが、警察は1週間しか見回ってくれませんでした。
- 街灯が少ない。暗い路地が多い。
- 警察署にて振り込め詐欺等の講習を受けていて、電話が掛かってきた際、心して対応出来ました。
- 緑道の照明樹林の影になっている。
- 地域の連携。
- 特に困っていないが、たまに事件があったと聞くことがある。
- 暗い道があるので街灯を増やしてほしい。
- 生活の中で最も重要だと思う。
- 通学路の防犯カメラが一つもない。
- 街灯を多くしてほしい。
- 避難所が近く分かりやすい。
- 防災センターができ、心強い。
- 防犯カメラ設置等。
- 総合防災訓練など、地域のネットワークが充実してきている。
- 夜も比較的安心して歩ける。より一層防犯に取り組んでほしい。

8 平和・人権

- 平和・人権についてのビジョンがない。
- 目に見える活動がないようだ。
- 狛江駅前でヘイトスピーチを行っているのを聞いた。
- どんな活動・実績があるのか分かりにくい。
- よく実行されている。わかっていないので満足度が書けない。
- 知らないことが多くどのように取り組んでいるか分からない。
- 安全なまちづくりを希望。
- もっと積極的に平和に向かって欲しい。
- 積極的に平和なまちを宣言して実行して欲しい。
- 昨年平和イベントが2つあったのは変な感じ。
- 平和フェスタへの市連携を希望します。
- 思いやりのある人材。
- 安保法に反対した議員の態度を評価する。
- 関心はあるが具体的にどんな活動をしているのか知らないので評価ができない。
- 外国の人が多くなっているので大事にしてほしい。

9 子育て

- 保育園だけではなく、学童保育の枠が少なすぎる。子どもが小学校に入ったら仕事ができず辞めることになり、家計が苦しくなる一方。大きなマンションや新築が増え子どもが増えているのに保育所が少なすぎる。
- 児童館を増やして欲しい。
- 子育て家庭の支援をもう少し増やして欲しい（幼稚園の入園料や授業料など）。
- 子育て支援予算についてもう少し情報があると良いと思う。
- 保育環境の整備（保育所の充実）。
- 保育所の充実、待機児童の解消、一時保育の利用促進など。
- 幼稚園の公立化。
- 学童保育の充実。
- 思う様に保育園に入れない現実がある。兄弟一緒にの保育園に入れない。
- 課題はまだまだ多いと思うが情報も伝わってきたり、進歩しているように感じる。
- 公園マナーの悪さ（親が悪い）。
- 保育園不足への取り組みは評価するが、幼稚園児への支援が薄い。私立しか無く、月謝が高価。
- 今は何もないが将来を考えたときに良くなっていたい。
- 公共施設（市役所など）やデパートなどのトイレ内の乳幼児設備が足りなさすぎ。チャイルドシートやベビーシートが建物内に1つだけなど、不便すぎる。

- 子どもが安心して遊べる公園や施設が少ないと思います。
- 保育園を増やしてほしい。
- 待機児童解消できず。
- 相続などで公園がなくなり、子どもの遊び場がない。
- 保育園で仕事をした時期もあり、子どもたちや父兄を見て狛江市の保育園はレベルが高いと感じています。
- 保育環境の不十分なところ。
- 保育園に入れない。
- 子育て支援カードは有効なアイテムだと思う。
- 外で小さなお子さんを連れている親子さんにそれとなく話しかける事にしている。
- 6月に長女を出産するのでこれから期待したいと思います。
- 待機児童の受入施設不足。
- 何をどうすれば良いのか、こちらからアクションを起こさないと分からない。
- 友人に保育園に入れず困っていた方がいた。
- 待機児童の問題を改善して欲しい。
- 現況が分からない。該当する子どもがいないので…。痛々しい事件が多発している現代では大切な問題だと思う。
- 質の高い保育園が多いが待機児童が多い。
- 待機児童を解消して欲しい。
- 仕事をしたくても保育園に入れない。
- 全国的な話だが、少子高齢化を脱するために支援を。
- 子は宝だと思うので、子どもを大切に育てられるような温かさのある市にしてもらいたい。児童館がもっとみんなが使いやすい場になって欲しい。
- ひとり親家庭への訪問を多くして現状を見たほうがいい。
- 幼稚園の補助金2万円の支給額を上げて欲しい。世田谷区では9万円と聞いている。
- 保育園問題（待機児童をなくす）。
- 子育て支援の金額を増やして欲しい。
- 保育園が少ない。使用していない学校、空いている教室など利用して待機児童0人に。
- 子育て支援の内容（育児クラスや児童館での行事）の情報をどこで知ることができるか分からない。
- 保育園の充実運用。
- 毎年配布される「子育て応援カード」が、税金のムダ。特典が少なく利用はほとんどしていない。有効期間を長くして1年に1枚配布するのはやめたほうが良い。
- 子育て家庭への支援をもう少し充実していただきたい。
- 子どもが生まれるので全てに関して不満ではなく不安。
- 少なくともフルタイム勤務者の希望者が認可保育園に入れるようにして欲しい。
- 保育所不足。
- 自分が乳幼児を育てていた頃よりかなり改善されたが、若い子育て世代が、いっそう住みやすいまちになって欲しい。

- 若い世代は共働きでないと生活が苦しい。子どもを育てていける保育環境の整備が必要だ。しかし、保育士が忙しく子どもと向き合うことが難しくなるとは、本末転倒。また、シングルの人が助けを求めた時に手を差しのべられる環境が大事だと思う。
- 保育園の数や定員が不足している。
- 保育施設も充実してはきたが、預かり時間等、まだまだ他の行政と比べると働く親の立場になっていない。
- 保育園などの増設と子どもの教育環境の充実。
- 保育士不足の問題。登録制などで常に足りていない場所へ派遣できる等、人材を確保して欲しい。
- 待機児童が少ない。
- 医療費補助が近隣自治体と比べ見劣っている。
- 今まで住んだ中で子育て支援レベルが最低。
- 市役所の職員が話しづらい雰囲気を出しているように感じる。
- 子育て支援カードで受けられる内容が悪すぎる。
- 保育園の現状等、取り組むべき問題多数。
- こまめ子育て支援カードがあまり役に立っていない。
- 保育設備の不足。
- 中学生までは医療費を無料にして欲しい。
- 保育所が少ない。
- 保育園の不足。
- 子育てカードの登録をしている店が少ない。あまり活用できない。
- 私立幼稚園の補助金など 23 区に比べて安すぎる。
- 子育て世代への補助が少ない。幼稚園補助や医療費等。
- 子どもの学校からの時間を守るための協力の放送。
- 認可保育園に入れ、児童館の整備や充実にも取り組まれている。
- 西河原で子どもたちが泥んこ遊びができたりするそうですが、本来の子どもの姿だと思います。
- 何も変わらない。
- 人口当たりの認可保育園が少なすぎる。子育て支援が少なすぎる。
- 他市区町村と比較し充実していない。
- 国の基準に沿っているのでしょうか。1クラスの定員が多すぎる気がします。病気があつという間にうつります。
- 小さい子どもを遊ばせられる場所が少ない。
- 引っ越してきたばかりなので今後に期待しています。
- 狛江市としてももう少し保育園を増やしても良いのではと思います。
- 子ども数に応じ柔軟に支援して欲しい。
- 子育て支援をもう少し援助して欲しい。
- 保育園を増やして欲しい。
- 岩戸南の方に保育園が足りない。

- 子育て応援等。
- 保育園が不足している。先日市役所での説明会を聞きに行ったが、周りの多くが不満をもっていた。
- 市立保育園にお世話になっています。良い先生が多くてうれしいですが、若い先生が退職されているのを見て、とても残念に思います。
- 歩道と車道がはっきり分かれていない。徒歩5分以内に保育園がない。
- 駅周辺のマンション内に保育園を設置する場合、市として税金面等の配慮をしているか。
- 待機児童を減らして欲しい。
- マル乳の継続とマル子の対象年齢拡大を希望している。
- 施設の建替えなど色々取り組んでいると思う。
- 我が家は子どもが3人いますが、高校生でもまだまだお金がかかります。児童手当を18歳まで延長して欲しい。マル子医療費も18歳までもらえるととても助かります。
- 引っ越してきたばかりなので不満は分かりません。
- 17時に鳴る音楽がうるさすぎて赤ちゃんが泣き出してしまう。これから涼しくなっても窓も開けられない。
- 特別養護老人ホームと保育園の一体化。介護職員の獲得にもつながると思う。
- 知らないことが多くどのように取り組んでいるか分からない。
- 0歳・1歳と保育園の入園を希望していたが、不承諾だった。一時保育を増やして欲しい。年度途中でも入園できるよう働きやすい環境にしてもらいたい。
- 医療費免除（就学前）を拡大。
- ひとり親家庭への支援。
- 関心はあるが現状がどうなっているかは知りません。
- 食育に関心があります。
- 保育園入園選考の結果が腑に落ちないことがある。公平な基準で選考しているのであれば、保育園ごとに入園できた最低点数を公開して欲しい。保育園の数を増やして下さっていることはありがたいと思っています。保育の質を落とさず、さらなる拡充を願っています。
- 子どもの医療費はどの家庭も12歳程度までは無料または減額など負担を減らして欲しい。
- 保育園の民営化。
- 小さな子どもが遊ぶ場所を増やして欲しい。開放時間を長くして欲しい。公園の遊具のメンテナンスをして、古く汚いものを直して欲しい（東野川1丁目の小さな公園の宝くじの遊具が座るところが割れて汚くて、使えない。子どももみかけない）。
- 保育施設をもっと増設して欲しい。
- 子育て世代への経済的支援が必要。
- 希望する人が保育園に入れるよう保育士の処遇改善を。
- 子育ての家庭支援により若い人が住みやすくなるのでは。
- 友人の話を聞いても保育園が入りにくくなっていると感じる。

- 将来のことを考えると子どもが安心できる社会が必要。
- 学童保育所の指導員の態度が悪い。
- 子育ての人出・保育園不足、待つ人が多い、行政は真剣に考えるべきで、行動を起こすべき。前向きに考えているといってすぐ行動を起こさない事に不満を抱えている人が多い。
- 子どもをもっていないが、地域での子育て支援を積極的に行うことで高齢者の方の活躍の場を増やしたりできるのではと思う。
- もっとひとり親家庭への支援を。
- 絵はがきや音楽の街にプラスして「子育ての街、狛江」のキャッチフレーズが追加されるといいですね。
- 一人親の子どもの医療費、教育費等の無料化。
- 産後訪問をお願いしたかったが、電話で話した際、遠まわしにお断りされたように感じた。
- これからの子育てを考える上で待機児童の問題など不安がある。
- 幼稚園の入園補助金が世田谷に比べるとかなり少なくもう少し補助が増えるといい。医療費補助を小学生まで所得制限なしで受けられるといい。
- 児童館を利用しているが、小さな子どもがいるのでとても役に立つ。児童館の人の感じも良い。
- 保育施設の拡大を希望します。
- 小学生以下は全家庭医療費を無料にして欲しい。
- 色々充実してきていると思うが、保育園の民間委託は安上がり行政ではないのか。
- 待機児童の改善。
- あいとぴあセンターまで駅から無料のバスなどを出して欲しい。妊婦であったり小さい子がいると通いにくい。
- 民営が進みベテラン保育士が少ないか不安。
- おむつのゴミ袋が2歳までというのは短い。小学生でも夜尿がある子どもがいるので年齢制限はなくして欲しい。
- 大きな公園が少ない。
- 保育園を増やして欲しい。
- もっと増やした方が良い。環境を整える。
- ひとり親家庭への支援。
- 保育園の充実。学童保育の無償化。ひとり親家庭への住宅支援と生活費助成。
- 保育士の給料を上げてほしい。
- 保育園の建設など、さらに待機児童改善に努めて欲しい。
- 保育園へ入れない問題。個性ある保育園、幼稚園がない。子連れで出かけられる屋内施設がない。子連れに無関心な街だ。
- 保育園に入りにくい。認可外保育園に預けている場合は収入に関係なく何らかの保障なり補助をして欲しい。認可保育園に入っている家庭は児童手当を半額にするなど逆差別を解消して欲しい。

- 保育園の園庭の狭さ。保育園の園児の声が騒音と認識されている現状。子育てと仕事の両立のためのサポートがあるようで利用しにくい点。仕事のため平日習い事に連れていけない点（ファミサポでも対応できる人おらず）。園に桜やイチョウ、楓など四季を感じられる木々がない点。園庭が狭く人工的なので子どもが工夫して自然と遊ぶ環境とはいえない点。仕事をしながらも幼稚園のような環境に子どもを預けたいが無理なので。
- 待機児童が多すぎる。本当に必要な人に譲るべき。
- 保育園の保育時間の拡充。
- 幼稚園の補助金が他区に比べて少なすぎる。また、2人目以降の補助額が大きいのに上が小学3年生以上になると1人目扱いになるのはなぜか理由もわからず納得できない。2人目以降を1人目扱いにするのは年齢があいている兄弟の家は公平でない！！
- 保育園に入れない。
- 今後、学童保育の充実も取り組んでほしい。
- 保育園、学童保育はもっと充実しないと子育てができない。
- 待機児童を0人になるようにしてほしい。保育園の増加。保育料の補助金を増やしてほしい。（他の市で一律2万円も出る所がある）
- 公園をもう少し増やしてほしい。ボール遊び禁止はやめてほしい。和泉多摩川児童公園にトイレを作してほしい。
- 子どもの医療費助成、収入による制限をなくしてほしい。
- 認可・認可外の保育園が少なすぎる。また、対策会議で決定している増園も実態に即しておらず、待機児童は増える一方。
- 保育内容が不十分。

10 青少年

- 学童が3年生までということ。もう少し引き上げて欲しい。
- 今は何もないが将来を考えたときに良くなっていたい。
- 何をどうすれば良いのか、こちらからアクションを起こさないと分からない。
- 小学生以上でも医療費無料化して欲しい。またインフルエンザ予防接種費用の半額でもいいので負担して欲しい。
- 放課後クラブ、学童等、長期休暇期間の開始をせめて8時（学校に行く時と同じ時間になる）にして欲しい。女性も働いた方が税収が上がるのなら働きやすく、また子どもがいる家庭へ手厚くして欲しい。
- 体育館や岩戸地域センター等、狭い市内とはいえ子どもだけで移動するには難しい。施設をもう少し増やして欲しい。
- 児童館が近くにない。岩戸児童館は遠すぎて低学年の子は自力で行けない。
- 生きる力をどう育てていくか大いに考えるべき。シニア世代の活用ができるか。
- 学童に入れないと聞くので。

- 自転車の交通指導をして欲しい。何度か小学生とぶつかりそうになり、ヒヤリとする。
- KOKOAは良いシステムだと思う。
- 何も変わらない。
- 学童の定員が十分に足りていないと聞き、不安に思います。
- 子どもと高齢者のいる家庭なので、安心・安全に暮らしていける環境・教育を望みたいから。
- 数年後に小学生になる子どもを学童に入れるのが心配。また、保育園と同じ預かり時間にして欲しい。
- 挨拶をする子どもたちがいる。
- 中・高生の居場所（遊び場）がない。
- 学童についても希望者は全て受け入れてもらえるよう整備をしていただきたい。
- 長期休みの放課後クラブ、学童の始まりが8時30分というのが遅すぎる。仕事に間に合わない。せめて通常学校と同様8時にして欲しい。
- 小学生が安心して晴れでも雨でも遊んだり、友達と遊べる場所が少ないのでは。市内の公園は小さく、遊具が少なく古すぎる。
- 高校生のボランティア活動など自分が住んでいる場所に貢献する事で社会の一員である自覚が持てる社会参加の機会があると良い。
- 子どもたちの遊び場がない。広場があっても野球ダメ、サッカーダメ、もっと子どもたちが自由に遊べるグラウンドを増やすべきです。
- 歩道に立ち止まっている生徒がいて邪魔に思うことがある。
- 良く見えないのが実情です。青少年が輝ける、充実を感じる取り組みや意見を汲み取ってあげてください。
- 無料で自習できる場所や勉強を見てくれる環境があると良い。
- 学童クラブの開所時間と閉所時間を保育園と同じようにして欲しい。
- これからの未来を築いていく青少年は、もっと就職等、支援が必要かと思う。年金の問題、保育の問題に通じ、何よりも優先してほしい。
- 利用したことがないので実態が不明なので不満というより不安。不安。不安。現在の子育てへの無関心な粕江に不安。
- 子どもが小学生なのでこれからに期待。
- 小学校高学年～中学生の放課後の遊び場がない。公園では迷惑がられ、家の周辺でも近所トラブルの原因となる。
- 小中学生の放課後の居場所づくりを充実させてほしい。

11 学校教育

- レベルアップ。
- 学童クラブの充実を願う。
- 課題はまだ多いと思うが情報も伝わってきたり、進歩しているように感じる。

- 小中学生が礼儀正しく好感が持てます。
- 今は何もないが将来を考えたときに良くなっていたい。
- どここの学校も避難場所に指定されていると思いますが、施設の環境整備は大丈夫でしょうか。
- 特別支援教育推進は良いと思う。
- クラスにより進捗にバラツキがある。先生が頼りない。
- 学童保育を充実させて欲しい。
- 先生によって口が悪く、教育に悪い。
- 子どもがまだ小さいため、満足度は不明。将来に向けて関心あり。
- 公立の教員の質が低い。
- 狛江市は小さく特に目立つ物もないので、子どもの学力向上に力を入れ、教育水準の高さで有名になって欲しい。
- 内容の詳細が分からないので満足度が示せないが、弱者に目を向けてもらってみんな平等でいられる環境作りをしてもらいたいです。
- 自分にも子どもがいるから。
- 国際交流を増加し、外国語になじみ話せるぐらいの教育強化。
- 教師の自発性が抑圧されていると見える。
- 子どもが生まれるので全てに関して不満ではなく不安。
- 期待している。
- 小・中学校の教員のレベルが低すぎる。
- 学問も大切だが、道徳といった心の教育、社会で生きていく為に必要な人としての教育がしっかり行われているか疑問です。
- 集団行動重視の横並びの学校教育。個性を出すといじめられ、友達関係に疲れ、勉強に専念するのも難しい。子どもたちは格差社会に絶望し、学ぶ意欲も働く意欲も少ない。先生は忙しく相談もできない。カウンセラーは予約待ち。なんとかして欲しい。
- 教育現場の実態に合ったお金の使い方、人的配置をするべき。
- 3.11 のとき、毎年9月に避難訓練をしているにも関わらず、引取り訓練をしているにも関わらず、子どもだけ余震の中さっさと帰したことは今も軽蔑している。
- くだらないことかもしれないが「二中」「六中」といった学校名はどうかと思う。地名や別の学校名にした方が愛着が湧くのでは。
- 英語教育を充実させて欲しい。
- 職場体験など、元気があり、かといって騒がしいわけでもなく、健全な子どもたちが通っている印象が強い。
- 放課後の学習時間を設けることで学力が向上するのではないか。
- 生きる力をどう育てていくか大いに考えるべき。シニア世代の活用ができるか。
- 「特別支援教育の推進」を行うのであれば、狛江市として学校に補助者等の増員をすべきである。学校に負担をさせていないか。
- 小・中・高生がまちにいと活気があって良い。
- 特別支援教育に力を入れていると聞くので。

- 中学に給食がなく、実験器具の数も少ない。
- 教育環境の充実のためには現場の教職員の負担を軽減する対策が必要と思います。
- 中学校の学級数が少ない。
- 私学が市内になく、公立の学校に独自性も見えない。教育に力を入れているのかいないのか伝わってこない。
- 何も変わらない。
- 子育て支援施設が少ない。
- 学校設備を時代に対応したものに充実して欲しい。
- 引っ越してきたばかりなので今後に期待しています。
- 内容は分からないが次代の子どもたちのことは力を入れて欲しい。
- 子どもと高齢者のいる家庭なので、安心・安全に暮らしていける環境・教育を望みたい。
- 生きた英語、外人の先生の英会話を週一回程度して欲しい。
- 教育施設の整備の充実が必要。音楽活動は防音設備のある教室でできるように。
- 広い運動場を放課後開放して欲しい。
- 公立学校の設備改修、改善や教師の指導力UPを切望している。
- 徳育教育の欠如。
- 小学校の統合が進んでいる。
- 1クラス40人は多いと思う。子どもの数が減少しているのだからきめ細かな指導ができるように人数を減らすべきだと思う。
- 小学校の校内に雨の日も強風の日もボランティアで見守ってくださる方がいらっしゃるのとはとてもありがたいです。
- 生きる力を育む教育の推進や特別支援教育の推進。
- 家庭の貧困が子どもの教育低下につながっているので、改善の必要ありと思う。
- 狛江市は農地が多いので、農業体験（半年程度）を参加費を払い、小学生（4～6年生）に経験させる。
- 道路いっぱい広がっての歩行等。小中学生に対する学校の指導不足。通学路での指導不足。
- 教育熱心な先生方が多い。PTA もしっかりしている。
- 野川沿いの散歩を楽しんでいます。引き続き周辺の整備をお願いします。
- 中学校のクラスが3クラスから2クラスになりとても窮屈そうです。3クラスのままだ目が届く教育が存続できないのはおかしい。少人数制の良い所をもっと全面に出せば人も集まるのに正反対のことをやっている。
- 市民グラウンド等、和式トイレですね。八王子市民グラウンドは全て洋式トイレです。
- 平均的な教育でなく、色々な事で突出して良い人をみつけてください。
- 防災教育を進めていくことが大切。
- 公立中学校の入学式を午後にして欲しいです。都立高とかぶっており、兄弟もいて保護者同伴では参加できません。都立高を動かすのは難しいと思うので、市内の4つしかない中学を午後にすれば大人も参加しやすく、子どもも安心だと思います。

- 中学校のグラウンドが結構広くて良いと思う。
- 特別支援教育は充実していると思う。
- 地域との連携の推進をもっと進めて欲しい。
- 学習支援が足りない。
- 生きる力とは？先日未就学児に嫌がらせをして泣かせていた小4の男の子にどうして未就学児の子が泣いていると思う？と聞いたところ「わからない」と返答あり。人と関わる力、生きる力を学校で教えるのは難しいのでは。努力はされているのかもしれないしその子の性格もあるだろうが現状を垣間見て残念に思った。
- 不安。不安。
- より良いものになってきていると思う。
- 通級が各学校に設置されるようになったので。（昔、他校に通っていて不便だった）
- 子どもが小学生なのでこれからに期待。
- プール、校庭、図書館などを授業以外でもっと有効に充実した活用ができると良い。施設の充実を希望。
- 塾通いが前提の授業となっている気がする。宿題も日々出されるのではなく、テスト前にまとめて出ている。毎日計画的に学習を進められるようにしてほしい。

12 地域福祉

- 行政に関わる人達のみでしかみていない。本当に必要としている人に促していない。
- 現況の努力が見られる。
- 関心があります。
- これからの充実を願っている。
- ユニバーサルデザインの強化。
- 地域ごとに〇〇クラブ（お茶飲み場所）が出来ると良い。
- 避難行動要支援者対策。何かある時歩行困難な者をおいていけない。
- 福祉全般について、地域で見守り支援などの活動につなげるか。今後の課題と考える。
- 福祉サービスで何が利用できるか情報発信が少ない。
- 熱心故の行き過ぎた行為が目立つ。携わる方々の人格が問題。
- 制度としては充実してきていると思うが、市民への周知方法が少なすぎると思います。
- まちづくりとリンクするが、歩道の整備・段差の解消など今後も推進して欲しい。
- 狛江通りの歩道のバリアフリー化の推進を望みます。特に慈恵医大第三病院前の歩道を。
- 狛江市社会福祉協議会で行っている地域活動にいかに関心が高齢者が元気と生き甲斐になっているか知ってほしい。多少でも財政的援助の手を差し伸べて欲しい。絵手紙とか音楽のまち狛江とかのキャッチフレーズはあるが、これからは高齢者が増大する日本。その日本に先駆けて、狛江は高齢者が楽しく、安心して住めるまち、住みたいまちを世間に打ち上げてもらいたい。世界一幸せな国というのがあります。

- 相談窓口など充実していると思う。
- 目に見えない。身近に感じない。
- 何が何でもではなく住民合意の福祉の形態の形成。
- 地震等災害時の際、市がどのような対応をしてくれるのか不安。
- 公共施設のトイレの便器の洋式化を推進して欲しい。
- 相談窓口を充実して欲しい。
- 災害時隣近所行動支援対策。
- 「教育相談所」には頼りになる相談員さん、教室等あり。大変お世話になった。
- さらなる何でも相談が可能に！
- 就労支援施設をもっと近くに作って欲しい。

13 高齢者福祉

- 独居者への対策。
- 介護施設の内容。
- 高齢者雇用と起業支援を積極的に行って欲しい。
- 民生委員って何をやっているのか、税金を使うだけか。
- 行政に関わる人達の目でしかみていない。本当に必要としている人に促していない。
- 自立生活の支援。
- 老人ホームが少ない。
- 正吉苑の職員の方がとても親切で丁寧に対応してくれています。
- 介護は急にやってきます。その時はご本人も大変ですが、介護に付く家庭も守ってほしい。
- 生きがい作りの推進。世田谷区等では、区民農園の充実をしている。
- オムツの支給量が少ない。
- ケアセンター等よく対応して頂いている。
- 実施されている内容が不明。
- 特養ホームが少なすぎる。
- 高齢者の扱いをもっと大切にしていきたい。
- 認知症の家族の介護負担を減らす取り組みを希望します。
- ご年配者が多い狛江市の市報等を拝見する限り、高齢者福祉には力を注いでいる様に感じている。
- これからの自分（家族）にとって必要。今の状況は分からない。
- 高齢者の自覚をもって日常生活を営んでいます。
- 老老介護などにも救いの手を。そもそも消費税は福祉のためのはず。
- 高齢者になって、住みやすい地域だと実感している。
- 認知症に対する支援。
- 自立していきたいと思う。

- 介護予防の推進。
- 介護予防など、保険制度の更なる推進をお願いしたい。
- 介護施設が出来ているか情報が少ない。
- 財政という問題もあるでしょうが、近隣の市と比べて充実してないかと思います。
- 元気な高齢者が地域に貢献できる場所づくりをして欲しい。若い世代は生きていくのに精一杯で余裕がない。晩婚で子育てと介護が同時期になり、「死にたい」ともらす友人もいる。介護施設は高くて入れない。待ちも多い。早急に支援が必要。生きがいを感じる市の政策を求む。
- 介護予防、認知症予防の推進を。
- 年をとってもバス便がよくなっているとは思わない。ろくな病院も無く不幸せな事だと思ふから。
- 老人ホームのニュースが少ない。
- 高齢者学習を増やしてください。認知症予防が大変よかった。
- もっと情報発信が欲しいです。
- 老人ホームなど増やして欲しい。
- 生協活動の勉強会に市や正吉苑から出向していただき、介護保険、認知症申請等、詳細が分かった。
- 具体的にどのような活動をしているかわからない。
- 推進・促進が伝わらない。
- 情報が不足している。
- 本当に必要とする人へのタクシー券の配布をお願いしたい（障がいの程度の見直し）。
- 広報活動にほぼ満足。
- 高齢者の健康、自立等考えて控除できますようお願いします。
- 自分は利用していませんが、自立生活の支援でデイサービスなどが車で見かけられるので。
- 特養に24時間看護師さんが常駐する場所が少ない。
- 高齢者が気軽に参加できる健康セミナーを充実させて欲しい。
- 自立のための事業があり、参加しながら予防している。
- 介護、認知症予防講習内容。
- 認知症早期発見のため、気軽に参加できる健診の場を設けて欲しい。
- 高齢者なので自身の不安がいろいろある。
- 子どもと高齢者のいる家庭なので、安心・安全に暮らしていける環境・教育を望みたい。
- 制度としては充実してきていると思うが、市民への周知方法が少なすぎると思います。
- 在宅介護の充実。
- 平等が保てるか。
- デイサービス利用者の更なる遊戯種目の拡大。
- 高齢者を大切にしている。
- 自立生活の支援。生きがいづくりの推進。

- 今後高齢者が増えていく中で、介護施設は充実しているのか。また認知症対策は何か行っているのか。
- 家族のものが認知症が進んできているが具体的にどのようなサポートが受けられるのかよくわからない。
- 高齢者が活躍できる場を考えて欲しい。健康にもつながると思う。狛江市だけでなく都レベルのことかもしれないが。
- 介護に力を入れて欲しい。
- 高齢者が活躍できる場がもっとあれば良い。
- 建前だけで内実は今三步足りない。
- 介護保険を利用しないと損と思っている人が多いように思う。意識の改革が必要。
- 高齢になって入所できる施設が少ない気がする。
- 更に積極的に推進して欲しいと思う。
- 支援が少ない。
- 高齢者の区分が 65 歳以上なのが納得いかない。
- 各種行事等。
- 親がお世話になっているので助かっています。
- 自分自身を含め高齢者が安心できる体制を整えて欲しい。
- 母がデイサービスを利用し満足している。
- コミュニティとして、活動の場を増やした方が良い。元気な方も多いので、役割を作るのも良いと思うが。
- 介護予防に関する場が少ない。プールなどもない。
- 更なる介護予防に取り組んで欲しい。
- 以前に比べお年寄りを駅周辺でとても多く見かけるようになった気がします。車や人通りで込み合う中での移動が安全で皆さんが快適にまちで過ごせるようなゆっくりできるカフェなどがもっとたくさんあると楽しみになるのではと思います。
- 市役所の介護支援課等が義母に隣接地域在住でも支援して下さったことに感謝しています。
- 一人暮らしの方の性格もあるが、参加できる交流の場への声掛けなど。
- 仕事から興味があった。
- 保育園と高齢者施設の連携をとり、一緒に遊ぶ機会やイベントをしたら相互作用で良いものが得られると思う。
- とても不安な状況。
- もっと充実して欲しい。
- 個人ではどうにもならない。
- 健康診断ではこれまで異常なし。一日 30 分歩きなさいと言われます。
- 高齢者本人だけでなく、高齢者（介護が必要な）のいる家庭への支援が不足。働いていると介護できない。
- 他の市・区に比べて福祉が充実していないと感じる。
- 生きがいづくりの推進策。

- 現在、介護認定要支援2ですが、今年度よりより一層厳しくなると自費でのリハビリは経済的に無理なので少し幅を広くしていただきたい。
- 一万五・六千人の高齢者・老人会の参加率 0.7%。
- 介護保険制度の使い方。
- 高齢者一人住まいの見守りと生活支援の充実。介護保険料の減額（年金額が少ない割に高額）。
- 車道はよくきれいに工事しているけれど歩道がデコボコなのは車イスも自転車も走りにくいと思う。
- 充実させて欲しい。
- 廃校の学校を利用し、民間とタイアップして高齢者施設。
- 市内にデイサービス施設が少ない。
- 多くの情報発信をしてもらいたい。
- 関心はあるが具体的にどんな活動をしているのか知らないので評価ができない。
- 福祉の人が親切で優しい。
- 介護予防・認知症予防等について今一步の前進を。
- 介護の問題が大切になってきている。
- デイサービス、特養のサービスが不足。
- これからの高齢化に備えてほしい。
- こちらに来て 11 年ほどですが、ケアセンター等の対応に助かっています。

14 障がい者福祉

- 障がい者支援への補助金政策の強化。
- あいとぴあセンターの設備が非常に充実している。
- 障がい者の働く場の不足。
- 行政に関わる人達のみでしか見ていない。本当に必要としている人に促していない。
- あいとぴあセンターを中心に尽力されている方々が多数いる。
- もっと予算が必要。ボランティアをしているが、そう感じる。
- 窓口の対応が良いと思う。
- 何をどうすれば良いのか、こちらからアクションを起こさないと分からない。
- 環境が十分ではない。
- 関心があります。
- 障がい者（自宅での外出不可）に対する支援をもっと充実して欲しい。
- 目に見える活動がないようだ。
- 難病者が家庭にいたので（歩行困難）簡単に相談のできる体制。
- 可能な場所での社会参加支援を。
- 自分が障がい者で色々と聞くと答えていただけますが、市の方から教えていただけることはまずありません。

- ハンディキャップのある方への配慮ある施設・環境づくり。
- サッカー教室やボッチャ体験が楽しかった。
- 市役所の担当者や市の補助のあり方に感謝している。
- 家族が大怪我をした際、車椅子サービスに助けられた。
- 相談体制の強化があり、自分は利用していないが、そのような施設がある事が良いと思います。
- 障がい者が住み良い地域になってもらいたい。
- 障がい者手当や手帳の受付の手続きの対応は良い。
- ばるを利用させていただきありがとうございます。
- 障がい福祉サービスについては良くやっているといます。
- 制度としては充実してきていると思うが、市民への周知方法が少なすぎると思います。
- 事業所の経営にあわせるのではなく、福祉サービスは利用者のニーズに合わせて提供できるように。
- 難病者の支援等。
- もっと充実させて欲しい。
- 病院の医師が少ない。
- 過去5年、市民ボランティアとして「ボランティアのつどい」のお手伝いをした。今年ボランティアセンターが分化して予算もマンパワーもダウン。
- 相談体制の強化。障がい福祉サービスの充実。自立生活、社会参加の支援。発達障がい者の支援。
- 実際の職員の研修等が足りないのか仕事の質が低い。
- 障がい者への福祉が手厚く満足している。
- 障がい者福祉の充実が整っている。
- 支援が充実している。
- 障がい者が震災弱者にならないような取り組みをして欲しい。
- 障がい手当はとてもありがたく感謝しています。
- 学校を卒業した障がい者の受け入れ体制が貧弱。人材・施設が足りていない。
- 個人ではどうにもならない。
- 障がい児の移動支援を。事業所の単価を上げて事業所が受け入れやすいようにして充実させて欲しい。
- 年齢と共に色々な困りごとが出てくると思いますので、また助けて頂く事ができたら評価が「1」になると思います。
- 介護士の給料を上げてほしい。
- 障がい児サービスの内容がわかりづらい。
- 重度心身障がい児が安心して就労できる環境がない。呼吸器をつけながら保育園に預けられる自治体もあるが、”学校入学”にてスムーズに対応してもらえず、登校時職員の付き添いが必要となり、退職せざるを得ないような状況。
- 難病者（児）を抱える家族の金銭的・精神的負担は非常に大きいです。かなりの家庭で心配されているのではないのでしょうか。

- 多分親切だと思うので。
- 月に1回、相談を受けている。

15 生活福祉

- ハローワークが遠すぎる（府中）。せめて分室のようなものの設置を求める。
- ホームレスの方が駅のそばに居る。
- 他人から言われ続けるくらい元気だった私が突然の病に倒れ、その後別の病も続き生活保護のお世話になり感謝しています。出来るだけ早くにお返しの出来る体になって欲しいと日々願っています。
- 何をどうすれば良いのか、こちらからアクションを起こさないと分からない。
- 助かっています。ありがとう。
- 全国的な話だが、少子高齢化を脱するために支援を。老老介護などにも救いの手を。そもそも消費税は福祉のためのはず。
- どんな支援をされているのか、詳細が分からないので満足度を示せないが、力を入れてもらいたいと思っています。
- 若い人が困窮している。
- 目に見える活動がないようだ。
- 困窮者に丁寧な対応を。
- 心身ともに健康で働きたいと思っているのに働けない人がお気の毒。法律のせいで数箇所です仕事をしなくてはいけない人は気の毒。
- チャリティーバザーなどで朝ごはんも食べられない小学生をなくしたい。
- 中学生以下の子どもがいなくなったので、以降の状況はわからないが、医療費等では助かっていました。
- 本当に困っている人とそうでもなく支援を受けている人がいると聞いています。書面だけでなく実際によくみてください。
- フードバンク、子ども食堂を充実させて欲しい。
- 一人親の子どもの医療費、教育費等の無料化。
- スタッフが全く親身でなかった。
- 自分に生活困窮が起きた時を考えます。
- 現物支給。
- 60歳の契約社員。低所得者。年金所得だけで生きることが心配です。
- 市内の仕事が少ない。

16 保健・医療

- 医療について。負担金を少なくして欲しい。

- 不妊治療支援がもう少し充実していると20代～40代の子どもを望む夫婦世代にも住みやすいと思う。
- 受けられる医療制度がわからない。
- 無料健康診断の充実。
- 健康づくりの推進（調布市とのプール、ジム等の相互利用）。
- かかりつけに出来る病院、医院がない。
- 行政に関わる人達のみでしか見ていない。本当に必要としている人に促していない。
- 重要な項目であるがあまり情報が出ていないように思われる。
- 2年に1度の乳がん検診を毎年受診にしてほしい。
- 国民健康保険の安定。
- 市報などで見ると様々な活動があったり、情報を知る事ができる為。
- 特定健康診断など充実している。
- 今年2才になる息子の母子手帳はコンパクトで持ち運びしやすかったのに、今度出産する2人目の手帳はサイズが大きくなり、持ち歩くには邪魔だが必要なものなので不満。
- 子どもの医療費が無料なのは、他に色々お金がかかる分ありがたい。予防接種の用紙が届く量とタイミングも良い。
- 健康意識を高めるための声かけ・イベントがもっと必要。
- 定期健診の充実が望まれる。
- 1歳児検診は実施しないのでしょうか。母子向けの講習はとても役立ちました。
- 小学生（せめて低学年）は無料にして欲しい。
- 不妊治療や子どもの医療費補助の不十分さ。
- 健康診査を国保以外の人に広げて欲しい。
- 中学まで無料として欲しい。
- 健康診断は受けるべきだ。
- 病院・診療所が近くにある。
- 何をどうすれば良いのか、こちらからアクションを起こさないと分からない。
- 3ヶ月検診を小児科で受けられるようにして欲しい。
- 子ども医療費助成の所得制限をなくして欲しい。
- 健康づくりの推進をもっとPRして欲しい。
- 各予防接種料を都内他区と同じ様にすべきである。
- 年2回健康講座をしている。
- 毎年健康まつりに（狛江に転入してから）行ってデータを取ってもらってとても役に立っています。
- 健康に不安があるので検診をもっと幅広く行って欲しい。ガン検診、脳ドックへの補助など。
- がん検診のクーポン配布の回数が少ない。
- 近くに医院がある。
- 年一回の健康診査を受けている。

- 子どもの医療費助成、控除の充実。
- 子どもが生まれるので全てに関して不満ではなく不安。
- 概ね満足しているが、あいとぴあのアクセスが良いと更に良い。
- 国策のかかりつけ医制度、今後どのように医療を受けるか興味深い。
- 小学生以上の子どもの医療費も無料にして欲しい。
- 気軽に検査を受けられる施設の増設。
- 健康診査が充実している。
- 健康診断など安く受けられるように。
- 財政難かもしれないが、他の市町村と比べ無料の健康診断の内容が少なすぎる。
- 不満度ではなく、余り積極的でない事を反省している。
- 中学生までの医療費無料化を実現して欲しい。
- 子どもが中学生までは心身ともに不安定なため、窓口支払いが全員無料になるとありがたいと思います。
- 川崎市と隣り合わせなので母子保健を川崎市でも使用できるようにして欲しい。
- 健康診査の内容を拡大して欲しい。
- 健康診断がもっと手厚いと嬉しい。
- 小・中学校の医療費を無料にして欲しい。
- 子どもの医療費無料の期間が短い。
- 健康診査の充実がしっかりしていると思います。
- 定期的な健康診断は良いと思う。
- 健康診査の充実を図って欲しい。
- 健康診査を毎年受けている。
- 年1回の健診。
- 子どもの医療費を無料にして欲しい。
- 健康診査の充実。
- 市民体育館の子ども向けプログラムを増やして欲しい。ヨガスタジオの防音や土日開催にも力を入れて欲しい。
- 子どもの医療費を負担してもらって助かっている。
- 他市区町村と比較し充実していない。
- 市内に小児科が少ない。
- 医療体制を充実させて欲しい。質の良い医院が必要。
- 引っ越してきたばかりなので今後に期待しています。
- 年1回の健康診査。
- 各市には総合病院が設置されていて充実している。狛江市にもあれば良いと思います。
- 少なくとも義務教育期間内は医療費を無償にして欲しい。
- 子どもと高齢者のいる家庭なので、安心・安全に暮らしていける環境・教育を望みたい。
- 制度としては充実してきていると思うが、市民への周知方法が少なすぎると思います。
- 世田谷区と同じようにして欲しい。

- 健康診査の方法には問題を感じる。毎年異なった検査機関を利用してはどうでしょうか。
- 小学生の子どもの医療費助成が充実していない。世田谷区と比べてはいけませんが違いすぎる。
- 国民健康保険の安定。
- 健康診断の支援の案内もない。
- 予防接種の任意を定期にして欲しい。
- 健康診査など毎年やっているのだから充実しているようである。
- 災害時想定 of 徹底した医療活動計画の立案推進。
- 市のがん検診、続けて落ちて1年以上検診できずそれ以来申し込みも5年位していない。国保を払いたくない気持ち増。
- 結構充実していると感じます。
- 高齢化に伴い費用がかさむがぜひ効率化して更なる推進をお願いいたします。
- 子どもの医療費助成に不満がある。所得制限をなくして欲しい。
- 知らないことが多くどのように取り組んでいるか分からない。
- 和泉多摩川には耳鼻科がない。慈恵第三病院に直接行くバスがない。川崎市の病院に行くこともある。狛バスでいけるように。
- 狛江市は民間医療しかなく、民間レベルでの推薦となってしまう。小児科等の医療センター（府中、大蔵）への推薦が取れる様に。
- 健康診断の支援の案内もない。内容を充実させて欲しい。
- お金が足りないのだから施策が貧弱。
- かかりつけ医がもてない。
- 東京23区と同じようにできれば18歳まで子どもの医療費助成を引き上げて欲しい。狛江市に住むことで子育てのメリットが何か欲しい。
- 健診の機会をもっと増やして欲しい。
- 病院や薬局が近くにあり良いと思う。
- 予防接種のバリエーションを拡大する必要あり。
- 保険料が高い。
- 病院が少ない。
- 引き続き広報などで周知を続けてください。
- 毎年健康診断を受けて安心です。
- 医療費控除の枠を広げて欲しい。
- 子どもの医療費がよくなったと思います。
- 医療費等もう少し負担が減ればありがたい。
- 高齢者の健康づくりのためのPR。
- 国民健康保険に加入している。
- 個人医院も多い中、充実した医療があるとは思いますが、健康へより注力した予防医療の充実は医療費の軽減になると思う。
- 国保には日々お世話になりありがたく思っています。

- 感染症対策の充実に力を入れていると思うが、小さな願いを聞いて欲しい。
- 健康診査の充実を更に進めて欲しい。
- 中学生まで子どもの医療費を無料にして欲しい。
- 女性の成人病等の診断等は利用しやすく、市民の健康診断は充実していると思われる。
- 健康診断を年齢に応じてやっていただいています、1年ごとにある年齢を過ぎたらしてもらえたらと。
- 子ども医療費の無料化。
- 健康意識の向上のために働いている人を主に一人暮らしの人など精神的な部分でもバックアップが必要。カウンセラーの導入など。
- 個人負担が重い。
- マル子医療証ですが、世帯主の収入が多いからともらえません。
- 子ども医療費助成を23区と同様に15歳まで引き上げて欲しい。
- 健康診断の充実。
- 総合的に相談できる会を開いて欲しい。
- 社会保障が益々大変になっていく中、若い人達の為にも時間とお金はかけたくありません。長生きが幸せだと思いません。
- 高齢者を見放した「歳だからね」の診療医療は不満。精神保健医療（ストレスや鬱、多極、認知症）にも医師会と合わせて認識向上を望みます。
- 健康診断をただにして欲しい。
- 毎年健康診断を無料にて行っております。ありがたいです。
- 休日診療の場合でも感染症に対応できるようにして欲しい。
- 健康意識の向上。
- 健康セミナーを開いて欲しい。
- 農薬や食品添加物を減らして欲しい。
- 充実させて欲しい。
- マル子に収入制限があるのは他の都下や23区と比較して納得がいけない。多く納税している家庭にばかりしわ寄せが来るのはおかしいと思う。
- 乳児医療を中3まで実質無料にして欲しい。また、3歳児健診など土曜日や平日遅くに実施してもらえないだろうか。
- 健診を行う日程が少ない。
- 健康意識向上のためのイベントが多い。
- 市民ガン検診等、予算の都合であいとびあの設備が使えないなどもったいないと思うので。
- 乳がん検診など35歳から受けられると良い。
- 23区のように子ども医療費助成の期間を延ばしてほしい。
- 妊婦超音波検査受診票を1枚から3枚に増やしてほしい。他の区では3枚配布しているところがある。出産までに負担があった。
- 病院の人が親切なので。

- インフルエンザ、おたふくかぜの予防接種の助成をしてほしい。特にインフルエンザは家族全員受けると毎年大きな出費のため、毎年受けるかどうか悩む。
- 健康診査がいつでも受けられるように。
- 年1回の無料健康診査がありがたい。
- 子どもの医療費助成をせめて小学生まで無料にしてほしい。
- いきいきとした年寄りのまちへ！
- ガン検診などのチャンスが少ない。
- 健康診査の充実と市民病院が欲しい。
- 病院を受診したい時は先にお金を払うべき。不必要（MRI、採血、薬、湿布）な事はやめて欲しい。

17 自然環境

- 公園を増やして欲しい。
- 水道水がおいしくない。
- 多摩川の砂利道が歩きにくい。
- 多摩川近くの桜並木がすばらしい。
- 近くに遊歩道が出来て楽しい。
- 公園の管理などがしっかりといきとどいているように感じるが、利用者以外に実感がなく、アピールが不足している。
- 更なる緑の保全。
- せせらぎがいつもきれいに整備されています。
- 現況の努力が見られる。
- 多摩川のゴミが目立ち、対策が必要。
- 多摩川の土手道路に水溜りがあり、雨後に歩きにくい。
- 自然も多く、少し歩くだけで自然に触れ合える。
- 公園が少ない。花が少ない。
- 多摩川の土手や川沿いは臭いし小虫が多い。
- 公園の充実と高齢者向けスポーツ施設（器具）が欲しい。
- 野川は今の状態で良く、自然のままで小生動物たちの住む世界を残したままにして欲しい。護岸工事は程々にやめて欲しい。
- 狛江市の最大の魅力となり得ると思うので、より充実させて欲しい。
- 緑が少ない。
- 花や緑がきれいである。
- 水辺の楽校など、多摩川緑地の整備は良いと思います。
- 地域の緑も大分少なくなったと感じます。
- 多摩川のバーベキュー禁止は良かった。
- 町中の公園が少ない。あっても貧弱。

- きれいなまちだと思います。
- 公園の砂場に猫の糞があったり、砂場の柵が壊れていたり、子どもを安心して遊ばせられない。
- 目に見える活動がないようだ。
- 水道水が美味しい。桜並木が見事。
- もう少し整備を。
- 狛江といえば、というイメージがすぐに浮かぶキャッチコピーが欲しい。”水と緑のまち、狛江”、”東京の中のスイス、狛江”とか。
- 緑地、水環境の確保と整備を進めて欲しい。
- 多摩川がある。
- 子どもが遊びやすい公園が少なくなった。
- 水道環境がしっかりしていて安心できる。緑や公園、広場はもっと欲しいです。
- この5・6年で近所の梅林、竹林、柿畑などが全て宅地化され、朝鳥のさえずりで目覚めることがなくなった。自然環境が気に入って狛江に住むことにしたのに残念。どこに緑を残す配置にするのか計画して欲しい。
- 静かで道もきれいで良いと思う。
- ゲリラ豪雨などの対策がなされているか不明。
- 土手の砂利道を早く舗装してくれ。砂利を残している意味が変。
- 公園が少ない。緑が少ない。
- 各公園、緑地、多摩川岸边等、狛江の魅力である。管理なども良い。
- 多摩川沿いの公園等の整備ができており、自然環境がすばらしいと思う。小田急線から見える大木が川に落ちそうなのが気になる。
- 歩きタバコをしている人が多すぎる。罰金なのでは？もっと厳しく罰して欲しい。火がついたままのタバコが落ちていた。
- 野川や公園など自然を大切にしている。
- 狛江市は緑のまちのイメージがあり充実している。
- 多摩川の土手のランニング道路が狛江の所だけ舗装されていない。足を捻挫してしまう。
- 多摩川のグラウンドは専修大学など狛江市の人間ではないものが無断で使用し、市民は許可を取らないと使えないという矛盾。子どもたちが体を動かせる場を設けてあげて欲しい。
- 公園内での飲酒や喫煙、ゴミのポイ捨てが多く気になる。
- 子どもが遊べる広い公園が少ない。
- 緑地もどんどん減っていて悲しくなる。電力中央研究所の緑がなくなる。郵便局となりの緑地がコンビニになるなど。
- 公園の整備と管理面。
- 狛江の唯一良いと思ったところは生産緑地畑があり緑が豊かであったことだが、最近ではそれらが次々と駐車場等に変わっていき、市として緑地確保のための制度策定を推進していると思われない。

- 公園の充実。
- 水道水が安全か分からないので、5年間ずっとミネラルウォーターを買っている。
- 緑の保全は大切な自然を守る上で素晴らしいことです。また、下水道等水質にも気をつけて下さる様にお願いします。
- 多摩川が好きなので。
- 夏場、野川の草がぼうぼうで不衛生。
- ますます緑豊かになることを切望いたします。緑の保全と創出、公園の整備等目に見えて豊かになってきているが、農地が住宅になっていくのはとても残念。
- 水と緑のまちに好感。
- 公園に遊具が少ない。
- 緑の多さ。公園が整備されている。
- 未整備の公園が点在し物寂しさが漂います。緑豊かな利点をうまく活かして欲しい。
- 緑が十分にある公園が少ない。
- 街全体の環境は優れていると思う。
- 引っ越してきたばかりなので今後に期待しています。
- 都心に近くてこんなに緑の多い場所は貴重です。
- 公園の草取りなど定期的に行われている。
- 子どもと高齢者のいる家庭なので、安心・安全に暮らしていける環境・教育を望みたい。
- ボールが使える公園を増やして欲しい。
- 環境整備に。
- 西野川では緑道やとんぼ池公園があるが、もっと市内各地に大規模な緑地公園が欲しい。
- 市の保存樹もこのところぱったり切ったりしていて、住宅化している。緑が多いのが狛江の良い所では。
- 近所に公園がなく、子どもの遊び場がない。
- 公園にトイレがないのが多く、少し大きめの公園にはトイレを作って欲しい。
- 小規模な公園は荒れていて遊具も少なく安らげない。
- 川も近く緑も多い。
- 狛江に生まれ育って66年、大きな変貌であるが、もう少し自然との融和を考慮した計画が次世代へとバトンタッチするためにも必要では。
- 多摩川を軸とする自然環境強化を期待します。
- 市全体に見ても自然を大切にしていると思う。
- 狛江の上下水道施設は新しい耐震のものになっているのか。
- 猪方に住んでいるが近くに公園がない。公園が集中している地域とそうでない地域があるように感じる。
- 更に充実してください。
- 子どもがボール遊びをする場がない。公園周辺の自転車整理ができていない。
- 都立公園が遅れている。

- 難しいかも知れませんが、街区公園の整備を積極的に進めて欲しいです。
- 緑を守る計画を打ち出して欲しい。マンションが建ちすぎる。
- 多摩川土手の公園建設を希望。
- 公園が少ない。緑が少ない。
- 神奈川の公園整備は進んでいます。他県市外のように家族がもっと休日を楽しめる整備を願います。
- 五本松のBBQを唯一の楽しみで子どもらと遊んでいたのに、五本松まで火気禁止になった。みんな楽しく気をつけてやっていたのに…。老人ばかりに気がつかっている。若い人達はこない。今ではガソリンを使って休日には粕江の外に行っています。そしてプレーパークで焚き火も教えられるのに…。火も使えないプレーパークなんて何の楽しみもない。金のかけ過ぎ。税金を払いたくない。
- 多摩川が氾濫しなくなった。
- 遊歩道で色々な木や花を見ながら散歩するのは気持ちが良い。ただ自転車で走行する人が割りと多いので危ない。遊歩道は自転車が入れないようにして欲しい。
- 緑が多く、清掃（道路など）も頻繁に行われて良い。
- 引き続き広報などで周知を続けてください。
- 愛犬家が多いのに公園に犬が入れない所ばかりで不満です。
- 多摩川がきれいになりました。
- 野川緑地公園の整備管理不足。
- 道路のデコボコを直して欲しい。
- 野川があり、景観が良い。
- ミニ公園があると良い。
- 自然環境が豊かなので、大事にしていきたい。一方で子どもたちが遊べる広い公園が少ない。
- 公園において子どもが遊ぶ設備の安全性にもっと力を入れて欲しい。砂場など汚い点など環境に注意。また、遊ぶ所の充実を請う。
- 公園が多くて良い。
- 農地がどんどん宅地化され、緑が減っている。粕江が粕江でなくなっている。農地と都市化の線引きが必要かも。
- 以前に比べ公園は増えたと思いますが、大人がちょっと休めて体を動かせる遊具が置いてある場所や散歩道を作って欲しいです。
- 緑の保全がされている。
- 散歩が楽しい。
- 水辺の楽校は良い取り組みだと思う。
- 利用されていない公園スペースが多いと思う。
- 多摩川・野川などの環境に力を入れてください。世田谷との境で整備が違っている。
- きれいな公園が多いように感じる。
- 街の緑が少なくなっている。
- 緑の多い街はとても気に入っています。桜のライトアップは毎年楽しみにしています。

- 最近不動産資産等の代替わりが多くなってきているが、農地、林地の確保と緑野保全が将来に向けてちょっと心配です。
- 和泉多摩川児童公園と元和泉公園は、夏前から秋くらいまで草刈が入らずその間遊べないので草の管理をお願いしたい。和泉多摩川に都立公園ができる計画があるが具体的なことがわからず実現できるようスピーディーに進めて欲しい。
- 現状を維持してください。
- 大きな公園がない。
- 規模の大きな公園がない。
- 公園整備に新しさを感じない。
- 「水と緑のまち」を謳っているのが良い。駅前の一等地に緑を残しているのがすごい。
- 安全な飲料水がいつでも手に入る。
- とんぼ池公園は季節ごとに草花もきれいで憩いの場であるが、犬の糞が多いので犬の立入を禁止して欲しい。
- いわゆる自然環境の保全は相変わらず何もしていない状態と思われる。専門性のある職員がいないためか。
- 狛江市の公園はきれいで植物も多くとても好きです。
- 水道水がそこそこうまい。
- 水飲み場の排水が詰まっている公園が多々ある。
- 何でも整備せず自然をそのままにして欲しい。多摩川土手等そのままが良い。
- 公園が充実していて子どもを安心して遊ばせることができる。
- マンションの前の遊歩道の桜（八重桜）に椰子似の大木が覆いかぶさり桜が年々弱っている。数回公園管理の担当に申し入れています。枝を落とすだけで、益々木の勢いが大きく成長しています。桜はみんなが楽しんで市外からも野川遊歩道の桜並木を観に来ている方々が居ます。桜の保存を切に願っています。椰子似の木の撤去をお願いいたします。遊歩道ができたときに狛江市が植えたものです。
- 公園の桜やお花を楽しんでいます。
- 畑などが宅地となっていくのは金銭的に仕方ないとは思いますが、小さな林というか公園みたいなところにならないのかな、と残念に思う。保育施設の狭小化が騒音問題と子の運動レベル低下につながる。多摩川が氾濫した場合に備え川沿いにはもう少し広場や公園にしてもらいたい。宅地は推奨されないのでは。
- めだかの学校あたりの木がなくなっている。昔のような緑豊かな土地に戻ってほしい。
- 他と比較して緑が多いと思う。
- 多摩川の整備、管理が素晴らしい。
- 行政施策と関係なく、自然環境には満足している。遊歩道の劣化は激しい。放置されている水路の有効活用が必要。下水道の処理場もないのに下水道整備の評価を問うのは如何なものか。
- 市の中に公園が少ないように感じている。あっても古びている。もっとキレイで安全にしてほしい。
- 自然が豊かに残っていると思う。

- 多摩川の水・自然を活かしてほしい。
- 多摩川河川敷の整備。
- 多摩川河川敷のバーベキューについてルール整備をし、また再開できるようにしてほしい。
- 散歩したり、遊べたりできる公園が少ない。

18 循環型社会

- ゴミ袋が高すぎる。
- 分別が細かい。
- ゴミ分別に市民の負担が大きすぎる。
- 粗大ゴミの負担額が低い。収集される方が手早くきびきびされている。
- ごみの回収に満足している。
- IT情報機器の回収。
- ゴミカレンダーは見やすくてよい。
- 小型ゴミの回収などには満足しているが、プラスチックゴミのリサイクルへの取り組みが無いことへの不満。
- 家庭ゴミなど、停滞感がなくて良い。
- 各家庭でゴミ袋を購入して出す、というルールは全て自己責任になるため嫌な思いをせず、まちもきれいで良い。
- 大変満足しています。ゴミは出す側の責任の方が重大だと思う。
- ゴミ袋の価格が高すぎる。
- ごみの個別回収は良いと思います。
- ゴミ回収袋の料金が高すぎる。
- プラスチックゴミの分別がもっと厳密で良い。
- 黄色い箱の貸し出し、一軒ずつのごみ回収等、他県ではなかったサービスにありがたいと感じている。
- 狛江には焼却炉がないらしい。今後どうなるかが心配。
- ゴミの分別が住民に浸透してない。
- 資源ゴミ等他地区の業者が勝手に持っていく。
- プラスチックゴミの回収をして欲しい。小型家電（希少金属の回収）の件は素晴らしいです。
- 大型ゴミ、中型ゴミの収集（有料含めて）があるのかないのか？捨てられずに困っている。
- 自分の生活に関係することだから。
- ゴミ袋の金額が高い。
- 空き家、ゴミ屋敷、手入れのない植木。
- ゴミ袋が有料になることが不満。傘1本のみを処分したくてもできないので困る。

- ゴミ減量・リサイクルの取り組みについて、一定の評価をしている。小・中学生から子どもを中心に更に推進して欲しい。
- 小型家電の回収はうれしかった。
- よく実行されている。
- ゴミ処理にお金がかかるのが負担だ。
- ゴミの袋の値段が高い。
- 先駆的にやれることがあると思う。
- ゴミの分別など、ゴミ減量化の取組みに好感が持てる。その取組みが市民にも根付いていると思われる。
- 調布市はプラスチックごみは無料なので同じにして欲しい。ゴミ袋が高い。
- ゴミ袋代がやたらかかる。
- ゴミのポイ捨てが近年よく目につく。気が向いた時は私も缶やペットボトルを拾って捨てているが、キリがない。これは市民一人ひとりの心がけやモラルの問題だが…。
- ゴミ減量化で生ゴミ堆肥化を教えていただき 15 年前から土づくりでプランター菜園を楽しんでいる。
- 推進・促進が伝わらない。
- ゴミ袋が高い。
- 資源回収日が多く意識も高い。
- ゴミ袋の 30 リットルを増やして欲しい。
- ゴミ袋が高い。土の捨て場所がなく困る。
- 粗大ゴミの回収料金が不満と思うことがある。電話で口頭での申込みだけでなく、メールでゴミ画像を送って判断してもらいたいと思う。
- ボランティアで回収したゴミ袋をそのまま収集車で持って行って下さるのでありがたい。
- ゴミ袋の値段が高い。
- 安定した資源回収体制の確立という点で、とても満足しています。
- 粗大ゴミの収集量の多さ。
- ゴミ袋を無料にして欲しい。
- 分別が分かりにくい。
- ゴミが有料なことが不満。
- ゴミ袋をなんとかして欲しい。袋が硬くて不便。改善してください。
- ゴミがたまに道路にある。
- ゴミ処理体制がうまくいっている。
- ゴミ袋が高い。
- ゴミ処理体制。ゴミ袋の金額。
- ゴミ袋代が高い。
- ゴミ処理費用が高すぎる。
- ゴミカレンダーは大変役立っている。
- 小型リサイクル回収を地域で何箇所かでもやって欲しい。

- 各戸毎のゴミの容器でカラス等の被害がなくなった。収集の人は大変だと思いますが。
- ゴミのポイ捨て、路上喫煙の罰則化。
- ゴミ減量とリサイクル。
- リサイクルをもっと考える。ゴミにするにはもったいないものを必要とする人にわたるような場所作りを。
- ゴミ袋が高い。
- ゴミ処理などよくやっている。
- リサイクル家電の回収は良いと思います。
- ゴミ収集がスムーズに実施されている。
- 安定的なゴミ処理体制の確立。
- 分別が分かりやすくて良い。ただ粗大ゴミ回収の申込みが電話だけなのは不便です。
- 集合住宅などのゴミの出し方が分別がきちんとされてなかったり、曜日以外に集積地に出したりマナーが悪いのを指導して欲しい。
- もう少しいろいろ工夫が出来ないかな。
- ゴミ料金が高すぎる。
- 以前の自治体ではゴミの分別でプラスチックゴミや廃油もリサイクルしていた。リサイクルしていない分、ゴミを捨てるのにお金が余計にかかる。
- 大変よくして頂いています。
- 資源回収体制が確立されている。
- ゴミ袋をもう少し安くして欲しい。
- ごみ減量、資源ごみ回収を利用している。
- ゴミ収集体制が確立されている。
- ペットボトルの回収日の増加。
- 他区ではゴミ出し場所に住民が規則を守らないと苦労していると聞くので、粕江は各家の前まで取りに回ってくださり助かる。
- 市にとって有効になるゴミリサイクルショップのシステムを考えてみてはどうですか。
- ゴミ袋が高い。
- ゴミ有料化は不公平（世田谷区に比べて）。
- ゴミが有料のまちに住むのは初めてでとても驚きました。
- ゴミ対応はうまく機能している。
- ゴミ袋が高い。
- 取り残しが多すぎる。
- 生ゴミ処理機の補助をもらえた。現在活躍しています。
- ゴミカレンダー大変便利です。
- かえる君の取り組みに参加している。
- ゴミの回収費用が高い。
- 個別収集はありがたい。ゴミ袋が高額。
- 安定した体制になって欲しい。
- ゴミの出し方が統一されているので、市民もマナーを守りやすいと感じる。

- ごみ減量化は重要だが、ごみ袋有料なのは賛成できない。
- プラごみが有料な市に外から転入したいとは思わない。
- 他市町村に依存している中で、狛江市の取組みが何なのか見えない。カレンダーは評価できるが、収集車がいつ来たのか分からない。川崎市を見習ってほしい。
- 資源回収をより進めてほしい。
- 紙ごみ（特に新聞紙）を無断で持ち去る業者がいる。
- 有料ゴミ袋が高い。プラスチックごみは分別した方が良い。
- ごみ袋を購入するのが家計の負担になっている。ごみ袋指定をなしにしてほしい。もしくは袋を安くしてほしい。
- 西和泉住民として、安定した資源回収に感謝。収益が自治会活動に大きく貢献。
- ごみ出しのルールを周知徹底させてほしい。
- HP 上で良いのもう少し細かくどのゴミをどう分別するか教えてほしい。思いがけず、回収されていないことがあると困る。
- 資源回収の回数を増やして欲しい。
- ゴミ収集時間を早めて欲しい。朝決められた時間に出すのに収集は午後。

19 環境保全

- 多摩川流域に自転車乗入禁止の立札があるが、無視されている。
- 日常生活の環境維持と地域美化の推進。
- とてもきれいなまちで緑も多く好き。
- まちの中は概ねきれいだけれど、街路灯が今ひとつ元気がない。手入れが必要かと思う。
- NO カー DAY（自転車も）。市内の歩く人だけの静かな一日はいかがでしょうか。
- 何をやっているのかわからない。
- 少しずつ狛江の小さな森が宅地化しています。なんとか農家さんから買い取り、調布でやっているようにボランティアでの管理をして欲しい。相続税をそうした土地で行ってもらえないでしょうか。
- 選挙時の街頭演説の場所と時間が最悪。
- 近所の市の保存樹が切られてしまった。
- 清潔なまちで気持ちがいい。
- ゴミを燃やしている農家を取り締まって欲しい。
- 岩戸南3丁目辺りのアパートが資材置場の様になっていて、周りが住宅地なので、もし火でも付けたら大変な事になってしまう。
- 子どもたちの未来のためにもっともっとがんばって欲しい。
- 植込の枝でミラーが見えないところがあるので、道路に枝を張っているものは剪定を促す。
- 路上喫煙、歩きタバコが実際に規制されておらずなくなる。

- 緑道はきれいだと思う。
- 日常生活の環境維持。
- 狛江駅周辺の歩きタバコ禁止が徹底されていない。
- 旧四小裏門あたりの剪定、柵等で明るく見通しがよくなりました。多摩川団地周辺の高木（ケヤキ・ヤナギ等）を伐採・剪定して欲しい（台風、強風が怖い。落ち葉収集、側溝のつまりが大変です）。
- ゴミの投げ捨て、犬の糞の不始末等モラルの問題。
- 歩道に植えられた植物の管理が悪い。もっと美しく。
- 電信柱を撤去し、地下に埋めていただきたい。
- 路上駐輪の罰則化（特に狛江南口周辺。事業者駐輪場を設けるよう指導すべき）。
- 街路樹の手入れが悪いところがあります。
- 通勤にてタバコを吸いながら歩く人がいる。駅周辺だけ朝見守りしても全然意味ない。もっと厳しくして。
- 空き家対策の公表。
- 環境政策にもっと力を入れるべき。
- 空き家が多く、荒れ放題になっている。防犯の点からも対処して欲しい。
- 路上喫煙禁止区域でも平気でたばこを吸っている人が多くまたゴミを路上に捨てるなどマナーが悪い人をもっと厳しく取り締まって欲しい。
- 緑を守る計画を打ち出して欲しい。マンションが建ちすぎる。
- ゴミ処理を丁寧にしてもらっている。
- 5年たったとは言え、放射線量の測定は常にこまめな新聞に公表して欲しい。
- 世田谷通り等の交通量増加に伴う自動車排気ガスが人体に影響を及ぼすので NO2 の測定等をしてください。
- ポイ捨てやビン割りなどの被害がある。
- たばこの吸い歩きやポイ捨てが相変わらず目立ちます。罰則の強化と取り締まりの強化をしてはと思います。犬を飼う人の糞や尿の処理意識の改善、指導が必要だと思います。飼い主は非衛生的。
- 狛江駅のセブンイレブンの道路に喫煙所があり、道を通るときに受動喫煙（子どもも）している。
- 全体的に清潔感が保たれていると思う。
- 狛江の放射線量の測定結果等のもう少し分かりやすい公表がない。
- 近所にビニールハウス、個人の畑があるが作物のゴミが飛んできて玄関先にたまり清掃が大変。
- 喫煙禁止ゾーンでも堂々とたばこを吸う人がいるのに改善されていない。駅前の喫煙ゾーンは外に煙が流れないようにして欲しい。
- 道路・公園等の美化、樹木の管理等、もう少しキレイにしていけたら緑がより美しくなると思う。
- 路上禁煙範囲の市内全域への拡大とその順守のための措置。喫煙スペース順守のための措置。

- 市民の活用がもう少しできないか。専門性を持つ市民を活かすべき。

20 市民参加・市民協働

- あまりそのような活動を目にしたことがないかもしれません。
- 市民より、もっと市政企画への意見を吸い上げて欲しい。
- 市のHPが分かりづらい。
- 現況の努力が見られる。
- 市内放送の言葉が聞き取れない。
- 何か改革は進んでいるのでしょうか。
- 市で情報発信しているのかもしれないが、知らない。
- 市民参加の推進はないと感じる。
- 野川、多摩川清掃等参加しているが、参加者が多い。
- バラバラでまとまりがない。
- 市民活動はやられていると思うが、何をやっているのか見えない。やはり情報発信が弱いのでは。
- このアンケートを含めて、市民を巻き込んだ取り組みは有意義である。市民の声を吸い上げやすい媒体の検討を。
- 広報活動は十分であるが、活用できていないかもしれない。
- もっと情報発信があると良い。
- 多くの市民が参加出来るお祭りやイベントが多くなり、また市長が参加してくださり、狛江が活気付いてうれしく思う。
- 情報が共有化できているか疑問。地域交流が盛んになれば、情報網は自然に広がるかもしれない。学校にもシルバーさんの活躍できる場があるといい。環境美化や見守り、伝承遊び、補習的な学習支援、不登校児の居場所づくりなど、安心して子育てできる環境は市が提供し、情報発信して欲しい。
- 情報を知る機会が少ない。
- 市民の意見を聞いて市民参加の市政であります様お願いします。
- 市民協働への参加意欲には驚くばかり。ますますの充実を願ってやみません。
- 今の市長さんになってからずいぶんよくなったと思います。
- 情報の共有化は充実しているとは思えない。
- 小さな市なのに参加している感は少ない。
- はっきりとした物が見えない。
- 市民参加のイベントをもう少し増やして欲しい。
- 困った事があった時、何か知りたい時、どこに聞けばよいかわかりません。市内の情報をたくさん知っていれば選択肢が増えると思います。
- 市が情報を発信している事を知らない。
- 市民参加の促進不足。

- 市民会館に関する提言案の取り上げに期待しています。役所主義から市民の意見を真摯に聞き入れる姿勢を望みます。
- パソコンのできない老人は情報を広報に頼るしかない。
- どこで共有しているのか。一般的にあまり知られていないようなイメージを受けます。もう少し自発的な発信があると嬉しいです。
- 町内会の回覧板の情報は古すぎて役に立たない。広報紙は駅を利用しないので手に入らない。メール等でのプッシュ型の情報発信を市役所をお願いしたが「個人情報が・・・」と言い訳ばかりで検討するつもりもない。「web でお知らせしてある」は言い訳にしか聞こえない。

21 行財政改革

- 市民にわかる様に説明されていない。
- 財政状況が悪いと聞くので不安。
- 簡素で効率的な行政基盤の構築。
- 全体をよく理解していないが市の健全な財政は重要。
- お金がないといって、公立校の備品も買えない。
- 職員の態度が良くなってきた。
- 市議会議員の収入明細が知りたい。
- 市の財政に繋がりがあり、効果が今ひとつと感じる。
- 簡素化が望ましい。シルバー人材センターや地域センター等の人員が有効に働いていない。
- 以前ほど財政状況についての説明を熱心にやらなくなったのではないか。
- 小さな市では財政基本の安定は困難である。世田谷区か調布市に吸収合併された方が住民福祉のためになる。
- 市役所からの郵便物で無駄なものがある。メール等にすれば労力、資源削減になる。
- 市民、日本国民の税金は無駄なく真面目に使っていただきたいです。
- 市民課は少し暇すぎるのでは。
- 無駄なサービスをやめ、財政を安定して欲しい。
- 財政状況が不安定。
- 市の規模に対して議員が多すぎる。税金がもったいない。
- 簡素で効率的な行財政の推進が必要。
- 財政難なので。
- 人口と比較して市議会議員の数が多すぎる。
- 調布市もしくは世田谷区と合併して欲しい。このままでは子どもも増えず、市として成り立たない。
- 財政収支と市民数に対する市議会議員の数が多すぎる。
- これ以上市民の負担が増えないようにして欲しい。

- 引っ越してきたばかりなので今後に期待しています。
- 市のコンセプトとそれに見合った支出になっているのか見えない。
- 財政基盤の強化により、もう少し粕江を活性化させたい。
- ムダをなくす。
- 介護保険、健康保険の増加はやむを得ないが 20 代・30 代の若い人の流入を促進するためにも財産支出はメリハリをつけ市民がより楽しめる機会を増やし、図書館・公民館の整備など思い切った投資をお願いしたい。
- 財政状況の改善は進んでいるのか市民として心配である。
- 市議会議員の仕事が見えないし、伝わってこない。
- 財政は回復しているようですが。
- 現在高収入者のリタイア後の住民税が減少した時にはどう対応するのか。
- 企業が少ない粕江市の財政は今後高齢化が進む中で健全な運営ができるのか。
- 事業例にも書かれていますが、少ない財源を使い、市民が求めるイベントを企画。
- 目標にマッチした行政改革を推進して欲しい。
- 効率的な行政運営を望む。しがらみのない行政を。
- 粕江は小さなまちであるので、市議会議員の数が多く、彼らがよく働いている感がない。簡素で効率良く市役所の職員も同様に働いて欲しい。
- 市議会議員の数が多いです。
- ぜひムダのない財政を。
- 住民税が高額です。財政改革に取り組み、負担を軽くして欲しい。
- 赤字財政をなくす。
- 現市長になってようやく少しずつまともになってきたと思う。防犯カメラもなかったなんて本当驚いた。市議も駅前で演説するようになった。夏に駅前で行われたお祭りは賑わって嬉しかった。分かりやすく目立つことをやって欲しい。
- 世田谷みたいに公募の債券発行ができないか。
- 企業誘致があまり進んでいないように思う。
- 財政状況があまり良くないと聞きます。ばらまきはやめて欲しい。余分な支出は控えて欲しい。
- 人件費並びに市職員の人員減、退職費の削減。
- 議員が多い。市役所の職員が多い。その業務に無駄がある。
- 財政赤字、解消の取組みが全く見えない。市民 1 人あたりの借金が多額すぎる。行政の縮小が必要。
- 市の財政の立て直し（借金を減らす）を進めてほしい。
- 職員は原則として市民に限る。（採用時に）
- 市議会議員の数が多いと思う。
- 市役所は毎週土日営業して欲しい。

皆さんの声を粕江市のまちづくりにいかします！



後期基本計画に関する市民アンケート



**粕江市をより魅力あるまちにするために
アンケートへのご協力をぜひお願いいたします！**

日頃より、粕江市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

粕江市は、将来都市像として掲げる『私たちがつくる水と緑のまち(第3次基本構想)』の実現に向け、行政活動の方向性を示す「粕江市後期基本計画」を定めており、この中で進捗状況を測る指標を設定しています。

今回のアンケートは、これらの指標のうち、市民の皆さんの状態や行動の現状値の把握に加え、今後の政策形成の資料として、市民の皆さんの関心ある分野における満足度を調査するために実施するものです。

なお、今回のアンケートは、平成28年4月1日時点で満18歳以上の方の中から無作為に抽出した2,500人の皆さんに送付させていただきましたが、回答いただいた内容は、匿名のデータとして統計的に処理しますので、ご迷惑をお掛けすることは一切ございません。

魅力あるまちづくりに向けて、調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの皆さんのご協力を
いただきますようお願い申し上げます。

平成28年4月

粕江市長 高橋 都彦



● ご記入にあたってのお願い ●

ご記入いただきました調査票は、同封されている返信用封筒に入れて、

4月25日(月)までに 郵便ポストに投函してください。(切手は不要です。)

【担当】粕江市企画財政部政策室企画調整担当

電話 03-3430-1111(内線 2451・2452)(平日午前8時30分から午後5時まで)

FAX 03-3430-6870

狛江市後期基本計画 市民アンケート調査票



質問は全部で 22 問です。ご協力をぜひお願いいたします。



◆ 以下の質問について、該当する項目 1 つに○をつけてください。

■ はじめに、あなたご自身のことについてお伺いします。

問 1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問 2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | |
|--------------|----------|--------------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 | 6. 60 歳～64 歳 |
| 7. 65 歳～69 歳 | 8. 70 歳代 | 9. 80 歳以上 |

問 3 世帯の構成を教えてください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみの世帯 |
| 3. 二世帯世帯（親・子） | 4. 三世帯世帯（親と子と孫） |
| 5. その他（ ） | |

問 4 あなたご自身も含め、ご家族の中に次の方はいらっしゃいますか。（該当するものすべてに○をつけてください。）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 高校生以下の子ども | 2. 65 歳以上の方 |
|--------------|-------------|

問 5 あなたがお住まいの地域を教えてください。

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1. 和泉本町 | 2. 中和泉 | 3. 西和泉 |
| 4. 元和泉 | 5. 東和泉 | 6. 猪方 |
| 7. 駒井町 | 8. 岩戸南 | 9. 岩戸北 |
| 10. 東野川 | 11. 西野川 | |

問 6 あなたは、狛江市に住んで何年になりますか。

- | | | |
|---------------|------------|-----------|
| 1. 生まれてから現在まで | 2. 1 年未満 | 3. 1～5 年 |
| 4. 6～10 年 | 5. 11～20 年 | 6. 21 年以上 |

■ 狛江市に対する考えについて伺います。

問 7 あなたは、今後も粕江市に住み続けたいと思いますか。

1. ずっと住みたい
2. 当分は住むつもり
3. できれば市外に移りたい
4. 市外に移りたい
5. わからない



■ 防災・防犯についてお伺いします。

問 8 あなたは、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会など、防災に関する催しに参加しましたか。

1. 参加した 2. 参加していない

問 9 あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意など、何らかの備えをしていますか。

1. 備えをしている 2. 特に備えはしていない

問 10 あなたは、防災会や避難所運営協議会など、市民が運営している自主防災組織が市内で活動していることを知っていますか。

1. 参加している 2. 参加していないが、知っている 3. 知らない

問 11 あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺など、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。

1. 対策をとったり心がけていることがある 2. 特に対策や心がけはしていない

■ お住まいの住宅についてお伺いします。

問 12 あなたがお住まいの住宅は、昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、または、その日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。

1. 昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられた住宅（新耐震基準）である
2. 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であるが、既に耐震改修を行っている、または、耐震診断の結果、耐震化の必要がないと判明している
3. 昭和 56 年 6 月 1 日より前に建てられた住宅であり、耐震改修を行っていない
4. わからない・その他（ ）

■ 健康についてお伺いします。

問 13 あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. かかりつけの医療機関がある | 2. かかりつけの医療機関はない |
|------------------|------------------|

■ 伝統・文化についてお伺いします。



問 14 あなたは、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組むなど、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 触れる機会があった | 2. 触れる機会がなかった |
|--------------|---------------|

問 15 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたことがありますか。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ある | 2. どちらかといえばある |
| 3. どちらかといえばない | 4. ない |

■ イベントや催しについてお伺いします。

問 16 あなたは、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に、狛江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 2 回以下 | 2. 3 回以上 |
|----------|----------|

■ 市内で生産される野菜についてお伺いします。



問 17 あなたは、狛江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 週に 1 回以上 | 2. 月に数回程度 |
| 3. 月に 1 回程度 | 4. 年に数回程度、またはそれ以下 |
| 5. 特に産地を意識していないのでわからない | 6. 狛江産の野菜は食べない |

■ スポーツ活動についてお伺いします。

問 18 あなたは、週に1回以上の頻度でスポーツ活動※をしていますか。

※「スポーツ活動」とは、サッカーやランニング、水泳などの近代スポーツのほか、体操やウォーキングなどの健康を志向するスポーツや、登山やハイキングなどの野外スポーツ、ダンス、ボウリング、ゲートボールなども含みます。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

■ 市民公益活動についてお伺いします。

問 19 あなたは、市民公益活動※に取り組んでいますか。

※「市民公益活動」とは、市民が自主的かつ自発的に行う不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動で、個人での清掃活動や見守り活動、ボランティアやNPO法人での活動等のことです。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. 取り組んでいない |
|------------|-------------|

■ コミュニティバス（こまバス）についてお伺いします。



問 20 「こまバス」事業についてどう思いますか。

※「こまバス」とは、路線バス等で解消できない公共交通不便地域の解消及び高齢者等の外出促進を図ることを目的に、市が補助金を出して小田急バスが運営しています。

- | |
|---------------------------|
| 1. 利用していて、非常に満足している |
| 2. 利用しているが、もう少し改善してほしい |
| 3. 利用していないが、事業の内容には理解できる |
| 4. 利用していないし、事業の内容に賛成もできない |

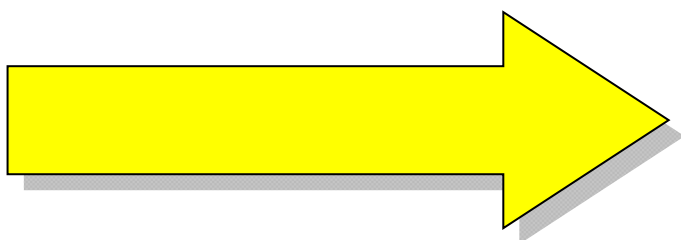
■ 地域の行事や活動、ふれあいの機会についてお伺いします。

◎この質問は、65歳以上（平成28年4月1日現在）の方のみお答えください。

問 21 あなたは、日ごろから地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会がありますか。

- | |
|---------------------------|
| 1. 定期的に活動やふれあいの機会がある |
| 2. 定期的ではないが、活動やふれあいの機会がある |
| 3. 活動やふれあいの機会はあまりない |
| 4. 活動やふれあいの機会がない |

最後に、全ての方に伺う質問がありますので、次のページへ進んでください。



狛江市のキャラクター紹介



日本一安心で安全なまち推進キャラクター
【安安丸（あんあんまる）】



「こまえ子育てねっと」のキャラクター
【えだまめ王子】



「音楽の街ー狛江」のキャラクター
【こまねちゃん】



「狛江ブランド野菜」のキャラクター
【おベジちゃん】



狛江市環境マスコットキャラクター
【えこまさん】



「こまバス」のキャラクター
【きたこま】

■ 関心のある分野における満足度をお伺いします。

問 22 ①：次ページの表から関心のある小分野を5つ選び、下の回答欄に番号を記入してください。

②：選んだ小分野の内容について、次の基準に従って、あなたの満足度の番号を記入してください。

【満足度の基準】

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかという満足している |
| 3. どちらかという不満がある | 4. 不満がある |

③：②で選んだ理由を記入してください。

【記入例】 2「交通」に関心があり、3「どちらかという不満がある」場合
5「地域振興」に関心があり、1「満足している」場合

①小分野 番号	②満足度	③：②の理由を記入して下さい。
2	3	見えづらいカーブミラーがある。
5	1	毎年いかだレースを楽しみにしている。

【回答欄】

①小分野 番号	②満足度	③：②の理由を記入して下さい。

分野における市の取組み及び各小分野における事業例

分野	番号	小分野	事業例
都市基盤	1	まちづくり	土地利用の計画的誘導，住宅施策の推進，都市拠点の形成，良好な景観の形成
	2	交通	交通環境の整備，道路整備の推進
市民生活	3	市民交流	地域交流の推進，都市間交流の推進
	4	市民文化	さらなる地域文化の振興，文化・芸術活動の推進
	5	地域振興	商工業の振興，都市農業の振興，観光の推進とイベントの充実，消費生活の充実
	6	生涯学習	生涯学習機会の充実，図書館利用の推進，スポーツ・レクリエーション活動の促進，歴史遺産・文化財の保存と活用
	7	防災・防犯	防災機能の強化，地域との連携，防犯対策の充実
	8	平和・人権	平和を求めるまちづくり，人権を尊重するまちづくり
子ども	9	子育て	保育環境の整備，子育て家庭への支援，ひとり親家庭への支援
	10	青少年	放課後対策の充実，青少年の自立と社会参加
	11	学校教育	生きる力を育む教育の推進，特別支援教育の推進，地域との連携の推進，教育環境の充実，教育施設の整備
福祉・健康	12	地域福祉	相談機能の充実，地域福祉活動の推進，ユニバーサルデザインの推進，避難行動要支援者対策
	13	高齢者福祉	自立生活の支援，生きがいづくりの推進，介護予防・認知症予防の推進，介護保険制度の推進
	14	障がい者福祉	相談体制の強化，障がい福祉サービスの充実，自立生活・社会参加の支援，発達障がい者（児）の支援，高次脳機能障がい・難病者（児）の支援，虐待防止の推進
	15	生活福祉	生活困窮者への支援，就労支援・就学支援体制の強化
	16	保健・医療	健康意識の向上，健康診査の充実，健康づくりの推進，母子保健の充実，地域医療体制の充実，感染症対策の充実，国民健康保険の安定的な運営
	17	自然環境	水環境の保全と活用，水循環の推進と下水道施設の整備，緑の保全と創出，公園の整備と管理
環境	18	循環型社会	ごみ減量化の推進，安定した資源回収体制の確立，安定的なごみ処理体制の確立
	19	環境保全	環境保全意識の啓発，低炭素社会の構築，日常生活の環境の維持，地域美化の推進，放射線量の測定・公表
	20	市民参加 市民協働	情報の共有化と積極的な情報発信，市民参加の促進，市民協働の推進
行財政改革	21	行財政改革	財政基盤の強化，簡素で効率的な行政基盤の構築

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

※返信用の封筒に入れて、4月25日（月）までに郵便ポストに投函してください。

登録番号 H28-22

平成28年度狛江市後期基本計画の指標等
に係る市民アンケート調査報告書

平成28年8月発行

発 行	狛江市
編 集	企画財政部 政策室
	狛江市和泉本町一丁目1番5号
	電話 03(3430)1111
印 刷	庁内印刷
頒布価格	150円